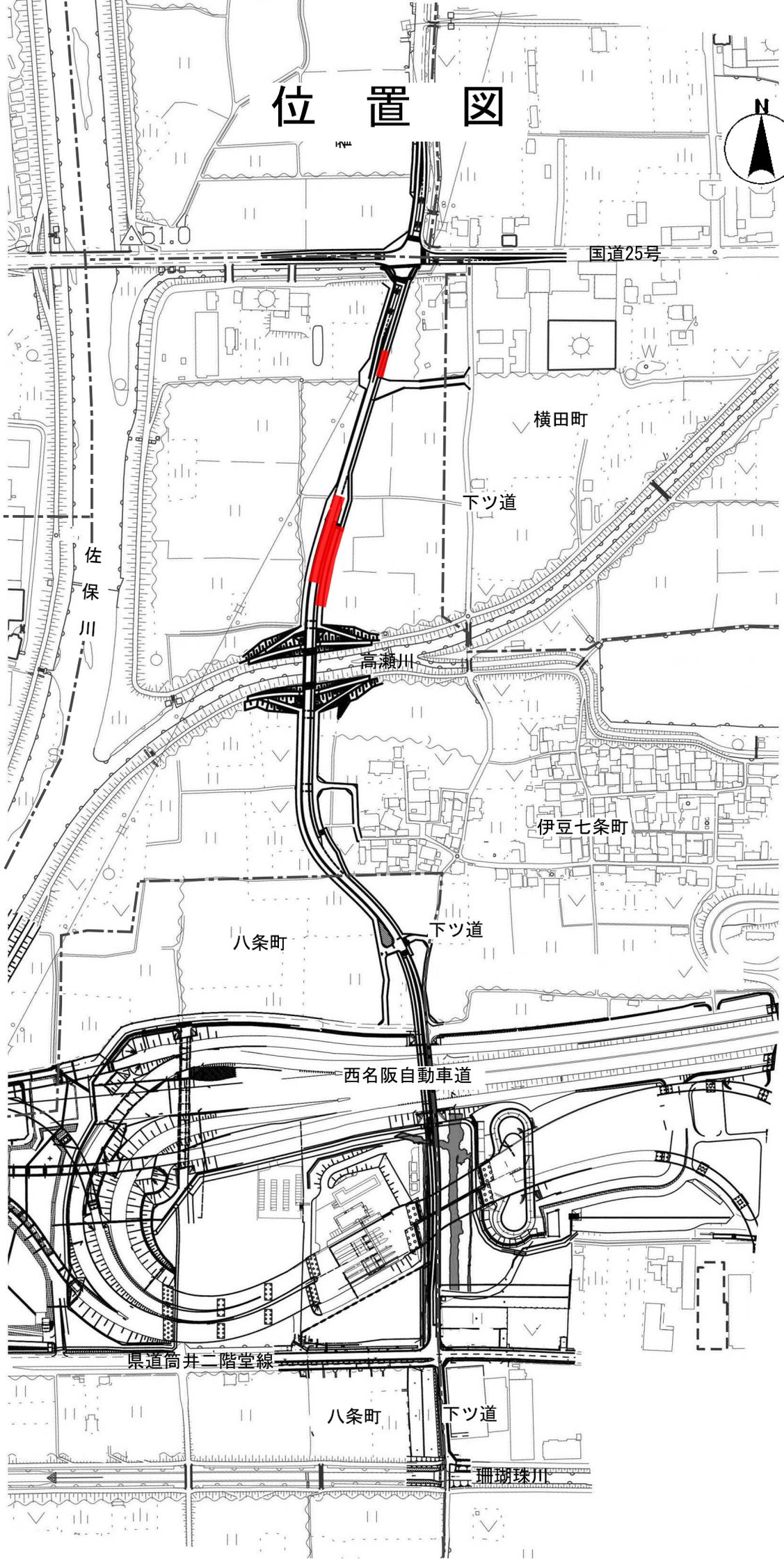
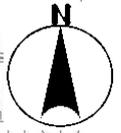


大和郡山市建設工事仕様書

1 工 事 名	伊豆七条高野線ほか4路線道路改良工事（1工区）
2 工 事 場 所	大和郡山市 伊豆七条町 地内
3 工 事 期 間	着手の日から令和8年2月20日まで
4 工 事 概 要	工事延長L=224m、道路土工 一式、擁壁工 一式、排水構造物工 一式、付帯工 一式
5 事業担当課	都市建設部 建設課
6 契 約 日	落札の日の通知を受けた日を含み5日以内（市役所の業務の休みの日を除く。）
7 契 約 保 証	請負金額の10%以上とし、契約締結までに手続きを完了すること。現金による場合は契約を締結する際に納付すること。ただし、設計金額が5,000万円未満で大和郡山市契約規則第22条第3号に該当する場合は免除する。
8 支 払 事 項	前 払 金 請負金額が300万円以上の場合は請求が可能である。 ただし、前払金として請負金額の40%、中間前払金として請負金額の20%を限度とする。 部分出来高払 なし 完 了 払 金 工事完成検査合格後、請求のあった日から40日以内に支払うものとする。
9 質 問 事 項	質問書提出日時 令和7年9月9日午前9時から正午まで 質問方法 指定の質問書（ホームページ→しごと・産業→入札・契約→建設工事・コンサルタント業務等→入札関係書類（工事）からダウンロードできます）により事業担当課へ持参すること。 提出先 都市建設部建設課 質問回答日 令和7年9月11日午後1時から開札前日まで 質問回答場所 大和郡山市ホームページ→しごと・産業→入札・契約→建設工事・コンサルタント業務等→建設工事・建設工事に係る業務委託等入札のお知らせ（質問・回答を掲載しました）にて閲覧できます。 そ の 他 質問がない場合は、質問書の提出は必要ありません。また、質問・回答がない場合は、ホームページへの掲載はありません。

位置図



特記仕様書

第1条 伊豆七条高野線ほか4路線道路改良工事（1工区）の施工にあたっては、奈良県県土マネジメント部(技術管理課ホームページ参照)の「土木工事共通仕様書〔最新版〕」（以下共通仕様書）、「土木工事施工管理基準〔最新版〕」、「土木請負工事必携〔最新版〕」によるものとする。

第2条 各共通仕様書に対する特記及び追加事項は、この特記仕様書によるものとする。

第3条 請負者は、当該工事に関する諸法令を遵守し、工事の円滑な進捗を図るとともに、諸法令の適用運用は請負者の責任において行わなければならない。

第1章 総 則

1. 設計図書の照査

本工事の施工にあたっては、事前に設計図書の照査を行うものとし、照査の事実を施工計画書、または工事打合せ簿等より報告すること。

2. 工事の着手

本工事の測量、材料発注等については、契約後速やかに着手すること。

また本体工事については、11月頃からを想定しているが、地元自治会との協議が必要なため、監督職員の指示があるまで工事を行ってはならない。

3. 施工計画書の提出

施工計画書については、設計図書の内容及び現場条件を反映させ、契約後、土曜日、日曜日、祝日等を除き10日以内に監督職員に提出しなければならない。

4. 施工体制について（建設業法・入札契約適正化法）

公共工事を受注した建設業者が下請契約を締結するときは、その金額にかかわらず、施工体制台帳を作成し、その写しを発注者に提出しなければならない。

また、施工体系図を作成し、工事関係者の見やすい場所及び公衆の見やすい場所に掲げるとともにその写しを発注者に提出しなければならない。

尚、工事の進行によって下請業者の変更があった場合は、すみやかに施工体系図等を変更し、その写しを発注者に提出しなければならない。

5. 請負者相互の協力

本工事区間に工事の盛土に使用する土材料を搬入するため、国土交通省の土砂搬入工事を予定しており、施工に際しては相互連絡調整を密にして行うこと。

6. 工事現場発生品

現場発生品については、現場発生品調書を作成し、取り扱いについて、監督職員と協議すること。

7. 事故報告について

請負業者は、工事施工中に工事事故が発生した場合には、直ちに監督職員に通報するとともに、市指定の事故報告書を作成し、提出しなければならない。

8. 施工時間及び施工時間の変更

施工時間は、午前8時から午後5時とするが、関係機関等との調整の結果、作業時間帯に変更が生じた場合は監督職員と協議するものとし、設計変更の対象とする。

9. 各種保険及び退職金制度について

請負者は、雇用保険法、労働者災害補償保険法、健康保険法及び中小企業退職金共済法の規定により、雇用者等の雇用形態に応じ、雇用者等を被保険者とするこれらの保険に加入しなければならない。

なお、建設業退職金共済制度に該当する場合は同組合に加入し、その掛金収納書（発注者用）を工事請負契約締結後原則1ヶ月以内に、発注者に提出しなければならない。

また、「建設業退職金共済制度適用事業主工事現場標識」（シール）を現場に掲示し、この制度に対する下請の事業主と労働者の意識の向上を図ること。

第2章 材 料

1. 資材等の県産品利用促進

請負者は、地場産業の活性化を図るため、建設資材・物品等調達については奈良県産品の使用をより一層努めること。

奈良県産品とは次の①から②に示すものとする。

- ① 県内の工場等（本店が県内にあり、工場が県外にある場合も含む）で製造・加工された資材・製品
- ② 奈良県リサイクル認定製品

2. 材料に関する指示事項

(1) 再生材の使用について

イ. 本工事の施工において使用する再生材については、工事目的物に要求される品質等を考慮したうえで、工事施工箇所から20kmの範囲内で、奈良県内に再資源化施設がある場合は、県内の再資源化施設で製造された再生材を使用すること。

ただし、当該工事の工期、施工条件等により、必要とする量が確保できない場合は、監督職員と協議すること。

ロ. 上記イ.に記載しない再生材の使用にあたっては、奈良県産品の使用をより一層努めること。

ハ. 再生材の使用にあたっては、「再生材の使用に関する取り扱いについて」（入札検査課カウンターにて閲覧及び大和郡山市ホームページ→しごと・産業→入札・契約→建設工事・コンサルタント業務等→基準関連）を参照。

ニ. 再生材の使用にあたっては、使用前に、監督職員に再資源化施設が発行する試験成績書を提出すること。また、不純物の混入が無いこと等、現場にて搬入時にその品質確認を行うこと。

現場に搬入された再生材が、品質等その使用が不相当と監督職員から指示された場合には、

これを取り替えるとともに、新たに搬入する材料については、再検査（または確認）を受けること。

- (2) 地盤改良工について、セメント系固化材の使用については、六価クロム溶出試験（環境庁告示46号溶出試験）を1検体行い、安全性を確認した上で使用すること。
- (3) レディーミクストコンクリートについては、「レディーミクストコンクリートの調達について」および「適正なコンクリート工事実施に関わる請負業者の遵守事項」（入札検査課カウンターにて閲覧及び大和郡山市ホームページ→しごと・産業→入札・契約→建設工事・コンサルタント業務等→基準関連）を参照。
- (4) 本工事に使用するコンクリートの水セメント比は、鉄筋コンクリートについては55%以下、無筋コンクリートについては60%以下とするものとする。
ただし、水セメント比の上限値の規定にともない、呼び強度を変更する場合は設計変更の対象としない（水中コンクリート等）。
- (5) 現場打ちの鉄筋コンクリート構造物におけるスランプ値の設定等について
 - イ. 現場の鉄筋コンクリート構造物の施工にあたっては、「流動性を高めた現場打ちコンクリートの活用に関するガイドライン（平成29年3月）」を基本とし、構造物の種類、部材の種類と大きさ、鋼材の配筋条件、コンクリートの運搬、打込み、締固め等の作業条件を適切に考慮し、スランプ値を設定するものとする。ただし、一般的な鉄筋コンクリート構造物においては、スランプ値は12cmとすることを標準とする。
 - ロ. 請負者は、設計図書のスランプ値の変更に際して、コンクリート標準示方書（施工編）の「最小スランプの目安」等に基づき協議資料を作成し、監督員へ提出し協議するものとする。
なお、品質確認方法については、監督員と協議するものとする。
 - ハ. 奈良県県土マネジメント部の土木工事共通仕様書〔最新版〕及び設計図書等の関係図書に記載のある一般的な鉄筋コンクリート構造物のスランプ値は、8cmを12cmと読み替える。

第3章 施 工

1. 施工一般事項

- (1) コンクリートの養生期間については、監督職員と協議の上、全体工程を決定すること。
- (2) 設計図書と異なる工法、材料等を使用したい場合は、必ず現場代理人を通じ発注者と協議すること。
- (3) 構造物基礎の地盤改良の添加量については事前に配合試験を実施して決定するものとし、その結果について監督員と協議すること。JISA1216（土の一軸圧縮強度試験方法）に基づき実施すること。配合試験により決定された地盤改良の添加量については設計変更の対象とする。試験の実施における計画について事前に監督員と協議を行い実施するものとする。試験にかかる費用については共通仮設費の率に含まれている。
- (4) 構造物基礎の地盤改良後に当該現場での平板載荷試験を行い所定の地耐力が確保されているか確認し、測定結果を監督員に報告すること。

- (5) 施工ヤードとして民地を無償借地することを想定している。借地した箇所については、工事完了後は原状復旧するものとする。借地する箇所及び周辺の民地について、工事に使用する土砂や碎石等が田畑に混入しないよう細心の注意を払うこと。
- (6) 各田畑に設置する坂路及び一筆柵については、施工前に形状及び設置位置等について監督員又は各地権者に確認をとること。
- (7) 工事時間以外における現場の安全対策を徹底すること。

第4章 補足事項

1. 現場代理人等について

「建設工事及び建設工事に伴う委託業務（植栽維持管理業務含）に係る現場代理人等について」（入札検査課カウンターにて閲覧及び大和郡山市ホームページ→しごと・産業→入札・契約→建設工事・コンサルタント業務等→基準関連）を参照。

2. 下請人の市内建設業者の優先選定

請負者は、下請契約を締結する場合には、当該契約の相手を大和郡山市内に本店を有するものの中から選定するよう努めること。

3. コリンス(CORINS) への登録

最新の「奈良県土木工事共通仕様書(案)」のとおり。

第5章 その他

1. 工事用地等の使用

工事用地については隣接する田を無償借地することを想定している。工事完了後は借地した土地の復旧を行い、地権者立ち会いのもと了解を得て返却すること。

2. 一般事項

(1) 住民対策

- イ. 公共事業とはいえ通行者や沿道の住民に、迷惑をかけながら施工（営利活動）をしているという意識を請負人は、代表者以下、作業員に至るまで十分に徹底すること。
- ロ. 地元との意志の疎通をはかり、苦情、トラブル等の解消に努め問題が起これば、請負人が責任を持って対処すること。
- ハ. 第三者に理解できるよう予告、工事、交通規制等の看板・標識を設置すること。
- ニ. 現場代理人・主任技術者は、ネーム入り制服・ヘルメット・腕章等作業員と区別できるものを着用し、工事内容を十分理解して住民からの質問には、的確に説明すること。
- ホ. 作業の内容・時期・時間等は、監督職員と打ち合わせどおりとし、変更のある場合は、監督員との了解だけでなく地元とも協議をすること。
- ヘ. トラブルや苦情には誠実に対応し、明らかに因果関係のない場合を除き迅速に対処すること。
- ト. 工事区間内や運搬経路の路面は、良好に保つために巡回し、転倒・泥はね・ほこり等の苦情のないようにすること。特に雨天時は注意すること。

- チ. 道路横断管・暗渠排水管等の露出があった場合は、注意して施工すること。またその排水管に損傷を与えた場合は、部分的な補修ではなく全面的に入れ替えること。
 - リ. 舗装復旧については、路面工作物とのなじみに留意し、縦横断勾配を確保して水のたまらないように平滑に仕上げること。
 - ヌ. 個人の水道・電気・土地等の無断使用は絶対しないこと。
 - ル. 交通誘導員についても前述の主旨をわきまえ、通行者を優しく丁寧に誘導・指示させること。
 - ヲ. 苦情・事故・要望・対処等の事実は、監督職員にその都度詳細に報告書にして提出し協議すること。
- (2) 工事による地元営業店の支障、地元行事、し尿、ゴミ収集、緊急時の対策は十分検討し考慮しておかねばならない。

事業費総括表

大和郡山市

課長		課長 補佐		課長 補佐		係長		主査		検算		設計	
年 月 日	令和7年7月					工 事 概 要	工事延長L=224m 道路土工 一式 擁壁工 一式 排水構造物工 一式 付帯工 一式						
工事番号	第 号												
河川名・路線名等													
施行位置	大和郡山市 伊豆七条町 地内												
工事名	伊豆七条高野線ほか4路線道路改良工事(1工区)												
	認 可					実 施			適 要				
工事費													
						円 円)							
	<small>(内消費税及び地方消費税相当額)</small>												
備考													

事業費総括表

費 目	金 額	適 要
事業費		
工事費		
本工事費		
付帯工事費		
測量及び設計費		
用地費及び補償費		
機械器具費		
営繕費		
換地諸費		
工事雑費		
事務費		

間 接 工 事 明 細 書

設 計 条 件				
工 種	道路改良工事	工事日数(内冬日数)		共通仮設費対象外額
場所区分	補正なし	支給品費		現場管理費対象外額
前払い率	35%超え	処分費		一般管理費対象外額
契約保証区分	補正なし	処分除外費		支給共仮費対象外額
積雪寒冷地域	なし			

算 出 基 礎

※補正係数を乗じる場合は係数を乗じて、小数3位四捨五入2位止めとする。

共 通 仮 設 費 = 対象額 × 率
 = × %
 =

対象額 = 直接工事費 + 支給品費 + 事業損失防止施設費 - 共通仮設費対象外額 - 支給共仮費対象外額 + 準備費処分費 - 処分除外費
 = + + - - + -
 =

率 = 対象額による率 × 地域補正係数
 = % ×
 = % × → ∴ %

対象額による率 = %

現 場 管 理 費 = 対象額 × 率
 = × %
 =

対象額 = 直接工事費 + 共通仮設費 + 支給品費 + 支給品費(現) - 現場管理費対象外額 - 支給現場費対象外額 - 処分除外費
 = + + + - - -
 =

率 = 対象額による率 × 地域補正係数
 = % ×
 = % × → ∴ %

対象額による率 = %

間 接 工 事 明 細 書

算 出 基 礎

$$\begin{aligned} \text{一 般 管 理 費} &= \text{対象額} \times \text{率} + \text{対象額} \times \text{契約保証補正值} - \text{調整額} \\ &= \quad \times \quad \% + \quad \times \quad \% - \\ &= \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} \text{対象額} &= \text{工事原価} - \text{一般管理費対象外額} - \text{処分除外費} + \text{一般管理補正額} \\ &= \quad - \quad - \quad + \\ &= \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} \text{率} &= \text{対象額による率} \times \text{前払補正} \\ &= \quad \% \times \\ &= \quad \% \times \rightarrow \therefore \quad \% \end{aligned}$$

$$\text{対象額による率} = \quad \%$$

C- 1号		道路土工					1式当たり	単価表
名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要		
掘削	土砂、オープンカット、無し、無し、5,000 m3未満	m3	310				施工P-01	
	土質:土砂 施工方法:オープンカット 押土の有無:無し							
	障害の有無:無し 施工数量:5,000m3未満							
路床盛土	2.5m未満	m3	40				施工P-02	
	施工幅員:2.5m未満							
路床盛土	2.5m以上4.0m未満	m3	40				施工P-03	
	施工幅員:2.5m以上4.0m未満							
路床盛土	4.0m以上、20,000m3未満、無し	m3	520				施工P-04	
	施工幅員:4.0m以上 施工数量:20,000m3未満 障害の有無:無し							
路体(築堤)盛土	2.5m未満	m3	80				施工P-05	
	施工幅員:2.5m未満							
路体(築堤)盛土	4.0m以上、20,000m3未満、無し	m3	80				施工P-06	
	施工幅員:4.0m以上 施工数量:20,000m3未満 障害の有無:無し							

C- 1号単価表(施工P-01)

積算単位:m3

標準単価:

掘削/土砂、オープンカット、無し、無し、5,000m3未満

土質:土砂、施工方法:オープンカット、押土の有無:無し、障害の有無:無し、施工数量:5,000m3未満

名 称 / 規 格		単 位	構 成 比	単 価 (東京)	単 価	摘 要
機械K			44.26			
K 1	バックホウ(クローラ型) 超低騒音型 排対型(3次基準)	供/日	44.26			
K 2						
K 3						
K 4						
K 5						
労務R			36.73			
R 1	運転手(特殊)	人	36.73			
R 2						
R 3						
R 4						
R 5						
材料Z			19.01			
Z 1	軽油	L	19.01			
Z 2						
Z 3						
Z 4						
Z 5						
市場S						

P' =

$$\begin{aligned}
 & \times \left\{ \left(\frac{44.26}{100} \times \frac{44.26}{44.26} \right) \times \frac{44.26}{44.26} \right. \\
 & + \left(\frac{36.73}{100} \times \frac{36.73}{36.73} \right) \times \frac{36.73}{36.73} \\
 & + \left(\frac{19.01}{100} \times \frac{19.01}{19.01} \right) \times \frac{19.01}{19.01} \\
 & \left. + \frac{100-44.26-36.73-19.01}{100} \right\} =
 \end{aligned}$$

C- 1号単価表(施工P-02)
 路床盛土/2.5m未満
 施工幅員:2.5m未満

積算単位:m3

標準単価:

名 称 / 規 格		単 位	構 成 比	単 価 (東京)	単 価	摘 要
機械K			0.81			
K 1	振動ロー賃料/ハンドガイト式	日	0.81			
K 2						
K 3						
K 4						
K 5						
労務R			98.92			
R 1	普通作業員	人	89.26			
R 2	特殊作業員	人	9.66			
R 3						
R 4						
R 5						
材料Z			0.27			
Z 1	軽油	L	0.27			
Z 2						
Z 3						
Z 4						
Z 5						
市場S						

P' =

$$\begin{aligned}
 & \times \left\{ \left(\frac{0.81}{100} \times \frac{\quad}{\quad} \right) \times \frac{0.81}{0.81} \right. \\
 & + \left(\frac{89.26}{100} \times \frac{\quad}{\quad} + \frac{9.66}{100} \times \frac{\quad}{\quad} \right) \times \frac{98.92}{89.26+9.66} \\
 & + \left(\frac{0.27}{100} \times \frac{\quad}{\quad} \right) \times \frac{0.27}{0.27} \\
 & \left. + \frac{100-0.81-98.92-0.27}{100} \right\} =
 \end{aligned}$$

C- 1号単価表(施工P-03)

路床盛土/2.5m以上4.0m未満

施工幅員:2.5m以上4.0m未満

積算単位:m3

標準単価:

名 称 / 規 格		単 位	構 成 比	単 価 (東京)	単 価	摘 要
機械	K		15.83			
	K 1	日	7.93			振動ロー賃料/搭乗式 コンパインド型
	K 2	日	7.90			バックホ賃料/クロー型 後方超小旋回型
	K 3					
	K 4					
	K 5					
労務	R		75.68			
	R 1	人	67.44			運転手(特殊)
	R 2	人	8.24			普通作業員
	R 3					
	R 4					
	R 5					
材料	Z		8.49			
	Z 1	L	8.49			軽油
	Z 2					
	Z 3					
	Z 4					
	Z 5					
市場	S					

P' =

$$\begin{aligned}
 & \times \left\{ \left(\frac{7.93}{100} \times \frac{15.83}{7.93+7.90} + \frac{7.90}{100} \times \frac{15.83}{7.93+7.90} \right) \times \frac{15.83}{7.93+7.90} \right. \\
 & + \left(\frac{67.44}{100} \times \frac{75.68}{67.44+8.24} + \frac{8.24}{100} \times \frac{75.68}{67.44+8.24} \right) \times \frac{75.68}{67.44+8.24} \\
 & + \left(\frac{8.49}{100} \times \frac{8.49}{8.49} \right) \times \frac{8.49}{8.49} \\
 & \left. + \frac{100-15.83-75.68-8.49}{100} \right\} =
 \end{aligned}$$

C- 1号単価表(施工P-04)

積算単位:m3

標準単価:

路床盛土/4.0m以上、20,000m3未満、無し

施工幅員:4.0m以上、施工数量:20,000m3未満、障害の有無:無し

名 称 / 規 格		単 位	構 成 比	単 価 (東京)	単 価	摘 要
機械K			18.46			
K 1	ブルドーザ賃料/湿地	日	9.86			
K 2	振動ローザ賃料/搭乗式 コンバインド型 フラット・シングルドラム型	日	8.60			
K 3						
K 4						
K 5						
労務R			65.59			
R 1	運転手(特殊)	人	45.48			
R 2	普通作業員	人	20.11			
R 3						
R 4						
R 5						
材料Z			15.95			
Z 1	軽油	L	15.95			
Z 2						
Z 3						
Z 4						
Z 5						
市場S						

P' =

$$\begin{aligned}
 & \times \left\{ \left(\frac{9.86}{100} \times \frac{18.46}{9.86+8.60} + \frac{8.60}{100} \times \frac{18.46}{9.86+8.60} \right) \times \frac{18.46}{9.86+8.60} \right. \\
 & + \left(\frac{45.48}{100} \times \frac{65.59}{45.48+20.11} + \frac{20.11}{100} \times \frac{65.59}{45.48+20.11} \right) \times \frac{65.59}{45.48+20.11} \\
 & + \left(\frac{15.95}{100} \times \frac{15.95}{15.95} \right) \times \frac{15.95}{15.95} \\
 & \left. + \frac{100-18.46-65.59-15.95}{100} \right\} =
 \end{aligned}$$

C- 1号単価表(施工P-05)
 路体(築堤)盛土/2.5m未満
 施工幅員:2.5m未満

積算単位:m3

標準単価:

名 称 / 規 格		単 位	構 成 比	単 価 (東京)	単 価	摘 要
機械K			0.70			
K 1	振動ロー賃料/ハンドガイト式	日	0.70			
K 2						
K 3						
K 4						
K 5						
労務R			99.06			
R 1	普通作業員	人	90.63			
R 2	特殊作業員	人	8.43			
R 3						
R 4						
R 5						
材料Z			0.24			
Z 1	軽油	L	0.24			
Z 2						
Z 3						
Z 4						
Z 5						
市場S						

P' =

$$\begin{aligned}
 & \times \left\{ \left(\frac{0.70}{100} \times \frac{0.70}{0.70} \right) \times \frac{0.70}{0.70} \right. \\
 & + \left(\frac{90.63}{100} \times \frac{99.06}{90.63+8.43} + \frac{8.43}{100} \times \frac{99.06}{90.63+8.43} \right) \times \frac{99.06}{90.63+8.43} \\
 & + \left(\frac{0.24}{100} \times \frac{0.24}{0.24} \right) \times \frac{0.24}{0.24} \\
 & \left. + \frac{100-0.70-99.06-0.24}{100} \right\} =
 \end{aligned}$$

C- 1号単価表(施工P-06)

積算単位:m3

標準単価:

路体(築堤)盛土/4.0m以上、20,000m3未満、無し

施工幅員:4.0m以上、施工数量:20,000m3未満、障害の有無:無し

名 称 / 規 格		単 位	構 成 比	単 価 (東京)	単 価	摘 要
機械K			17.97			
K 1	ブルドーザ賃料/湿地	日	11.28			
K 2	振動ローザ賃料/搭乗式 コンバインド型 フラット・シングルドラム型	日	6.69			
K 3						
K 4						
K 5						
労務R			66.93			
R 1	運転手(特殊)	人	46.30			
R 2	普通作業員	人	20.63			
R 3						
R 4						
R 5						
材料Z			15.10			
Z 1	軽油	L	15.10			
Z 2						
Z 3						
Z 4						
Z 5						
市場S						

P' =

$$\begin{aligned}
 & \times \left\{ \left(\frac{11.28}{100} \times \frac{11.28}{11.28+6.69} + \frac{6.69}{100} \times \frac{6.69}{11.28+6.69} \right) \times \frac{17.97}{11.28+6.69} \right. \\
 & + \left(\frac{46.30}{100} \times \frac{46.30}{46.30+20.63} + \frac{20.63}{100} \times \frac{20.63}{46.30+20.63} \right) \times \frac{66.93}{46.30+20.63} \\
 & + \left(\frac{15.10}{100} \times \frac{15.10}{15.10} \right) \times \frac{15.10}{15.10} \\
 & \left. + \frac{100-17.97-66.93-15.10}{100} \right\} =
 \end{aligned}$$

C- 2号単価表(施工P-01)

積算単位:m3

標準単価:

床掘り/土砂、標準、無し、無し

土質:土砂、施工方法:標準、土留方式の種類:無し、障害の有無:無し

名 称 / 規 格		単 位	構 成 比	単 価 (東京)	単 価	摘 要
機械K			23.14			
K 1	バックホウ賃料/クローラ型	日	23.14			
K 2						
K 3						
K 4						
K 5						
労務R			53.20			
R 1	運転手(特殊)	人	53.20			
R 2						
R 3						
R 4						
R 5						
材料Z			23.66			
Z 1	軽油	L	23.66			
Z 2						
Z 3						
Z 4						
Z 5						
市場S						

P' =

$$\begin{aligned}
 & \times \left\{ \left(\frac{23.14}{100} \times \frac{23.14}{23.14} \right) \times \frac{23.14}{23.14} \right. \\
 & + \left(\frac{53.20}{100} \times \frac{53.20}{53.20} \right) \times \frac{53.20}{53.20} \\
 & + \left(\frac{23.66}{100} \times \frac{23.66}{23.66} \right) \times \frac{23.66}{23.66} \\
 & \left. + \frac{100-23.14-53.20-23.66}{100} \right\} =
 \end{aligned}$$

C- 2号単価表(施工P-02)

積算単位:m3

標準単価:

埋戻し/最大埋戻幅1m以上4m未満

施工方法:最大埋戻幅1m以上4m未満

名 称 / 規 格		単 位	構 成 比	単 価 (東京)	単 価	摘 要
機械	K		9.76			
	K 1	日	8.18			
	K 2	日	1.48			
	K 3	日	0.10			
	K 4					
	K 5					
労務	R		81.50			
	R 1	人	39.69			
	R 2	人	26.02			
	R 3	人	15.79			
	R 4					
	R 5					
材料	Z		8.74			
	Z 1	L	8.61			
	Z 2	L	0.13			
	Z 3					
	Z 4					
	Z 5					
市場	S					

$$\begin{aligned}
 P' = & \\
 & \times \left\{ \left(\frac{8.18}{100} \times \frac{9.76}{8.18+1.48+0.10} + \frac{1.48}{100} \times \frac{9.76}{8.18+1.48+0.10} + \frac{0.10}{100} \times \frac{9.76}{8.18+1.48+0.10} \right) \right. \\
 & + \left(\frac{39.69}{100} \times \frac{81.50}{39.69+26.02+15.79} + \frac{26.02}{100} \times \frac{81.50}{39.69+26.02+15.79} + \frac{15.79}{100} \times \frac{81.50}{39.69+26.02+15.79} \right) \\
 & + \left(\frac{8.61}{100} \times \frac{8.74}{8.61+0.13} + \frac{0.13}{100} \times \frac{8.74}{8.61+0.13} \right) \\
 & \left. + \frac{100-9.76-81.50-8.74}{100} \right\} =
 \end{aligned}$$

C- 2号単価表(施工P-03)

積算単位:m3

標準単価:

埋戻し/最大埋戻幅1m未満

施工方法:最大埋戻幅1m未満

名 称 / 規 格		単 位	構 成 比	単 価 (東京)	単 価	摘 要
機械K			9.57			
K 1	バックホウ(クローラ型) 超低騒・後方超小旋 排対型(2014年)	供/日	8.96			
K 2	タンパ 賃料	日	0.61			
K 3						
K 4						
K 5						
労務R			86.79			
R 1	普通作業員	人	53.01			
R 2	特殊作業員	人	25.36			
R 3	運転手(特殊)	人	8.42			
R 4						
R 5						
材料Z			3.64			
Z 1	軽油	L	2.80			
Z 2	ガソリン/レギュラー	L	0.84			
Z 3						
Z 4						
Z 5						
市場S						

$$\begin{aligned}
 P' = & \\
 & \times \left\{ \left(\frac{8.96}{100} \times \frac{9.57}{8.96+0.61} + \frac{0.61}{100} \times \frac{9.57}{8.96+0.61} \right) \times \frac{9.57}{8.96+0.61} \right. \\
 & + \left(\frac{53.01}{100} \times \frac{86.79}{53.01+25.36+8.42} + \frac{25.36}{100} \times \frac{86.79}{53.01+25.36+8.42} + \frac{8.42}{100} \times \frac{86.79}{53.01+25.36+8.42} \right) \times \frac{86.79}{53.01+25.36+8.42} \\
 & + \left(\frac{2.80}{100} \times \frac{3.64}{2.80+0.84} + \frac{0.84}{100} \times \frac{3.64}{2.80+0.84} \right) \times \frac{3.64}{2.80+0.84} \\
 & \left. + \frac{100-9.57-86.79-3.64}{100} \right\} =
 \end{aligned}$$

C- 3号		プレキャスト擁壁工					1式当たり	単価表
名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要		
プレキャスト擁壁設置	0.5m以上1.0m以下、無し、有り	m	6				施工P-01	
	プレキャスト擁壁高さ:0.5m以上1.0m以下 基礎碎石の有無:無し 均しコンクリートの有無:有り							
プレキャスト擁壁設置	1.0mを超え2.0m以下、無し、有り	m	108				施工P-02	
	プレキャスト擁壁高さ:1.0mを超え2.0m以下 基礎碎石の有無:無し 均しコンクリートの有無:有り							
プレキャスト擁壁設置	2.0mを超え3.5m以下、無し、有り	m	8				施工P-03	
	プレキャスト擁壁高さ:2.0mを超え3.5m以下 基礎碎石の有無:無し 均しコンクリートの有無:有り							
嵩上げコンクリート		式	1				C- 9号単価表	
L型擁壁材料費	P型	式	1					
L型擁壁材料費	H型	式	1					
L型擁壁材料費	G型	式	1					
安定処理	バックホ、構造物基礎、1m以下	m ²	267				施工P-04	
	使用機種:バックホ 施工箇所:構造物基礎 混合深さ:1m以下							
計								

C- 3号単価表(施工P-01)

積算単位:m

標準単価:

プレキャスト擁壁設置/0.5m以上1.0m以下、無し、有り

プレキャスト擁壁高さ:0.5m以上1.0m以下、基礎碎石の有無:無し、均しコンクリートの有無:有り

名 称 / 規 格		単 位	構 成 比	単 価 (東京)	単 価	摘 要
機械	K		2.11			
	K 1	バックホウ賃料/クローラ型 クレーン付	日	1.23		
	K 2					
	K 3					
	K 4					
	K 5					
労務	R		24.39			
	R 1	普通作業員	人	5.17		
	R 2	土木一般世話役	人	3.12		
	R 3	運転手(特殊)	人	2.99		
	R 4	特殊作業員	人	2.89		
	R 5					
材料	Z		73.50			
	Z 1	コンクリート擁壁(中地震対応型)宅認(q=10kN/m ²)/1000型(L=2.0m)	個	71.89		
	Z 2	軽油	L	0.94		
	Z 3					
	Z 4					
	Z 5					
市場	S					

P' =

$$\begin{aligned}
 & \times \left\{ \left(\frac{1.23}{100} \times \frac{2.11}{1.23} \right) \times \frac{2.11}{1.23} \right. \\
 & + \left(\frac{5.17}{100} \times \frac{24.39}{5.17+3.12+2.99+2.89} + \frac{3.12}{100} \times \frac{24.39}{5.17+3.12+2.99+2.89} + \frac{2.99}{100} \times \frac{24.39}{5.17+3.12+2.99+2.89} + \frac{2.89}{100} \times \frac{24.39}{5.17+3.12+2.99+2.89} \right) \\
 & + \left(\frac{71.89}{100} \times \frac{73.50}{71.89+0.94} + \frac{0.94}{100} \times \frac{73.50}{71.89+0.94} \right) \times \frac{73.50}{71.89+0.94} \\
 & \left. + \frac{100-2.11-24.39-73.50}{100} \right\} =
 \end{aligned}$$

C- 3号単価表(施工P-02)

積算単位:m

標準単価:

プレキャスト擁壁設置/1.0mを超え2.0m以下、無し、有り

プレキャスト擁壁高さ:1.0mを超え2.0m以下、基礎砕石の有無:無し、均しコンクリートの有無:有り

名 称 / 規 格		単 位	構 成 比	単 価 (東京)	単 価	摘 要
機械	K		1.63			
K 1	バックホウ賃料/クローラ型 クレーン付	日	0.89			
K 2						
K 3						
K 4						
K 5						
労務	R		18.79			
R 1	普通作業員	人	3.74			
R 2	土木一般世話役	人	2.26			
R 3	運転手(特殊)	人	2.17			
R 4	特殊作業員	人	2.09			
R 5						
材料	Z		79.58			
Z 1	コンクリート擁壁(中地震対応型)宅認(q=10kN/m ²)/1600型(L=2.0m)	個	78.34			
Z 2	軽油	L	0.68			
Z 3						
Z 4						
Z 5						
市場	S					

P' =

$$\begin{aligned}
 & \times \left\{ \left(\frac{0.89}{100} \times \frac{1.63}{0.89} \right) \times \frac{1.63}{0.89} \right. \\
 & + \left(\frac{3.74}{100} \times \frac{1.63}{0.89} + \frac{2.26}{100} \times \frac{1.63}{0.89} + \frac{2.17}{100} \times \frac{1.63}{0.89} + \frac{2.09}{100} \times \frac{1.63}{0.89} \right) \times \frac{18.79}{3.74+2.26+2.17+2.09} \\
 & + \left(\frac{78.34}{100} \times \frac{79.58}{78.34+0.68} + \frac{0.68}{100} \times \frac{79.58}{78.34+0.68} \right) \times \frac{79.58}{78.34+0.68} \\
 & \left. + \frac{100-1.63-18.79-79.58}{100} \right\} =
 \end{aligned}$$

C- 3号単価表(施工P-03)

積算単位:m

標準単価:

プレキャスト擁壁設置/2.0mを超え3.5m以下、無し、有り

プレキャスト擁壁高さ:2.0mを超え3.5m以下、基礎砕石の有無:無し、均しコンクリートの有無:有り

名 称 / 規 格		単 位	構 成 比	単 価 (東京)	単 価	摘 要
機械	K		4.66			
K 1	ラフテレンクレーン賃料/油圧伸縮ジブ型	日	2.44			
K 2						
K 3						
K 4						
K 5						
労務	R		11.24			
R 1	普通作業員	人	2.72			
R 2	土木一般世話役	人	1.64			
R 3	特殊作業員	人	1.52			
R 4						
R 5						
材料	Z		84.10			
Z 1	コンクリート擁壁(中地震対応型)宅認(q=10kN/m ²)/2500型(L=2.0m)	個	84.10			
Z 2						
Z 3						
Z 4						
Z 5						
市場	S					

$$\begin{aligned}
 P' = & \\
 & \times \left\{ \left(\frac{2.44}{100} \times \frac{4.66}{2.44} \right) \times \frac{4.66}{2.44} \right. \\
 & + \left(\frac{2.72}{100} \times \frac{11.24}{2.72+1.64+1.52} + \frac{1.64}{100} \times \frac{11.24}{2.72+1.64+1.52} + \frac{1.52}{100} \times \frac{11.24}{2.72+1.64+1.52} \right) \times \frac{11.24}{2.72+1.64+1.52} \\
 & + \left(\frac{84.10}{100} \times \frac{84.10}{84.10} \right) \times \frac{84.10}{84.10} \\
 & \left. + \frac{100-4.66-11.24-84.10}{100} \right\} =
 \end{aligned}$$

C- 3号単価表(施工P-04)

安定処理/バックホ、構造物基礎、1m以下

使用機種:バックホ、施工箇所:構造物基礎、混合深さ:1m以下

積算単位:m²

基準数量:100m²

標準単価:

入力数量:5.04t

名 称 / 規 格		単 位	構 成 比	単 価 (東京)	単 価	摘 要
機械K			6.32			
K 1	バックホ賃料/クローラ型 クレーン付	日	5.65			
K 2	振動ロー賃料/ハットガイ卜式	日	0.67			
K 3						
K 4						
K 5						
労務R			41.35			
R 1	土木一般世話役	人	11.15			
R 2	運転手(特殊)	人	10.68			
R 3	特殊作業員	人	10.30			
R 4	普通作業員	人	9.22			
R 5						
材料Z			52.33			
Z 1	セメント系固化剤/特殊土用・フレコン・1tパック	t	47.61			
Z 2	軽油	L	4.72			
Z 3						
Z 4						
Z 5						
市場S						

P' =

$$\begin{aligned}
 & \times \left\{ \left(\frac{5.65}{100} \times \frac{6.32}{5.65+0.67} + \frac{0.67}{100} \times \frac{6.32}{5.65+0.67} \right) \right. \\
 & + \left(\frac{11.15}{100} \times \frac{41.35}{11.15+10.68+10.30+9.22} + \frac{10.68}{100} \times \frac{41.35}{11.15+10.68+10.30+9.22} \right. \\
 & + \left. \left. \left(\frac{47.61}{100} \times \frac{52.33}{47.61+4.72} + \frac{4.72}{100} \times \frac{52.33}{47.61+4.72} \right) \right. \right. \\
 & \left. \left. + \frac{100-6.32-41.35-52.33}{100} \right\} =
 \end{aligned}$$

C- 4号

場所打擁壁工

1式当たり

単価表

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
重力式擁壁	1.0mを超え2.0m未満、18-8-40(高炉) 、有り、無し、一般養生	m3	11			施工P-01
	擁壁平均高さ:1.0mを超え2.0m未満 コンクリート規格:18-8-25(高炉) 基礎碎石の有無:有り					
	均しコンクリートの有無:無し 養生工の種類:一般養生 圧送管延長距離区分:延長無し					
小型擁壁	0.8m以上1.0m以下、18-8-40(高炉)、 有り、無し、一般養生	m3	4			施工P-02
	擁壁平均高さ:0.8m以上1.0m以下 コンクリート規格:18-8-40(高炉) 基礎碎石の有無:有り					
	均しコンクリートの有無:無し 養生工の種類:一般養生・特殊養生(練炭)					
安定処理	バックホ、構造物基礎、1m以下	m ²	47			施工P-03
	使用機種:バックホ 施工箇所:構造物基礎 混合深さ:1m以下					
計						

C- 4号単価表(施工P-01)

積算単位:m3

標準単価:

重力式擁壁/1.0mを超え2.0m未満、18-8-40(高炉)、有り、無し、一般養
 擁壁平均高さ:1.0mを超え2.0m未満、コンクリート規格:18-8-25(高炉)、基礎碎石の有無:有り
 均しコンクリートの有無:無し、養生工の種類:一般養生、圧送管延長距離区分:延長無し

名 称 / 規 格		単 位	構 成 比	単 価 (東京)	単 価	摘 要
機械	K		3.22			
K 1	バックホウ(クローラ型) 超低騒・後方超小旋 C機能 排対2014年	供/日	2.22			
K 2						
K 3						
K 4						
K 5						
労務	R		68.30			
R 1	型わく工	人	16.66			
R 2	普通作業員	人	14.42			
R 3	土木一般世話役	人	12.20			
R 4	特殊作業員	人	2.41			
R 5						
材料	Z		28.48			
Z 1	生コンクリート(高炉)/18-8-40-BB	m3	28.08			
Z 2	軽油	L	0.28			
Z 3						
Z 4						
Z 5						
市場	S					

P' =

$$\begin{aligned}
 & \times \left\{ \left(\frac{2.22}{100} \times \frac{3.22}{2.22} \right) \times \frac{3.22}{2.22} \right. \\
 & + \left(\frac{16.66}{100} \times \frac{16.66}{16.66} + \frac{14.42}{100} \times \frac{14.42}{14.42} + \frac{12.20}{100} \times \frac{12.20}{12.20} + \frac{2.41}{100} \times \frac{2.41}{2.41} \right) \times \frac{68.30}{16.66+14.42+12.20+2.41} \\
 & + \left(\frac{28.08}{100} \times \frac{28.08}{28.08} + \frac{0.28}{100} \times \frac{0.28}{0.28} \right) \times \frac{28.48}{28.08+0.28} \\
 & \left. + \frac{100-3.22-68.30-28.48}{100} \right\} =
 \end{aligned}$$

C- 4号単価表(施工P-02)

積算単位:m3

標準単価:

小型擁壁/0.8m以上1.0m以下、18-8-40(高炉)、有り、無し、一般養生
 擁壁平均高さ:0.8m以上1.0m以下、コンクリート規格:18-8-40(高炉)、基礎砕石の有無:有り
 均しコンクリートの有無:無し、養生工の種類:一般養生・特殊養生(練炭)

名 称 / 規 格		単 位	構 成 比	単 価 (東京)	単 価	摘 要
機械	K		4.66			
K 1	バックホウ(クローラ型) 超低騒・後方超小旋 C機能 排対2014年	供/日	3.69			
K 2						
K 3						
K 4						
K 5						
労務	R		73.84			
R 1	型わく工	人	22.49			
R 2	普通作業員	人	22.12			
R 3	土木一般世話役	人	8.91			
R 4	特殊作業員	人	2.64			
R 5						
材料	Z		21.50			
Z 1	生コンクリート(高炉)/18-8-40-BB	m3	20.91			
Z 2	軽油	L	0.47			
Z 3						
Z 4						
Z 5						
市場	S					

P' =

$$\begin{aligned}
 & \times \left\{ \left(\frac{3.69}{100} \times \frac{4.66}{3.69} \right) \right. \\
 & + \left(\frac{22.49}{100} \times \frac{22.49}{22.49} + \frac{22.12}{100} \times \frac{22.12}{22.12} + \frac{8.91}{100} \times \frac{8.91}{8.91} + \frac{2.64}{100} \times \frac{2.64}{2.64} \right) \times \frac{73.84}{22.49+22.12+8.91+2.64} \\
 & + \left(\frac{20.91}{100} \times \frac{20.91}{20.91} + \frac{0.47}{100} \times \frac{0.47}{0.47} \right) \times \frac{21.50}{20.91+0.47} \\
 & \left. + \frac{100-4.66-73.84-21.50}{100} \right\} =
 \end{aligned}$$

C- 4号単価表(施工P-03)

安定処理／ハック材、構造物基礎、1m以下

使用機種:ハック材、施工箇所:構造物基礎、混合深さ:1m以下

積算単位:m²

基準数量:100m²

標準単価:

入力数量:5.1t

名 称 / 規 格		単 位	構 成 比	単 価 (東京)	単 価	摘 要
機械K			6.32			
K 1	ハック材賃料／クロー型 クレーン付	日	5.65			
K 2	振動ロー賃料／ハットガイ卜式	日	0.67			
K 3						
K 4						
K 5						
労務R			41.35			
R 1	土木一般世話役	人	11.15			
R 2	運転手(特殊)	人	10.68			
R 3	特殊作業員	人	10.30			
R 4	普通作業員	人	9.22			
R 5						
材料Z			52.33			
Z 1	セメント系固化剤／特殊土用・フレコン・1tパック	t	47.61			
Z 2	軽油	L	4.72			
Z 3						
Z 4						
Z 5						
市場S						

P' =

$$\begin{aligned}
 & \times \left\{ \left(\frac{5.65}{100} \times \frac{6.32}{5.65+0.67} + \frac{0.67}{100} \times \frac{6.32}{5.65+0.67} \right) \times \frac{6.32}{5.65+0.67} \right. \\
 & + \left(\frac{11.15}{100} \times \frac{41.35}{11.15+10.68+10.30+9.22} + \frac{10.68}{100} \times \frac{41.35}{11.15+10.68+10.30+9.22} \right. \\
 & + \left. \left. \left(\frac{10.30}{100} \times \frac{41.35}{11.15+10.68+10.30+9.22} + \frac{9.22}{100} \times \frac{41.35}{11.15+10.68+10.30+9.22} \right) \right. \right. \\
 & + \left(\frac{47.61}{100} \times \frac{52.33}{47.61+4.72} + \frac{4.72}{100} \times \frac{52.33}{47.61+4.72} \right) \times \frac{52.33}{47.61+4.72} \\
 & \left. + \frac{100-6.32-41.35-52.33}{100} \right\} =
 \end{aligned}$$

C- 6号単価表(施工P-01)

積算単位:m3

標準単価:

重力式擁壁/1.0mを超え2.0m未満、18-8-40(高炉)、有り、無し、一般養生
 擁壁平均高さ:1.0mを超え2.0m未満、コンクリート規格:18-8-40(高炉)、基礎碎石の有無:有り
 均しコンクリートの有無:無し、養生工の種類:一般養生、圧送管延長距離区分:延長無し

名 称 / 規 格		単 位	構 成 比	単 価 (東京)	単 価	摘 要
機械	K		3.22			
K 1	バックホウ(クローラ型) 超低騒・後方超小旋 C機能 排対2014年	供/日	2.22			
K 2						
K 3						
K 4						
K 5						
労務	R		68.30			
R 1	型わく工	人	16.66			
R 2	普通作業員	人	14.42			
R 3	土木一般世話役	人	12.20			
R 4	特殊作業員	人	2.41			
R 5						
材料	Z		28.48			
Z 1	生コンクリート(高炉)/18-8-40-BB	m3	28.08			
Z 2	軽油	L	0.28			
Z 3						
Z 4						
Z 5						
市場	S					

P' =

$$\begin{aligned}
 & \times \left\{ \left(\frac{2.22}{100} \times \frac{3.22}{2.22} \right) \times \frac{3.22}{2.22} \right. \\
 & + \left(\frac{16.66}{100} \times \frac{16.66}{16.66} + \frac{14.42}{100} \times \frac{14.42}{14.42} + \frac{12.20}{100} \times \frac{12.20}{12.20} + \frac{2.41}{100} \times \frac{2.41}{2.41} \right) \times \frac{68.30}{16.66+14.42+12.20+2.41} \\
 & + \left(\frac{28.08}{100} \times \frac{28.08}{28.08} + \frac{0.28}{100} \times \frac{0.28}{0.28} \right) \times \frac{28.48}{28.08+0.28} \\
 & \left. + \frac{100-3.22-68.30-28.48}{100} \right\} =
 \end{aligned}$$

C- 7号単価表(施工P-01)

積算単位:基

標準単価:

一筆柵設置/据付、50kg以上80kg以下、無し

作業区分:据付、製品質量(kg/基):50kg以上80kg以下、基礎碎石の有無:無し

名 称 / 規 格		単 位	構 成 比	単 価 (東京)	単 価	摘 要
機械K			18.10			
K 1	バックホウ賃料/クローラ型 クレーン付	日	17.08			
K 2						
K 3						
K 4						
K 5						
労務R			78.09			
R 1	運転手(特殊)	人	62.24			
R 2	普通作業員	人	6.89			
R 3	土木一般世話役	人	3.70			
R 4	特殊作業員	人	0.85			
R 5						
材料Z			3.81			
Z 1	軽油	L	3.60			
Z 2						
Z 3						
Z 4						
Z 5						
市場S						

P' =

$$\begin{aligned}
 & \times \left\{ \left(\frac{17.08}{100} \times \frac{18.10}{17.08} \right) \right. \\
 & + \left(\frac{62.24}{100} \times \frac{62.24}{62.24} + \frac{6.89}{100} \times \frac{6.89}{6.89} + \frac{3.70}{100} \times \frac{3.70}{3.70} + \frac{0.85}{100} \times \frac{0.85}{0.85} \right) \times \frac{78.09}{62.24+6.89+3.70+0.85} \\
 & + \left(\frac{3.60}{100} \times \frac{3.81}{3.60} \right) \\
 & \left. + \frac{100-18.10-78.09-3.81}{100} \right\} =
 \end{aligned}$$

C- 7号単価表(施工P-02)
 コンクリート削孔 (電動ハンマドリル)

積算単位:孔

標準単価:

名 称 / 規 格		単 位	構 成 比	単 価 (東京)	単 価	摘 要
機械K						
K 1						
K 2						
K 3						
K 4						
K 5						
労務R			100.00			
R 1	土木一般世話役	人	45.21			
R 2	特殊作業員	人	41.75			
R 3						
R 4						
R 5						
材料Z						
Z 1						
Z 2						
Z 3						
Z 4						
Z 5						
市場S						

P' =

× {

$$+ \left(\frac{45.21}{100} \times \text{-----} + \frac{41.75}{100} \times \text{-----} \right) \times \frac{100}{45.21+41.75}$$

+

$$+ \left. \text{-----} \frac{100-100}{100} \right\} =$$

C- 8号単価表(施工P-01)

積算単位:m3

標準単価:

掘削/土砂、上記以外(小規模)、標準

土質:土砂、施工方法:上記以外(小規模)、施工数量:標準

名 称 / 規 格		単 位	構 成 比	単 価 (東京)	単 価	摘 要
機械K			27.26			
K 1	バックホウ(クローラ型) 標準型 排対型(2次基準)	供/日	27.26			
K 2						
K 3						
K 4						
K 5						
労務R			61.70			
R 1	運転手(特殊)	人	61.70			
R 2						
R 3						
R 4						
R 5						
材料Z			11.04			
Z 1	軽油	L	11.04			
Z 2						
Z 3						
Z 4						
Z 5						
市場S						

P' =

$$\begin{aligned}
 & \times \left\{ \left(\frac{27.26}{100} \times \text{-----} \right) \times \frac{27.26}{27.26} \right. \\
 & + \left(\frac{61.70}{100} \times \text{-----} \right) \times \frac{61.70}{61.70} \\
 & + \left(\frac{11.04}{100} \times \text{-----} \right) \times \frac{11.04}{11.04} \\
 & \left. + \frac{100-27.26-61.70-11.04}{100} \right\} =
 \end{aligned}$$

C- 9号単価表(施工P-01)

積算単位:m3

標準単価:

コンクリート/小型構造物、人力打設、24-12-25(20)(高炉)、一般養生、無し

構造物種別:小型構造物、打設工法:人力打設、コンクリート規格:24-12-25(20)(高炉)、養生工の種類:一般養生、現場内小運搬の有無:無し

名 称 / 規 格		単 位	構 成 比	単 価 (東京)	単 価	摘 要
機械K						
K 1						
K 2						
K 3						
K 4						
K 5						
労務R			42.01			
R 1	普通作業員	人	22.75			
R 2	土木一般世話役	人	9.31			
R 3	特殊作業員	人	7.89			
R 4						
R 5						
材料Z			57.99			
Z 1	生コンクリート(高炉)/24-12-25(20)	m3	57.99			
Z 2						
Z 3						
Z 4						
Z 5						
市場S						

$$\begin{aligned}
 P' = & \\
 & \times \left\{ \right. \\
 & + \left(\frac{22.75}{100} \times \frac{42.01}{22.75+9.31+7.89} + \frac{9.31}{100} \times \frac{42.01}{22.75+9.31+7.89} + \frac{7.89}{100} \times \frac{42.01}{22.75+9.31+7.89} \right) \\
 & + \left(\frac{57.99}{100} \times \frac{57.99}{57.99} \right) \times \frac{57.99}{57.99} \\
 & \left. + \frac{100-42.01-57.99}{100} \right\} =
 \end{aligned}$$

C- 9号単価表(施工P-02)

積算単位: m²

標準単価:

型枠／一般型枠、小型構造物

型枠の種類: 一般型枠、構造物の種類: 小型構造物

名 称 / 規 格		単 位	構 成 比	単 価 (東京)	単 価	摘 要
機械	K					
	K 1					
	K 2					
	K 3					
	K 4					
	K 5					
労務	R		100.00			
	R 1 型わく工	人	43.77			
	R 2 普通作業員	人	31.27			
	R 3 土木一般世話役	人	11.92			
	R 4					
	R 5					
材料	Z					
	Z 1					
	Z 2					
	Z 3					
	Z 4					
	Z 5					
市場	S					

$$\begin{aligned}
 P' = & \\
 & \times \left\{ \right. \\
 & + \left(\frac{43.77}{100} \times \text{-----} + \frac{31.27}{100} \times \text{-----} + \frac{11.92}{100} \times \text{-----} \right) \times \frac{100}{43.77+31.27+11.92} \\
 & + \\
 & \left. + \frac{100-100}{100} \right\} =
 \end{aligned}$$

C- 10号		現場打水路					10m当たり	単価表
U2-2型								
名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要		
基礎碎石	17.5cmを超え20.0cm以下	m ²	7				施工P-01	
	碎石の厚さ:17.5cmを超え20.0cm以下							
コンクリート	無筋・鉄筋構造物、人力打設、24-12-25(20)(高炉)、一般養生	m ³	2.78				施工P-02	
	構造物種別:無筋・鉄筋構造物 打設工法:人力打設 コンクリート規格:18-8-25(20)(高炉)							
	養生工の種類:一般養生 現場内小運搬の有無:無し							
型枠	一般型枠、鉄筋・無筋構造物	m ²	28				施工P-03	
	型枠の種類:一般型枠 構造物の種類:鉄筋・無筋構造物							
基礎コンクリート	無筋・鉄筋構造物、人力打設、18-8-40(高炉)、一般養生、無し	m ³	0.7				施工P-04	
	構造物種別:無筋・鉄筋構造物 打設工法:人力打設 コンクリート規格:18-8-40(高炉)							
	養生工の種類:一般養生 現場内小運搬の有無:無し							
型枠	一般型枠、均しコンクリート	m ²	2				施工P-05	
	型枠の種類:一般型枠 構造物の種類:均しコンクリート							
鉄筋		t	0.12				施工P-06	

C- 10号単価表(施工P-01)

積算単位: m²

標準単価:

基礎碎石/17.5cmを超え20.0cm以下

碎石の厚さ:17.5cmを超え20.0cm以下

名 称 / 規 格		単 位	構 成 比	単 価 (東京)	単 価	摘 要
機械	K		4.99			
K 1	バックホウ賃料/クローラ型	日	4.96			
K 2						
K 3						
K 4						
K 5						
労務	R		69.17			
R 1	普通作業員	人	33.14			
R 2	特殊作業員	人	14.04			
R 3	運転手(特殊)	人	13.23			
R 4	土木一般世話役	人	8.28			
R 5						
材料	Z		25.84			
Z 1	再生クラッシャーラン/RC-40	m ³	21.33			
Z 2	軽油	L	4.48			
Z 3						
Z 4						
Z 5						
市場	S					

P' =

$$\begin{aligned}
 & \times \left\{ \left(\frac{4.96}{100} \times \frac{4.99}{4.96} \right) \times \frac{4.99}{4.96} \right. \\
 & + \left(\frac{33.14}{100} \times \frac{33.14}{33.14} + \frac{14.04}{100} \times \frac{14.04}{14.04} + \frac{13.23}{100} \times \frac{13.23}{13.23} + \frac{8.28}{100} \times \frac{8.28}{8.28} \right) \times \frac{69.17}{33.14+14.04+13.23+8.28} \\
 & + \left(\frac{21.33}{100} \times \frac{21.33}{21.33} + \frac{4.48}{100} \times \frac{4.48}{4.48} \right) \times \frac{25.84}{21.33+4.48} \\
 & \left. + \frac{100-4.99-69.17-25.84}{100} \right\} =
 \end{aligned}$$

C- 10号単価表(施工P-02)

積算単位:m3

標準単価:

コンクリート/無筋・鉄筋構造物、人力打設、24-12-25(20)(高炉)、一般養生

構造物種別:無筋・鉄筋構造物、打設工法:人力打設、コンクリート規格:18-8-25(20)(高炉)、養生工の種類:一般養生、現場内小運搬の有無:無し

名	称	規格	単位	構成比	単価(東京)	単価	摘要
機械	K						
	K 1						
	K 2						
	K 3						
	K 4						
	K 5						
労務	R			29.40			
	R 1	普通作業員	人	13.20			
	R 2	特殊作業員	人	7.51			
	R 3	土木一般世話役	人	6.69			
	R 4						
	R 5						
材料	Z			70.60			
	Z 1	生コンクリート(高炉)/24-12-25(20)	m3	70.60			
	Z 2						
	Z 3						
	Z 4						
	Z 5						
市場	S						

$$\begin{aligned}
 P' = & \\
 & \times \left\{ \right. \\
 & + \left(\frac{13.20}{100} \times \frac{29.40}{13.20+7.51+6.69} + \frac{7.51}{100} \times \frac{29.40}{13.20+7.51+6.69} + \frac{6.69}{100} \times \frac{29.40}{13.20+7.51+6.69} \right) \\
 & + \left(\frac{70.60}{100} \times \frac{70.60}{70.60} \right) \times \frac{70.60}{70.60} \\
 & \left. + \frac{100-29.40-70.60}{100} \right\} =
 \end{aligned}$$

C- 10号単価表(施工P-03)

積算単位: m²

標準単価:

型枠／一般型枠、鉄筋・無筋構造物

型枠の種類: 一般型枠、構造物の種類: 鉄筋・無筋構造物

名 称 / 規 格		単 位	構 成 比	単 価 (東京)	単 価	摘 要
機械	K					
	K 1					
	K 2					
	K 3					
	K 4					
	K 5					
労務	R		100.00			
	R 1 型わく工	人	46.19			
	R 2 普通作業員	人	25.55			
	R 3 土木一般世話役	人	9.57			
	R 4					
	R 5					
材料	Z					
	Z 1					
	Z 2					
	Z 3					
	Z 4					
	Z 5					
市場	S					

$$\begin{aligned}
 P' = & \\
 & \times \left\{ \right. \\
 & + \left(\frac{46.19}{100} \times \frac{100-100}{100} + \frac{25.55}{100} \times \frac{100-100}{100} + \frac{9.57}{100} \times \frac{100-100}{100} \right) \times \frac{100}{46.19+25.55+9.57} \\
 & + \\
 & \left. + \frac{100-100}{100} \right\} =
 \end{aligned}$$

C- 10号単価表(施工P-04)

積算単位:m3

標準単価:

基礎コンクリート／無筋・鉄筋構造物、人力打設、18-8-40(高炉)、一般養生、無し

構造物種別:無筋・鉄筋構造物、打設工法:人力打設、コンクリート規格:18-8-40(高炉)、養生工の種類:一般養生、現場内小運搬の有無:無し

名 称 / 規 格	単 位	構 成 比	単 価 (東京)	単 価	摘 要
機械K					
K 1					
K 2					
K 3					
K 4					
K 5					
労務R		29.40			
R 1 普通作業員	人	13.20			
R 2 特殊作業員	人	7.51			
R 3 土木一般世話役	人	6.69			
R 4					
R 5					
材料Z		70.60			
Z 1 生コンクリート(高炉)／18-8-40-BB	m3	70.60			
Z 2					
Z 3					
Z 4					
Z 5					
市場S					

$$\begin{aligned}
 P' = & \\
 & \times \left\{ \right. \\
 & + \left(\frac{13.20}{100} \times \text{-----} + \frac{7.51}{100} \times \text{-----} + \frac{6.69}{100} \times \text{-----} \right) \times \frac{29.40}{13.20+7.51+6.69} \\
 & + \left(\frac{70.60}{100} \times \text{-----} \right) \times \frac{70.60}{70.60} \\
 & \left. + \frac{100-29.40-70.60}{100} \right\} =
 \end{aligned}$$

C- 10号単価表(施工P-05)

積算単位: m²

標準単価:

型枠／一般型枠、均しコンクリート

型枠の種類: 一般型枠、構造物の種類: 均しコンクリート

名 称 / 規 格		単 位	構 成 比	単 価 (東京)	単 価	摘 要
機械	K					
	K 1					
	K 2					
	K 3					
	K 4					
	K 5					
労務	R		100.00			
	R 1 型わく工	人	58.35			
	R 2 普通作業員	人	20.27			
	R 3 土木一般世話役	人	6.13			
	R 4					
	R 5					
材料	Z					
	Z 1					
	Z 2					
	Z 3					
	Z 4					
	Z 5					
市場	S					

$$\begin{aligned}
 P' = & \\
 & \times \left\{ \right. \\
 & + \left(\frac{58.35}{100} \times \text{-----} + \frac{20.27}{100} \times \text{-----} + \frac{6.13}{100} \times \text{-----} \right) \times \frac{100}{58.35+20.27+6.13} \\
 & + \\
 & \left. + \frac{100-100}{100} \right\} =
 \end{aligned}$$

C- 10号単価表(施工P-06)
鉄筋

積算単位: t

標準単価:

名 称 / 規 格		単 位	構 成 比	単 価 (東京)	単 価	摘 要
機械	K					
	K 1					
	K 2					
	K 3					
	K 4					
	K 5					
労務	R		67.90			
	R 1 鉄筋工	人	38.61			
	R 2 普通作業員	人	18.35			
	R 3 土木一般世話役	人	9.61			
	R 4					
	R 5					
材料	Z		32.10			
	Z 1 鉄筋コンクリート棒鋼/SD345 D13	t	32.10			
	Z 2					
	Z 3					
	Z 4					
	Z 5					
市場	S					

$$\begin{aligned}
 P' = & \\
 & \times \left\{ \right. \\
 & + \left(\frac{38.61}{100} \times \text{-----} + \frac{18.35}{100} \times \text{-----} + \frac{9.61}{100} \times \text{-----} \right) \times \frac{67.90}{38.61+18.35+9.61} \\
 & + \left(\frac{32.10}{100} \times \text{-----} \right) \times \frac{32.10}{32.10} \\
 & \left. + \frac{100-67.90-32.10}{100} \right\} =
 \end{aligned}$$

C- 10号単価表(施工P-07)

積算単位:m3

標準単価:

嵩上げコンクリート／無筋・鉄筋構造物、人力打設、18-8-40(高炉)、一般養生、無し

構造物種別:無筋・鉄筋構造物、打設工法:人力打設、コンクリート規格:18-8-40(高炉)、養生工の種類:一般養生、現場内小運搬の有無:無し

名 称 / 規 格		単 位	構 成 比	単 価 (東京)	単 価	摘 要
機械	K					
	K 1					
	K 2					
	K 3					
	K 4					
	K 5					
労務	R		29.40			
	R 1 普通作業員	人	13.20			
	R 2 特殊作業員	人	7.51			
	R 3 土木一般世話役	人	6.69			
	R 4					
	R 5					
材料	Z		70.60			
	Z 1 生コンクリート(高炉)／18-8-40-BB	m3	70.60			
	Z 2					
	Z 3					
	Z 4					
	Z 5					
市場	S					

$$\begin{aligned}
 P' = & \\
 & \times \left\{ \right. \\
 & + \left(\frac{13.20}{100} \times \frac{13.20}{13.20+7.51+6.69} + \frac{7.51}{100} \times \frac{7.51}{13.20+7.51+6.69} + \frac{6.69}{100} \times \frac{6.69}{13.20+7.51+6.69} \right) \times \frac{29.40}{13.20+7.51+6.69} \\
 & + \left(\frac{70.60}{100} \times \frac{70.60}{70.60} \right) \times \frac{70.60}{70.60} \\
 & \left. + \frac{100-29.40-70.60}{100} \right\} =
 \end{aligned}$$

C- 10号単価表(施工P-08)

積算単位:m

標準単価:

止水板/幅CC150×厚さ5mm (塩ビ製)

止水板の種類:幅CF200×厚さ5mm (塩ビ製)

名 称 / 規 格		単 位	構 成 比	単 価 (東京)	単 価	摘 要
機械K						
K 1						
K 2						
K 3						
K 4						
K 5						
労務R			55.14			
R 1	普通作業員	人	40.77			
R 2	土木一般世話役	人	14.37			
R 3						
R 4						
R 5						
材料Z			44.86			
Z 1	塩ビ止水板 CF/幅200×厚さ5mm	m	44.86			
Z 2						
Z 3						
Z 4						
Z 5						
市場S						

P' =

× {

$$+ \left(\frac{40.77}{100} \times \text{-----} + \frac{14.37}{100} \times \text{-----} \right) \times \frac{55.14}{40.77+14.37}$$

$$+ \left(\frac{44.86}{100} \times \text{-----} \right) \times \frac{44.86}{44.86}$$

$$+ \frac{100-55.14-44.86}{100} \text{-----} \} =$$

C- 11号単価表(施工P-01)

積算単位: m²

標準単価:

基礎碎石/17.5cmを超え20.0cm以下

碎石の厚さ:17.5cmを超え20.0cm以下

名 称 / 規 格		単 位	構 成 比	単 価 (東京)	単 価	摘 要
機械	K		4.99			
K 1	バックホウ賃料/クローラ型	日	4.96			
K 2						
K 3						
K 4						
K 5						
労務	R		69.17			
R 1	普通作業員	人	33.14			
R 2	特殊作業員	人	14.04			
R 3	運転手(特殊)	人	13.23			
R 4	土木一般世話役	人	8.28			
R 5						
材料	Z		25.84			
Z 1	再生クラッシャーラン/RC-40	m ³	21.33			
Z 2	軽油	L	4.48			
Z 3						
Z 4						
Z 5						
市場	S					

P' =

$$\begin{aligned}
 & \times \left\{ \left(\frac{4.96}{100} \times \frac{4.99}{4.96} \right) \times \frac{4.99}{4.96} \right. \\
 & + \left(\frac{33.14}{100} \times \frac{33.14}{33.14} + \frac{14.04}{100} \times \frac{14.04}{14.04} + \frac{13.23}{100} \times \frac{13.23}{13.23} + \frac{8.28}{100} \times \frac{8.28}{8.28} \right) \times \frac{69.17}{33.14+14.04+13.23+8.28} \\
 & + \left(\frac{21.33}{100} \times \frac{21.33}{21.33} + \frac{4.48}{100} \times \frac{4.48}{4.48} \right) \times \frac{25.84}{21.33+4.48} \\
 & \left. + \frac{100-4.99-69.17-25.84}{100} \right\} =
 \end{aligned}$$

C- 11号単価表(施工P-02)

積算単位:m3

標準単価:

コンクリート/無筋・鉄筋構造物、人力打設、24-12-25(20)(高炉)、一般養生

構造物種別:無筋・鉄筋構造物、打設工法:人力打設、コンクリート規格:18-8-25(20)(高炉)、養生工の種類:一般養生、現場内小運搬の有無:無し

名 称 / 規 格	単 位	構 成 比	単 価 (東京)	単 価	摘 要
機械K					
K 1					
K 2					
K 3					
K 4					
K 5					
労務R		29.40			
R 1 普通作業員	人	13.20			
R 2 特殊作業員	人	7.51			
R 3 土木一般世話役	人	6.69			
R 4					
R 5					
材料Z		70.60			
Z 1 生コンクリート(高炉)/24-12-25(20)	m3	70.60			
Z 2					
Z 3					
Z 4					
Z 5					
市場S					

$$\begin{aligned}
 P' = & \\
 & \times \left\{ \right. \\
 & + \left(\frac{13.20}{100} \times \frac{13.20}{13.20+7.51+6.69} + \frac{7.51}{100} \times \frac{7.51}{13.20+7.51+6.69} + \frac{6.69}{100} \times \frac{6.69}{13.20+7.51+6.69} \right) \times \frac{29.40}{13.20+7.51+6.69} \\
 & + \left(\frac{70.60}{100} \times \frac{70.60}{70.60} \right) \times \frac{70.60}{70.60} \\
 & \left. + \frac{100-29.40-70.60}{100} \right\} =
 \end{aligned}$$

C- 11号単価表(施工P-03)

積算単位: m²

標準単価:

型枠／一般型枠、鉄筋・無筋構造物

型枠の種類: 一般型枠、構造物の種類: 鉄筋・無筋構造物

名 称 / 規 格		単 位	構 成 比	単 価 (東京)	単 価	摘 要
機械	K					
	K 1					
	K 2					
	K 3					
	K 4					
	K 5					
労務	R		100.00			
	R 1 型わく工	人	46.19			
	R 2 普通作業員	人	25.55			
	R 3 土木一般世話役	人	9.57			
	R 4					
	R 5					
材料	Z					
	Z 1					
	Z 2					
	Z 3					
	Z 4					
	Z 5					
市場	S					

$$\begin{aligned}
 P' = & \\
 & \times \left\{ \right. \\
 & + \left(\frac{46.19}{100} \times \text{-----} + \frac{25.55}{100} \times \text{-----} + \frac{9.57}{100} \times \text{-----} \right) \times \frac{100}{46.19+25.55+9.57} \\
 & + \\
 & \left. + \frac{100-100}{100} \right\} =
 \end{aligned}$$

C- 11号単価表(施工P-04)

積算単位:m3

標準単価:

基礎コンクリート／無筋・鉄筋構造物、人力打設、18-8-40(高炉)、一般養生、無し

構造物種別:無筋・鉄筋構造物、打設工法:人力打設、コンクリート規格:18-8-40(高炉)、養生工の種類:一般養生、現場内小運搬の有無:無し

名	称	／	規	格	単	位	構	成	比	単	価	(東	京)	単	価	摘	要	
機械	K																		
	K	1																	
	K	2																	
	K	3																	
	K	4																	
	K	5																	
労務	R								29.40										
	R	1	普通	作業員		人			13.20										
	R	2	特殊	作業員		人			7.51										
	R	3	土木	一般世話役		人			6.69										
	R	4																	
	R	5																	
材料	Z								70.60										
	Z	1	生	コンクリート(高炉)／18-8-40-BB		m3			70.60										
	Z	2																	
	Z	3																	
	Z	4																	
	Z	5																	
市場	S																		

$$\begin{aligned}
 P' = & \\
 & \times \left\{ \right. \\
 & + \left(\frac{13.20}{100} \times \frac{100-29.40-70.60}{100} + \frac{7.51}{100} \times \frac{100-29.40-70.60}{100} + \frac{6.69}{100} \times \frac{100-29.40-70.60}{100} \right) \times \frac{29.40}{13.20+7.51+6.69} \\
 & + \left(\frac{70.60}{100} \times \frac{100-29.40-70.60}{100} \right) \times \frac{70.60}{70.60} \\
 & \left. + \frac{100-29.40-70.60}{100} \right\} =
 \end{aligned}$$

C- 11号単価表(施工P-05)

積算単位: m²

標準単価:

型枠／一般型枠、均しコンクリート

型枠の種類: 一般型枠、構造物の種類: 均しコンクリート

名 称 / 規 格		単 位	構 成 比	単 価 (東京)	単 価	摘 要
機械	K					
	K 1					
	K 2					
	K 3					
	K 4					
	K 5					
労務	R		100.00			
	R 1 型わく工	人	58.35			
	R 2 普通作業員	人	20.27			
	R 3 土木一般世話役	人	6.13			
	R 4					
	R 5					
材料	Z					
	Z 1					
	Z 2					
	Z 3					
	Z 4					
	Z 5					
市場	S					

$$\begin{aligned}
 P' = & \\
 & \times \left\{ \right. \\
 & + \left(\frac{58.35}{100} \times \text{-----} + \frac{20.27}{100} \times \text{-----} + \frac{6.13}{100} \times \text{-----} \right) \times \frac{100}{58.35+20.27+6.13} \\
 & + \\
 & \left. + \frac{100-100}{100} \right\} =
 \end{aligned}$$

C- 11号単価表(施工P-06)
鉄筋

積算単位: t

標準単価:

名 称 / 規 格		単 位	構 成 比	単 価 (東京)	単 価	摘 要
機械	K					
	K 1					
	K 2					
	K 3					
	K 4					
	K 5					
労務	R		67.90			
	R 1 鉄筋工	人	38.61			
	R 2 普通作業員	人	18.35			
	R 3 土木一般世話役	人	9.61			
	R 4					
	R 5					
材料	Z		32.10			
	Z 1 鉄筋コンクリート棒鋼/SD345 D13	t	32.10			
	Z 2					
	Z 3					
	Z 4					
	Z 5					
市場	S					

$$\begin{aligned}
 P' = & \\
 & \times \left\{ \right. \\
 & + \left(\frac{38.61}{100} \times \text{-----} + \frac{18.35}{100} \times \text{-----} + \frac{9.61}{100} \times \text{-----} \right) \times \frac{67.90}{38.61+18.35+9.61} \\
 & + \left(\frac{32.10}{100} \times \text{-----} \right) \times \frac{32.10}{32.10} \\
 & \left. + \frac{100-67.90-32.10}{100} \right\} =
 \end{aligned}$$

C- 11号単価表(施工P-07)

積算単位:m3

標準単価:

嵩上げコンクリート/無筋・鉄筋構造物、人力打設、18-8-40(高炉)、一般養生、無し

構造物種別:無筋・鉄筋構造物、打設工法:人力打設、コンクリート規格:18-8-40(高炉)、養生工の種類:一般養生、現場内小運搬の有無:無し

名	称	規格	単位	構成比	単価(東京)	単価	摘要
機械	K						
	K 1						
	K 2						
	K 3						
	K 4						
	K 5						
労務	R			29.40			
	R 1	普通作業員	人	13.20			
	R 2	特殊作業員	人	7.51			
	R 3	土木一般世話役	人	6.69			
	R 4						
	R 5						
材料	Z			70.60			
	Z 1	生コンクリート(高炉)/18-8-40-BB	m3	70.60			
	Z 2						
	Z 3						
	Z 4						
	Z 5						
市場	S						

$$\begin{aligned}
 P' = & \\
 & \times \left\{ \right. \\
 & + \left(\frac{13.20}{100} \times \frac{29.40}{13.20+7.51+6.69} + \frac{7.51}{100} \times \frac{29.40}{13.20+7.51+6.69} + \frac{6.69}{100} \times \frac{29.40}{13.20+7.51+6.69} \right) \\
 & + \left(\frac{70.60}{100} \times \frac{70.60}{70.60} \right) \times \frac{70.60}{70.60} \\
 & \left. + \frac{100-29.40-70.60}{100} \right\} =
 \end{aligned}$$

C- 11号単価表(施工P-08)

積算単位:m

標準単価:

止水板/幅CC150×厚さ5mm (塩ビ製)

止水板の種類:幅CF200×厚さ5mm (塩ビ製)

名 称 / 規 格		単 位	構 成 比	単 価 (東京)	単 価	摘 要
機械K						
K 1						
K 2						
K 3						
K 4						
K 5						
労務R			55.14			
R 1	普通作業員	人	40.77			
R 2	土木一般世話役	人	14.37			
R 3						
R 4						
R 5						
材料Z			44.86			
Z 1	塩ビ止水板 CF/幅200×厚さ5mm	m	44.86			
Z 2						
Z 3						
Z 4						
Z 5						
市場S						

P' =

× {

$$+ \left(\frac{40.77}{100} \times \text{-----} + \frac{14.37}{100} \times \text{-----} \right) \times \frac{55.14}{40.77+14.37}$$

$$+ \left(\frac{44.86}{100} \times \text{-----} \right) \times \frac{44.86}{44.86}$$

$$+ \frac{100-55.14-44.86}{100} \text{-----} \} =$$

C- 12号		現場打水路					10m当たり	単価表
U2-4型								
名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要		
基礎碎石	17.5cmを超え20.0cm以下	m ²	7				施工P-01	
	碎石の厚さ:17.5cmを超え20.0cm以下							
コンクリート	無筋・鉄筋構造物、人力打設、24-12-25(20)(高炉)、一般養生	m ³	2.93				施工P-02	
	構造物種別:無筋・鉄筋構造物 打設工法:人力打設 コンクリート規格:18-8-25(20)(高炉)							
	養生工の種類:一般養生 現場内小運搬の有無:無し							
型枠	一般型枠、鉄筋・無筋構造物	m ²	30				施工P-03	
	型枠の種類:一般型枠 構造物の種類:鉄筋・無筋構造物							
基礎コンクリート	無筋・鉄筋構造物、人力打設、18-8-40(高炉)、一般養生、無し	m ³	0.7				施工P-04	
	構造物種別:無筋・鉄筋構造物 打設工法:人力打設 コンクリート規格:18-8-40(高炉)							
	養生工の種類:一般養生 現場内小運搬の有無:無し							
型枠	一般型枠、均しコンクリート	m ²	2				施工P-05	
	型枠の種類:一般型枠 構造物の種類:均しコンクリート							
鉄筋		t	0.125				施工P-06	

C- 12号単価表(施工P-01)

積算単位: m²

標準単価:

基礎碎石/17.5cmを超え20.0cm以下

碎石の厚さ:17.5cmを超え20.0cm以下

名 称 / 規 格		単 位	構 成 比	単 価 (東京)	単 価	摘 要
機械	K		4.99			
K 1	バックホウ賃料/クローラ型	日	4.96			
K 2						
K 3						
K 4						
K 5						
労務	R		69.17			
R 1	普通作業員	人	33.14			
R 2	特殊作業員	人	14.04			
R 3	運転手(特殊)	人	13.23			
R 4	土木一般世話役	人	8.28			
R 5						
材料	Z		25.84			
Z 1	再生クラッシュラン/RC-40	m ³	21.33			
Z 2	軽油	L	4.48			
Z 3						
Z 4						
Z 5						
市場	S					

P' =

$$\begin{aligned}
 & \times \left\{ \left(\frac{4.96}{100} \times \frac{4.99}{4.96} \right) \times \frac{4.99}{4.96} \right. \\
 & + \left(\frac{33.14}{100} \times \frac{33.14}{33.14} + \frac{14.04}{100} \times \frac{14.04}{14.04} + \frac{13.23}{100} \times \frac{13.23}{13.23} + \frac{8.28}{100} \times \frac{8.28}{8.28} \right) \times \frac{69.17}{33.14+14.04+13.23+8.28} \\
 & + \left(\frac{21.33}{100} \times \frac{21.33}{21.33} + \frac{4.48}{100} \times \frac{4.48}{4.48} \right) \times \frac{25.84}{21.33+4.48} \\
 & \left. + \frac{100-4.99-69.17-25.84}{100} \right\} =
 \end{aligned}$$

C- 12号単価表(施工P-02)

積算単位:m3

標準単価:

コンクリート/無筋・鉄筋構造物、人力打設、24-12-25(20)(高炉)、一般養生

構造物種別:無筋・鉄筋構造物、打設工法:人力打設、コンクリート規格:18-8-25(20)(高炉)、養生工の種類:一般養生、現場内小運搬の有無:無し

名 称 / 規 格		単 位	構 成 比	単 価 (東京)	単 価	摘 要
機械	K					
	K 1					
	K 2					
	K 3					
	K 4					
	K 5					
労務	R		29.40			
	R 1 普通作業員	人	13.20			
	R 2 特殊作業員	人	7.51			
	R 3 土木一般世話役	人	6.69			
	R 4					
	R 5					
材料	Z		70.60			
	Z 1 生コンクリート(高炉)/24-12-25(20)	m3	70.60			
	Z 2					
	Z 3					
	Z 4					
	Z 5					
市場	S					

$$\begin{aligned}
 P' = & \\
 & \times \left\{ \right. \\
 & + \left(\frac{13.20}{100} \times \frac{100-29.40-70.60}{100} + \frac{7.51}{100} \times \frac{100-29.40-70.60}{100} + \frac{6.69}{100} \times \frac{100-29.40-70.60}{100} \right) \times \frac{29.40}{13.20+7.51+6.69} \\
 & + \left(\frac{70.60}{100} \times \frac{100-29.40-70.60}{100} \right) \times \frac{70.60}{70.60} \\
 & \left. + \frac{100-29.40-70.60}{100} \right\} =
 \end{aligned}$$

C- 12号単価表(施工P-03)

積算単位: m²

標準単価:

型枠／一般型枠、鉄筋・無筋構造物

型枠の種類: 一般型枠、構造物の種類: 鉄筋・無筋構造物

名 称 / 規 格		単 位	構 成 比	単 価 (東京)	単 価	摘 要
機械	K					
	K 1					
	K 2					
	K 3					
	K 4					
	K 5					
労務	R		100.00			
	R 1 型わく工	人	46.19			
	R 2 普通作業員	人	25.55			
	R 3 土木一般世話役	人	9.57			
	R 4					
	R 5					
材料	Z					
	Z 1					
	Z 2					
	Z 3					
	Z 4					
	Z 5					
市場	S					

$$\begin{aligned}
 P' = & \\
 & \times \left\{ \right. \\
 & + \left(\frac{46.19}{100} \times \text{-----} + \frac{25.55}{100} \times \text{-----} + \frac{9.57}{100} \times \text{-----} \right) \times \frac{100}{46.19+25.55+9.57} \\
 & + \\
 & \left. + \frac{100-100}{100} \right\} =
 \end{aligned}$$

C- 12号単価表(施工P-04)

積算単位:m3

標準単価:

基礎コンクリート／無筋・鉄筋構造物、人力打設、18-8-40(高炉)、一般養生、無し

構造物種別:無筋・鉄筋構造物、打設工法:人力打設、コンクリート規格:18-8-40(高炉)、養生工の種類:一般養生、現場内小運搬の有無:無し

名	称	規	格	単	位	構	成	比	単	価	(東	京)	単	価	摘	要
機械	K																
	K 1																
	K 2																
	K 3																
	K 4																
	K 5																
労務	R							29.40									
	R 1	普通作業員			人			13.20									
	R 2	特殊作業員			人			7.51									
	R 3	土木一般世話役			人			6.69									
	R 4																
	R 5																
材料	Z							70.60									
	Z 1	生コンクリート(高炉)／18-8-40-BB			m3			70.60									
	Z 2																
	Z 3																
	Z 4																
	Z 5																
市場	S																

$$\begin{aligned}
 P' = & \\
 & \times \left\{ \right. \\
 & + \left(\frac{13.20}{100} \times \frac{100-29.40-70.60}{100} + \frac{7.51}{100} \times \frac{100-29.40-70.60}{100} + \frac{6.69}{100} \times \frac{100-29.40-70.60}{100} \right) \times \frac{29.40}{13.20+7.51+6.69} \\
 & + \left(\frac{70.60}{100} \times \frac{100-29.40-70.60}{100} \right) \times \frac{70.60}{70.60} \\
 & \left. + \frac{100-29.40-70.60}{100} \right\} =
 \end{aligned}$$

C- 12号単価表(施工P-05)

積算単位: m²

標準単価:

型枠／一般型枠、均しコンクリート

型枠の種類: 一般型枠、構造物の種類: 均しコンクリート

名 称 / 規 格		単 位	構 成 比	単 価 (東 京)	単 価	摘 要
機械	K					
	K 1					
	K 2					
	K 3					
	K 4					
	K 5					
労務	R		100.00			
	R 1 型わく工	人	58.35			
	R 2 普通作業員	人	20.27			
	R 3 土木一般世話役	人	6.13			
	R 4					
	R 5					
材料	Z					
	Z 1					
	Z 2					
	Z 3					
	Z 4					
	Z 5					
市場	S					

$$\begin{aligned}
 P' = & \\
 & \times \left\{ \right. \\
 & + \left(\frac{58.35}{100} \times \text{-----} + \frac{20.27}{100} \times \text{-----} + \frac{6.13}{100} \times \text{-----} \right) \times \frac{100}{58.35+20.27+6.13} \\
 & + \\
 & \left. + \frac{100-100}{100} \right\} =
 \end{aligned}$$

C- 12号単価表(施工P-06)
鉄筋

積算単位: t

標準単価:

名 称 / 規 格		単 位	構 成 比	単 価 (東京)	単 価	摘 要
機械	K					
	K 1					
	K 2					
	K 3					
	K 4					
	K 5					
労務	R		67.90			
	R 1 鉄筋工	人	38.61			
	R 2 普通作業員	人	18.35			
	R 3 土木一般世話役	人	9.61			
	R 4					
	R 5					
材料	Z		32.10			
	Z 1 鉄筋コンクリート棒鋼/SD345 D13	t	32.10			
	Z 2					
	Z 3					
	Z 4					
	Z 5					
市場	S					

$$\begin{aligned}
 P' = & \\
 & \times \left\{ \right. \\
 & + \left(\frac{38.61}{100} \times \frac{67.90}{38.61+18.35+9.61} + \frac{18.35}{100} \times \frac{67.90}{38.61+18.35+9.61} + \frac{9.61}{100} \times \frac{67.90}{38.61+18.35+9.61} \right) \\
 & + \left(\frac{32.10}{100} \times \frac{32.10}{32.10} \right) \times \frac{32.10}{32.10} \\
 & \left. + \frac{100-67.90-32.10}{100} \right\} =
 \end{aligned}$$

C- 12号単価表(施工P-07)

積算単位:m3

標準単価:

嵩上げコンクリート/無筋・鉄筋構造物、人力打設、18-8-40(高炉)、一般養生、無し

構造物種別:無筋・鉄筋構造物、打設工法:人力打設、コンクリート規格:18-8-40(高炉)、養生工の種類:一般養生、現場内小運搬の有無:無し

名 称 / 規 格		単 位	構 成 比	単 価 (東京)	単 価	摘 要
機械	K					
	K 1					
	K 2					
	K 3					
	K 4					
	K 5					
労務	R		29.40			
	R 1 普通作業員	人	13.20			
	R 2 特殊作業員	人	7.51			
	R 3 土木一般世話役	人	6.69			
	R 4					
	R 5					
材料	Z		70.60			
	Z 1 生コンクリート(高炉)/18-8-40-BB	m3	70.60			
	Z 2					
	Z 3					
	Z 4					
	Z 5					
市場	S					

$$\begin{aligned}
 P' = & \\
 & \times \left\{ \right. \\
 & + \left(\frac{13.20}{100} \times \frac{13.20}{13.20+7.51+6.69} + \frac{7.51}{100} \times \frac{7.51}{13.20+7.51+6.69} + \frac{6.69}{100} \times \frac{6.69}{13.20+7.51+6.69} \right) \times \frac{29.40}{13.20+7.51+6.69} \\
 & + \left(\frac{70.60}{100} \times \frac{70.60}{70.60} \right) \times \frac{70.60}{70.60} \\
 & \left. + \frac{100-29.40-70.60}{100} \right\} =
 \end{aligned}$$

C- 12号単価表(施工P-08)

積算単位:m

標準単価:

止水板/幅CC150×厚さ5mm (塩ビ製)

止水板の種類:幅CF200×厚さ5mm (塩ビ製)

名 称 / 規 格		単 位	構 成 比	単 価 (東京)	単 価	摘 要
機械K						
K 1						
K 2						
K 3						
K 4						
K 5						
労務R			55.14			
R 1	普通作業員	人	40.77			
R 2	土木一般世話役	人	14.37			
R 3						
R 4						
R 5						
材料Z			44.86			
Z 1	塩ビ止水板 CF/幅200×厚さ5mm	m	44.86			
Z 2						
Z 3						
Z 4						
Z 5						
市場S						

P' =

× {

$$+ \left(\frac{40.77}{100} \times \text{-----} + \frac{14.37}{100} \times \text{-----} \right) \times \frac{55.14}{40.77+14.37}$$

$$+ \left(\frac{44.86}{100} \times \text{-----} \right) \times \frac{44.86}{44.86}$$

$$+ \frac{100-55.14-44.86}{100} \text{-----} \} =$$

C- 13号

現場打水路
L3型

10m当たり

単価表

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
基礎碎石	17.5cmを超え20.0cm以下	m ²	5			施工P-01
	碎石の厚さ:17.5cmを超え20.0cm以下					
型枠	一般型枠、鉄筋・無筋構造物	m ²	11			施工P-02
	型枠の種類:一般型枠 構造物の種類:鉄筋・無筋構造物					
コンクリート	無筋・鉄筋構造物、人力打設、18-8-40(高炉)、一般養生、無し	m ³	1.28			施工P-03
	構造物種別:無筋・鉄筋構造物 打設工法:人力打設 コンクリート規格:18-8-40(高炉)					
	養生工の種類:一般養生 現場内小運搬の有無:無し					
止水板	幅CC150×厚さ5mm(塩ビ製)	m	0.85			施工P-04
	止水板の種類:幅CF200×厚さ5mm(塩ビ製)					
計						
1 m当たり						

C- 13号単価表(施工P-01)

積算単位: m²

標準単価:

基礎碎石/17.5cmを超え20.0cm以下

碎石の厚さ:17.5cmを超え20.0cm以下

名 称 / 規 格		単 位	構 成 比	単 価 (東京)	単 価	摘 要
機械	K		4.99			
K 1	バックホウ賃料/クローラ型	日	4.96			
K 2						
K 3						
K 4						
K 5						
労務	R		69.17			
R 1	普通作業員	人	33.14			
R 2	特殊作業員	人	14.04			
R 3	運転手(特殊)	人	13.23			
R 4	土木一般世話役	人	8.28			
R 5						
材料	Z		25.84			
Z 1	再生クラッシャーラン/RC-40	m ³	21.33			
Z 2	軽油	L	4.48			
Z 3						
Z 4						
Z 5						
市場	S					

P' =

$$\begin{aligned}
 & \times \left\{ \left(\frac{4.96}{100} \times \frac{4.99}{4.96} \right) \times \frac{4.99}{4.96} \right. \\
 & + \left(\frac{33.14}{100} \times \frac{33.14}{33.14} + \frac{14.04}{100} \times \frac{14.04}{14.04} + \frac{13.23}{100} \times \frac{13.23}{13.23} + \frac{8.28}{100} \times \frac{8.28}{8.28} \right) \times \frac{69.17}{33.14+14.04+13.23+8.28} \\
 & + \left(\frac{21.33}{100} \times \frac{21.33}{21.33} + \frac{4.48}{100} \times \frac{4.48}{4.48} \right) \times \frac{25.84}{21.33+4.48} \\
 & \left. + \frac{100-4.99-69.17-25.84}{100} \right\} =
 \end{aligned}$$

C- 13号単価表(施工P-02)

積算単位: m²

標準単価:

型枠／一般型枠、鉄筋・無筋構造物

型枠の種類: 一般型枠、構造物の種類: 鉄筋・無筋構造物

名 称 / 規 格		単 位	構 成 比	単 価 (東京)	単 価	摘 要
機械	K					
	K 1					
	K 2					
	K 3					
	K 4					
	K 5					
労務	R		100.00			
	R 1 型わく工	人	46.19			
	R 2 普通作業員	人	25.55			
	R 3 土木一般世話役	人	9.57			
	R 4					
	R 5					
材料	Z					
	Z 1					
	Z 2					
	Z 3					
	Z 4					
	Z 5					
市場	S					

$$\begin{aligned}
 P' = & \\
 & \times \left\{ \right. \\
 & + \left(\frac{46.19}{100} \times \frac{100-100}{100} + \frac{25.55}{100} \times \frac{100-100}{100} + \frac{9.57}{100} \times \frac{100-100}{100} \right) \times \frac{100}{46.19+25.55+9.57} \\
 & + \\
 & \left. + \frac{100-100}{100} \right\} =
 \end{aligned}$$

C- 13号単価表(施工P-03)

積算単位:m3

標準単価:

コンクリート/無筋・鉄筋構造物、人力打設、18-8-40(高炉)、一般養生、無し

構造物種別:無筋・鉄筋構造物、打設工法:人力打設、コンクリート規格:18-8-40(高炉)、養生工の種類:一般養生、現場内小運搬の有無:無し

名 称 / 規 格	単 位	構 成 比	単 価 (東京)	単 価	摘 要
機械K					
K 1					
K 2					
K 3					
K 4					
K 5					
労務R		29.40			
R 1 普通作業員	人	13.20			
R 2 特殊作業員	人	7.51			
R 3 土木一般世話役	人	6.69			
R 4					
R 5					
材料Z		70.60			
Z 1 生コンクリート(高炉)/18-8-40-BB	m3	70.60			
Z 2					
Z 3					
Z 4					
Z 5					
市場S					

$$\begin{aligned}
 P' = & \\
 & \times \left\{ \right. \\
 & + \left(\frac{13.20}{100} \times \text{-----} + \frac{7.51}{100} \times \text{-----} + \frac{6.69}{100} \times \text{-----} \right) \times \frac{29.40}{13.20+7.51+6.69} \\
 & + \left(\frac{70.60}{100} \times \text{-----} \right) \times \frac{70.60}{70.60} \\
 & \left. + \frac{100-29.40-70.60}{100} \right\} =
 \end{aligned}$$

C- 13号単価表(施工P-04)

積算単位:m

標準単価:

止水板/幅CC150×厚さ5mm (塩ビ製)

止水板の種類:幅CF200×厚さ5mm (塩ビ製)

名 称 / 規 格		単 位	構 成 比	単 価 (東京)	単 価	摘 要
機械K						
K 1						
K 2						
K 3						
K 4						
K 5						
労務R			55.14			
R 1	普通作業員	人	40.77			
R 2	土木一般世話役	人	14.37			
R 3						
R 4						
R 5						
材料Z			44.86			
Z 1	塩ビ止水板 CF/幅200×厚さ5mm	m	44.86			
Z 2						
Z 3						
Z 4						
Z 5						
市場S						

P' =

× {

$$+ \left(\frac{40.77}{100} \times \text{-----} + \frac{14.37}{100} \times \text{-----} \right) \times \frac{55.14}{40.77+14.37}$$

$$+ \left(\frac{44.86}{100} \times \text{-----} \right) \times \frac{44.86}{44.86}$$

$$+ \frac{100-55.14-44.86}{100} \text{-----} \} =$$

C- 14号		現場打水路					10m当たり	単価表
L6型								
名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要		
基礎碎石	17.5cmを超え20.0cm以下	m ²	5				施工P-01	
	碎石の厚さ:17.5cmを超え20.0cm以下							
コンクリート	無筋・鉄筋構造物、人力打設、24-12-25(20)(高炉)、一般養生	m ³	2.18				施工P-02	
	構造物種別:無筋・鉄筋構造物 打設工法:人力打設 コンクリート規格:18-8-25(20)(高炉)							
	養生工の種類:一般養生 現場内小運搬の有無:無し							
型枠	一般型枠、鉄筋・無筋構造物	m ²	21.5				施工P-03	
	型枠の種類:一般型枠 構造物の種類:鉄筋・無筋構造物							
基礎コンクリート	無筋・鉄筋構造物、人力打設、18-8-40(高炉)、一般養生、無し	m ³	0.5				施工P-04	
	構造物種別:無筋・鉄筋構造物 打設工法:人力打設 コンクリート規格:18-8-40(高炉)							
	養生工の種類:一般養生 現場内小運搬の有無:無し							
型枠	一般型枠、均しコンクリート	m ²	1				施工P-05	
	型枠の種類:一般型枠 構造物の種類:均しコンクリート							
鉄筋		t	0.135				施工P-06	

C- 14号単価表(施工P-01)

積算単位: m²

標準単価:

基礎碎石/17.5cmを超え20.0cm以下

碎石の厚さ:17.5cmを超え20.0cm以下

名 称 / 規 格		単 位	構 成 比	単 価 (東京)	単 価	摘 要
機械	K		4.99			
K 1	バックホウ賃料/クローラ型	日	4.96			
K 2						
K 3						
K 4						
K 5						
労務	R		69.17			
R 1	普通作業員	人	33.14			
R 2	特殊作業員	人	14.04			
R 3	運転手(特殊)	人	13.23			
R 4	土木一般世話役	人	8.28			
R 5						
材料	Z		25.84			
Z 1	再生クラッシュラン/RC-40	m ³	21.33			
Z 2	軽油	L	4.48			
Z 3						
Z 4						
Z 5						
市場	S					

P' =

$$\begin{aligned}
 & \times \left\{ \left(\frac{4.96}{100} \times \frac{4.99}{4.96} \right) \times \frac{4.99}{4.96} \right. \\
 & + \left(\frac{33.14}{100} \times \frac{33.14}{33.14} + \frac{14.04}{100} \times \frac{14.04}{14.04} + \frac{13.23}{100} \times \frac{13.23}{13.23} + \frac{8.28}{100} \times \frac{8.28}{8.28} \right) \times \frac{69.17}{33.14+14.04+13.23+8.28} \\
 & + \left(\frac{21.33}{100} \times \frac{21.33}{21.33} + \frac{4.48}{100} \times \frac{4.48}{4.48} \right) \times \frac{25.84}{21.33+4.48} \\
 & \left. + \frac{100-4.99-69.17-25.84}{100} \right\} =
 \end{aligned}$$

C- 14号単価表(施工P-02)

積算単位:m3

標準単価:

コンクリート/無筋・鉄筋構造物、人力打設、24-12-25(20)(高炉)、一般養生

構造物種別:無筋・鉄筋構造物、打設工法:人力打設、コンクリート規格:18-8-25(20)(高炉)、養生工の種類:一般養生、現場内小運搬の有無:無し

名 称 / 規 格		単 位	構 成 比	単 価 (東京)	単 価	摘 要
機械	K					
	K 1					
	K 2					
	K 3					
	K 4					
	K 5					
労務	R		29.40			
	R 1 普通作業員	人	13.20			
	R 2 特殊作業員	人	7.51			
	R 3 土木一般世話役	人	6.69			
	R 4					
	R 5					
材料	Z		70.60			
	Z 1 生コンクリート(高炉)/24-12-25(20)	m3	70.60			
	Z 2					
	Z 3					
	Z 4					
	Z 5					
市場	S					

$$\begin{aligned}
 P' = & \\
 & \times \left\{ \right. \\
 & + \left(\frac{13.20}{100} \times \frac{100-29.40-70.60}{100} + \frac{7.51}{100} \times \frac{100-29.40-70.60}{100} + \frac{6.69}{100} \times \frac{100-29.40-70.60}{100} \right) \times \frac{29.40}{13.20+7.51+6.69} \\
 & + \left(\frac{70.60}{100} \times \frac{100-29.40-70.60}{100} \right) \times \frac{70.60}{70.60} \\
 & \left. + \frac{100-29.40-70.60}{100} \right\} =
 \end{aligned}$$

C- 14号単価表(施工P-03)

積算単位: m²

標準単価:

型枠／一般型枠、鉄筋・無筋構造物

型枠の種類: 一般型枠、構造物の種類: 鉄筋・無筋構造物

名 称 / 規 格		単 位	構 成 比	単 価 (東京)	単 価	摘 要
機械	K					
	K 1					
	K 2					
	K 3					
	K 4					
	K 5					
労務	R		100.00			
	R 1 型わく工	人	46.19			
	R 2 普通作業員	人	25.55			
	R 3 土木一般世話役	人	9.57			
	R 4					
	R 5					
材料	Z					
	Z 1					
	Z 2					
	Z 3					
	Z 4					
	Z 5					
市場	S					

$$\begin{aligned}
 P' = & \\
 & \times \left\{ \right. \\
 & + \left(\frac{46.19}{100} \times \frac{100-100}{100} + \frac{25.55}{100} \times \frac{100-100}{100} + \frac{9.57}{100} \times \frac{100-100}{100} \right) \times \frac{100}{46.19+25.55+9.57} \\
 & + \\
 & \left. + \frac{100-100}{100} \right\} =
 \end{aligned}$$

C- 14号単価表(施工P-04)

積算単位:m3

標準単価:

基礎コンクリート／無筋・鉄筋構造物、人力打設、18-8-40(高炉)、一般養生、無し

構造物種別:無筋・鉄筋構造物、打設工法:人力打設、コンクリート規格:18-8-40(高炉)、養生工の種類:一般養生、現場内小運搬の有無:無し

名	称	規	格	単	位	構	成	比	単	価	(東	京)	単	価	摘	要
機械	K																
	K 1																
	K 2																
	K 3																
	K 4																
	K 5																
労務	R							29.40									
	R 1	普通作業員			人			13.20									
	R 2	特殊作業員			人			7.51									
	R 3	土木一般世話役			人			6.69									
	R 4																
	R 5																
材料	Z							70.60									
	Z 1	生コンクリート(高炉)／18-8-40-BB			m3			70.60									
	Z 2																
	Z 3																
	Z 4																
	Z 5																
市場	S																

$$\begin{aligned}
 P' = & \\
 & \times \left\{ \right. \\
 & + \left(\frac{13.20}{100} \times \frac{100-29.40-70.60}{100} + \frac{7.51}{100} \times \frac{100-29.40-70.60}{100} + \frac{6.69}{100} \times \frac{100-29.40-70.60}{100} \right) \times \frac{29.40}{13.20+7.51+6.69} \\
 & + \left(\frac{70.60}{100} \times \frac{100-29.40-70.60}{100} \right) \times \frac{70.60}{70.60} \\
 & \left. + \frac{100-29.40-70.60}{100} \right\} =
 \end{aligned}$$

C- 14号単価表(施工P-05)

積算単位:m²

標準単価:

型枠／一般型枠、均しコンクリート

型枠の種類:一般型枠、構造物の種類:均しコンクリート

名 称 / 規 格		単 位	構 成 比	単 価 (東京)	単 価	摘 要
機械K						
K 1						
K 2						
K 3						
K 4						
K 5						
労務R			100.00			
R 1	型わく工	人	58.35			
R 2	普通作業員	人	20.27			
R 3	土木一般世話役	人	6.13			
R 4						
R 5						
材料Z						
Z 1						
Z 2						
Z 3						
Z 4						
Z 5						
市場S						

$$\begin{aligned}
 P' = & \\
 & \times \left\{ \right. \\
 & + \left(\frac{58.35}{100} \times \text{-----} + \frac{20.27}{100} \times \text{-----} + \frac{6.13}{100} \times \text{-----} \right) \times \frac{100}{58.35+20.27+6.13} \\
 & + \\
 & \left. + \frac{100-100}{100} \right\} =
 \end{aligned}$$

C- 14号単価表(施工P-06)
鉄筋

積算単位: t

標準単価:

名 称 / 規 格		単 位	構 成 比	単 価 (東京)	単 価	摘 要
機械	K					
	K 1					
	K 2					
	K 3					
	K 4					
	K 5					
労務	R		67.90			
	R 1 鉄筋工	人	38.61			
	R 2 普通作業員	人	18.35			
	R 3 土木一般世話役	人	9.61			
	R 4					
	R 5					
材料	Z		32.10			
	Z 1 鉄筋コンクリート棒鋼/SD345 D13	t	32.10			
	Z 2					
	Z 3					
	Z 4					
	Z 5					
市場	S					

$$\begin{aligned}
 P' = & \\
 & \times \left\{ \right. \\
 & + \left(\frac{38.61}{100} \times \text{-----} + \frac{18.35}{100} \times \text{-----} + \frac{9.61}{100} \times \text{-----} \right) \times \frac{67.90}{38.61+18.35+9.61} \\
 & + \left(\frac{32.10}{100} \times \text{-----} \right) \times \frac{32.10}{32.10} \\
 & \left. + \frac{100-67.90-32.10}{100} \right\} =
 \end{aligned}$$

C- 14号単価表(施工P-07)

積算単位:m3

標準単価:

嵩上げコンクリート／無筋・鉄筋構造物、人力打設、18-8-40(高炉)、一般養生、無し

構造物種別:無筋・鉄筋構造物、打設工法:人力打設、コンクリート規格:18-8-40(高炉)、養生工の種類:一般養生、現場内小運搬の有無:無し

名	称	／	規	格	単	位	構	成	比	単	価	(東	京)	単	価	摘	要	
機械	K																		
	K 1																		
	K 2																		
	K 3																		
	K 4																		
	K 5																		
労務	R								29.40										
	R 1	普通作業員			人				13.20										
	R 2	特殊作業員			人				7.51										
	R 3	土木一般世話役			人				6.69										
	R 4																		
	R 5																		
材料	Z								70.60										
	Z 1	生コンクリート(高炉)／18-8-40-BB			m3				70.60										
	Z 2																		
	Z 3																		
	Z 4																		
	Z 5																		
市場	S																		

$$\begin{aligned}
 P' = & \\
 & \times \left\{ \right. \\
 & + \left(\frac{13.20}{100} \times \frac{13.20}{13.20+7.51+6.69} + \frac{7.51}{100} \times \frac{7.51}{13.20+7.51+6.69} + \frac{6.69}{100} \times \frac{6.69}{13.20+7.51+6.69} \right) \times \frac{29.40}{13.20+7.51+6.69} \\
 & + \left(\frac{70.60}{100} \times \frac{70.60}{70.60} \right) \times \frac{70.60}{70.60} \\
 & \left. + \frac{100-29.40-70.60}{100} \right\} =
 \end{aligned}$$

C- 14号単価表(施工P-08)

積算単位:m

標準単価:

止水板/幅CC150×厚さ5mm (塩ビ製)

止水板の種類:幅CF200×厚さ5mm (塩ビ製)

名 称 / 規 格		単 位	構 成 比	単 価 (東京)	単 価	摘 要
機械K						
K 1						
K 2						
K 3						
K 4						
K 5						
労務R			55.14			
R 1	普通作業員	人	40.77			
R 2	土木一般世話役	人	14.37			
R 3						
R 4						
R 5						
材料Z			44.86			
Z 1	塩ビ止水板 CF/幅200×厚さ5mm	m	44.86			
Z 2						
Z 3						
Z 4						
Z 5						
市場S						

P' =

× {

$$+ \left(\frac{40.77}{100} \times \text{-----} + \frac{14.37}{100} \times \text{-----} \right) \times \frac{55.14}{40.77+14.37}$$

$$+ \left(\frac{44.86}{100} \times \text{-----} \right) \times \frac{44.86}{44.86}$$

$$+ \frac{100-55.14-44.86}{100} \text{-----} \} =$$

C- 16号単価表(施工P-01)

積算単位:m3

標準単価:

コンクリート/無筋・鉄筋構造物、バックホ(クレーン機能付)打設、24-12-25

構造物種別:無筋・鉄筋構造物、打設工法:バックホ(クレーン機能付)打設、コンクリート規格:18-8-40(高炉)、養生工の種類:養生無し

名 称 / 規 格		単 位	構 成 比	単 価 (東京)	単 価	摘 要
機械	K		3.90			
K 1	バックホ賃料/クローラ型 クレーン付	日	3.68			
K 2						
K 3						
K 4						
K 5						
労務	R		33.90			
R 1	特殊作業員	人	10.56			
R 2	普通作業員	人	8.00			
R 3	運転手(特殊)	人	6.83			
R 4	土木一般世話役	人	6.59			
R 5						
材料	Z		62.20			
Z 1	生コンクリート(高炉)/18-8-40-BB	m3	60.32			
Z 2	軽油	L	1.78			
Z 3						
Z 4						
Z 5						
市場	S					

P' =

$$\begin{aligned}
 & \times \left\{ \left(\frac{3.68}{100} \times \frac{3.90}{3.68} \right) \times \frac{3.90}{3.68} \right. \\
 & + \left(\frac{10.56}{100} \times \frac{10.56}{10.56} + \frac{8.00}{100} \times \frac{8.00}{8.00} + \frac{6.83}{100} \times \frac{6.83}{6.83} + \frac{6.59}{100} \times \frac{6.59}{6.59} \right) \times \frac{33.90}{10.56+8.00+6.83+6.59} \\
 & + \left(\frac{60.32}{100} \times \frac{60.32}{60.32+1.78} + \frac{1.78}{100} \times \frac{1.78}{1.78} \right) \times \frac{62.20}{60.32+1.78} \\
 & \left. + \frac{100-3.90-33.90-62.20}{100} \right\} =
 \end{aligned}$$

C- 18号単価表(施工P-01)

積算単位:m3

標準単価:

整地/敷均し(ルズ)、標準(10,000m3未満)、無し

作業区分:敷均し(ルズ)、施工数量:標準(10,000m3未満)、障害の有無:無し

名 称 / 規 格		単 位	構 成 比	単 価 (東京)	単 価	摘 要
機械K			22.78			
K 1	バックホウ賃料/クローラ型	日	22.78			
K 2						
K 3						
K 4						
K 5						
労務R			50.89			
R 1	運転手(特殊)	人	50.89			
R 2						
R 3						
R 4						
R 5						
材料Z			26.33			
Z 1	軽油	L	26.33			
Z 2						
Z 3						
Z 4						
Z 5						
市場S						

P' =

$$\begin{aligned}
 & \times \left\{ \left(\frac{22.78}{100} \times \frac{22.78}{22.78} \right) \times \frac{22.78}{22.78} \right. \\
 & + \left(\frac{50.89}{100} \times \frac{50.89}{50.89} \right) \times \frac{50.89}{50.89} \\
 & + \left(\frac{26.33}{100} \times \frac{26.33}{26.33} \right) \times \frac{26.33}{26.33} \\
 & \left. + \frac{100-22.78-50.89-26.33}{100} \right\} =
 \end{aligned}$$

数量総括表(補助)

工種	種別	細別	規格	単位	数量	積算数量	備考
道路土工							
	道路土工	掘削	オープン掘削	m3	311.1	310	
		路床盛土	W<2.5m	m3	41.1	40	
			2.5m≤W<4m	m3	38.8	40	
			4.0m≤W	m3	523.7	520	
		路体盛土	W<2.5m	m3	76.8	80	
			4.0m≤W	m3	84.8	80	
	作業土工	床掘	標準	m3	155.9	160.0	
		埋戻	1.0m≤W<4.0m	m3	14.0	10	
			W<1.0m	m3	65.0	70	
擁壁工							
	プレキャスト擁壁工	プレキャスト擁壁設置	0.5m<h≤1.0m 基礎コン有	m	6.0	6	
			1.0m<h≤2.0m 基礎コン有	m	108.0	108	
			2.0m<h≤3.5m 基礎コン有	m	8.0	8	
		嵩上げコンクリート		式	1	1	
		L型擁壁材料費		式	1	1	
		安定処理	h≤1.0m	m2	266.8	267	
	場所打擁壁工	重力式擁壁	1m<H<2m	m3	11.4	11	
		小型擁壁	0.8m<Hh≤1m	m3	4.1	4	
		安定処理	h≤1.0m, 2.1t/100m2	m2	47.0	47	
排水構造物工							
	現場打水路工	U2-2型側溝	U-B300×H750-500	m	5.0	5	
	現場打水路工	U2-3型側溝	U-B300×H800-500	m	8.5	9	
		U2-4型側溝	U-B300×H850-500	m	3.0	3	
		L3型側溝	L-B300×H400	m	31.8	32	
		L6型側溝	L-B300×H1130	m	6.4	6	
		蓋版設置	C2-B500 (Co蓋)	枚	13	13	
付帯工							
	付帯工	坂路工	重力式擁壁	式	1	1	
		取排水工		式	1	1	
技術管理費							
	平板載荷試験			箇所	3	3	
	六価クロム溶出試験			箇所	1	1	

1- 道路土工

土工計算書(終点側-step-1')

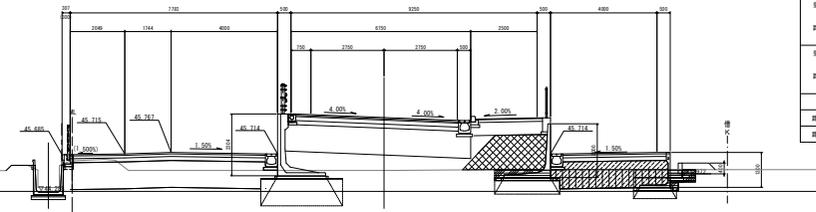
測点	距離	掘削		路床盛土						路体盛土						作業土工					
		オープン掘削		W<2.5m		2.5m≤W<4.0m		4.0m≤W		W<2.5m		2.5m≤W<4.0m		4.0m≤W		土砂B		埋戻			
		断面積	土量	1m≤W<4m		W<1m															
		m ²	m ³																		
No.21+7.5		2.0	0.0	2.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.8	0.0	0.0	0.0	0.4	0.0
No.22	12.5	3.1	31.9	0.0	14.4	0.0	0.0	3.8	23.8	1.0	6.3	0.0	0.0	0.0	0.0	2.0	17.5	0.0	0.0	1.0	8.8
KE3-2	7.4	2.8	21.8	0.0	0.0	0.0	0.0	4.0	28.9	3.3	15.9	0.0	0.0	0.0	0.0	1.7	13.7	0.0	0.0	0.7	6.3
No.23	12.6	5.6	52.9	0.7	4.4	0.0	0.0	10.9	93.9	0.0	20.8	0.0	0.0	5.2	32.8	0.8	15.8	0.0	0.0	0.3	6.3
No.24	20.0	4.1	97.0	0.7	14.0	3.3	33.0	6.1	170.0	1.6	16.0	0.0	0.0	0.0	52.0	2.4	31.5	0.0	0.0	0.9	11.5
KA3-2	3.5	5.4	16.6	0.7	2.5	0.0	5.8	9.3	27.0	1.5	5.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.1	0.0	0.0	0.0	1.5
No.25	16.5	3.5	73.4	0.0	5.8	0.0	0.0	7.8	141.1	0.0	12.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
No.25+10	10.0	0.0	17.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	39.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
No.31+8		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.9	0.0	1.0	0.0	0.4	0.0
No.32	12.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.9	22.8	1.0	12.0	0.4	4.8
No.32+2	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.9	3.8	1.0	2.0	0.4	0.8
坂路土工																	46.7				25.0
計	96.5		311.1		41.1		38.8		523.7		76.8		0.0		84.8		155.9		14.0		65.0

横断図(1)

S=1:100

KE-3-2

GH=45.10
FH=47.072



STEP1' (NO.19 ~NO.30+1.400)

種別	表土はぎ	法面整形	左	右
土砂	オープン	2.8	掘土部	右
掘土	W2.5m	-	緑土工	作業土工
路床	2.5 ₅ W4m	-	左	土砂 B'
路床	W2.4m	4.0	左	土砂 B
掘土	W2.5m	3.3	保固	土砂 B'
路床	2.5 ₅ W4m	-	右	土砂 B
路床	W2.4m	-	左	1m ₅ W4m
地盤改良工	-	-	左	W1m
路床安定処理工①	cm	-	保固	1m ₅ W4m
路床安定処理工②	cm	-	右	W1m
路床安定処理工③	cm	-	右	W1m

Acs

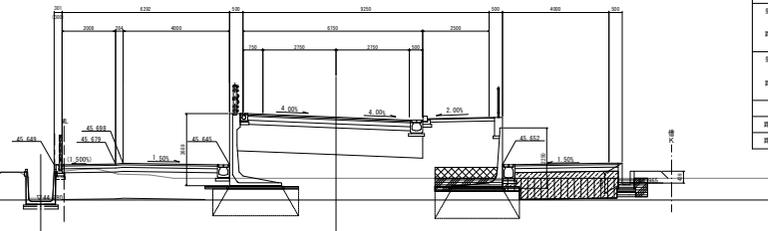
Dc

BL=43.000

Ds1

NO.22

GH=45.14
FH=47.422



STEP1' (NO.19 ~NO.30+1.400)

種別	表土はぎ	法面整形	左	右
土砂	オープン	3.1	掘土部	右
掘土	W2.5m	-	緑土工	作業土工
路床	2.5 ₅ W4m	-	左	土砂 B'
路床	W2.4m	3.8	左	土砂 B
掘土	W2.5m	1.0	保固	土砂 B'
路床	2.5 ₅ W4m	-	右	土砂 B
路床	W2.4m	-	左	1m ₅ W4m
地盤改良工	-	-	左	W1m
路床安定処理工①	cm	-	保固	1m ₅ W4m
路床安定処理工②	cm	-	右	W1m
路床安定処理工③	cm	-	右	W1m

Acs

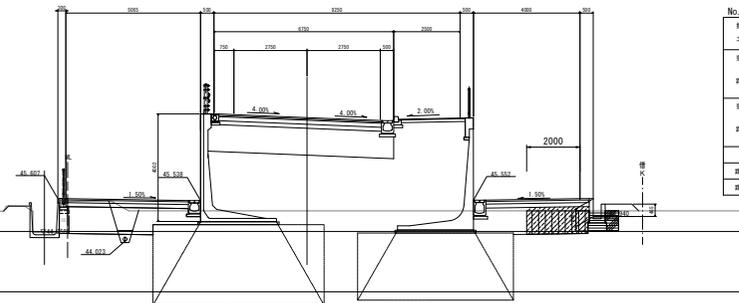
Dc

BL=43.000

Ds1

NO.21

GH=45.15
FH=48.626



No.21+7.5

種別	表土はぎ	法面整形	左	右
土砂	オープン	2.0	掘土部	右
掘土	W2.5m	2.3	緑土工	作業土工
路床	2.5 ₅ W4m	-	左	土砂 B'
路床	W2.4m	-	左	土砂 B
掘土	W2.5m	-	保固	土砂 B'
路床	2.5 ₅ W4m	-	右	土砂 B
路床	W2.4m	-	左	0.8
地盤改良工	-	-	左	1m ₅ W4m
路床安定処理工①	cm	-	保固	W1m
路床安定処理工②	cm	-	右	1m ₅ W4m
路床安定処理工③	cm	-	右	W1m

Acs

Dc

BL=43.000

Ds1

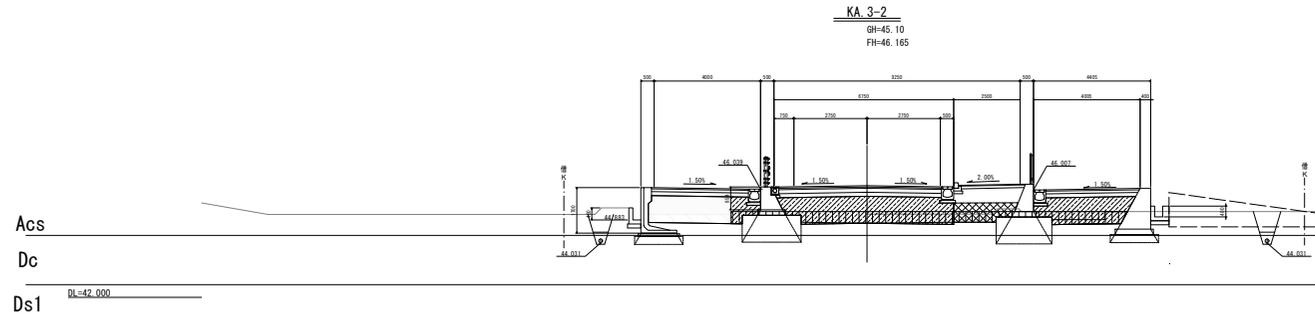
		土工凡例		
種別	土砂	表土はぎ		
		オープン		
路床	1	W2.5		
	2	2.5 ₅ W4.0		
	3	4.0 ₅ W		
路体	1	W2.5		
	2	2.5 ₅ W4.0		
	3	4.0 ₅ W		
作業土工		床掘り B'		
		床掘り B		
		埋戻し		

※ 施工ステップは暫定であり、発注及び工事工程に合わせて横断計画を調整すること。

施工年度	令和7年度	第	号
設計月			
工事名	伊豆七条高野線ほか4路線延伸改良工事		
路線(河川)名	市道伊豆七条高野線	天和郡山形市	
施工区画	伊豆七条町	伊豆七条町	地内
図面種類	横断図(1) S=1:100		
図面番号	17	第中	4号
大和郡山形市都市建設部建設課			

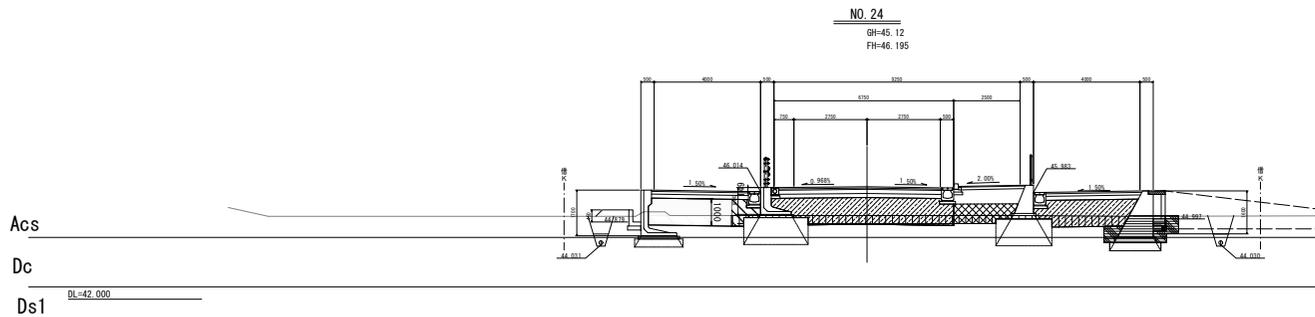
横断図(2)

S=1:100



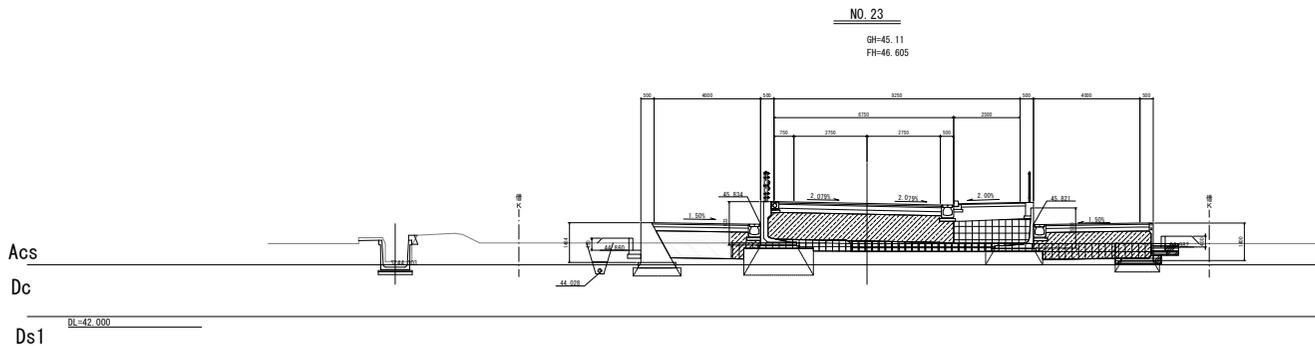
STEP1' (NO.19 ~NO.30+ 1.400)

種別	養土はぎ	法面形状	左	右
土砂	オープン	5.4	右	-
橋本	W2.5a	0.7	橋本工	作業土工
橋床	2.5aW4a	-	左	土砂 B'
	W2.4a	9.3	床	土砂 B
橋本	W2.5a	1.5	床	土砂 B
	2.5aW4a	-	右	土砂 B
橋体	2.5aW4a	-	左	1a5aW4a
	W2.4a	-	右	1a5aW4a
地盤改良工	-	埋戻	W1a	-
橋床安定地盤工	0a	-	右	1a5aW4a
橋床安定地盤工	0a	-	右	W1a



STEP1' (NO.19 ~NO.30+ 1.400)

種別	養土はぎ	法面形状	左	右
土砂	オープン	4.1	右	-
橋本	W2.5a	0.7	橋本工	作業土工
橋床	2.5aW4a	3.3	左	土砂 B'
	W2.4a	6.1	床	土砂 B
橋本	W2.5a	1.6	床	土砂 B
	2.5aW4a	-	右	土砂 B 2.3a
橋体	2.5aW4a	-	左	1a5aW4a
	W2.4a	-	右	1a5aW4a
地盤改良工	-	埋戻	W1a	-
橋床安定地盤工	0a	-	右	1a5aW4a
橋床安定地盤工	0a	-	右	W1a



STEP1' (NO.19 ~NO.30+ 1.400)

種別	養土はぎ	法面形状	左	右
土砂	オープン	5.6	右	-
橋本	W2.5a	0.7	橋本工	作業土工
橋床	2.5aW4a	-	左	土砂 B'
	W2.4a	10.9	床	土砂 B
橋本	W2.5a	-	床	土砂 B
	2.5aW4a	-	右	土砂 B 0.8
橋体	2.5aW4a	-	左	1a5aW4a
	W2.4a	5.2	右	1a5aW4a
地盤改良工	-	埋戻	W1a	-
橋床安定地盤工	0a	-	右	1a5aW4a
橋床安定地盤工	0a	-	右	W1a

土工凡例

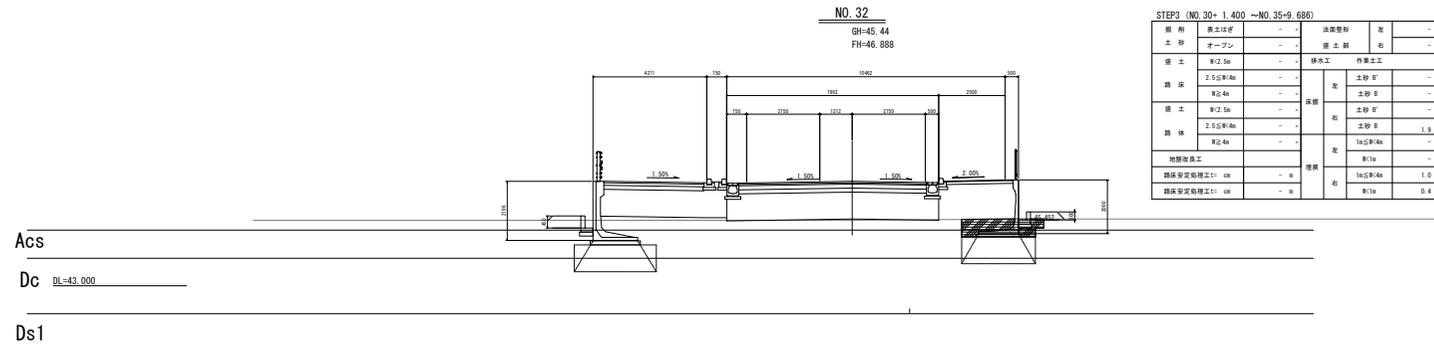
種別	土砂	養土はぎ	凡例	
橋床	オープン			
	1	W2.5		
	2	2.5aW4.0		
	3	4.0aW4.0		
	橋体	1	W2.5	
		2	2.5aW4.0	
作業土工	床掘り B'			
	床掘り B			
	埋戻し			

※ 施工ステップは暫定であり、発注及び工事工程に合わせて横断計画を調整すること。

施工年度	令和7年度	第	号
設計月			
工事名	伊豆七条高野線ほか4路線運送改良工事		
路線(河川)名	市道伊豆七条高野線	天和郡山市	
施工区	伊豆七条町	伊豆七条町	地内
図面種類	横断図(2) S=1:100		
図面番号	17	表中	5号
天和郡山市都市建設部建設課			

横断図(3)

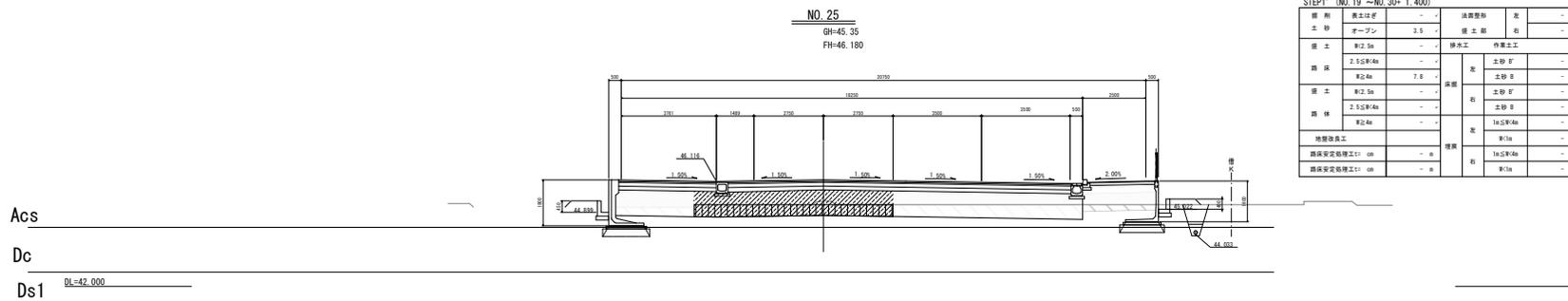
S=1:100



Acs

Dc DL=43.000

Ds1



Acs

Dc

Ds1 DL=42.000

土工凡例

層別	土砂	表土仕せ	構造
		オープン	
路床	1	W<2.5	
	2	2.5≦M<4.0	
	3	4.0≦M	
路体	1	W<2.5	
	2	2.5≦M<4.0	
	3	4.0≦M	
作業土工		床掘り B'	
		床掘り B	
		埋戻し	

施工年度	令和7年度	第	号
設計月			
工事名	伊豆七条高野線ほか4路線延伸改良工事		
路線(河川)名	市道伊豆七条高野線	天和郡山市	
施工区画	伊豆七条町	伊豆七条町	地内
図面種類	横断図(3) S=1:100		
図面番号	17	表中	6号
大和郡山市都市建設部建設課			

2- 擁 壁 工

L型擁壁工延長集計表

タイプ	延長 (m)			
	$h \leq 1.0m$	$1.0m < h \leq 2.0m$	$2.0m < h$	
H型		44		
G型	6	28	8	
P型		30	28	
計	6	102	36	

重力式擁壁集計表

タイプ	体積 (m ³)	
	$0.8m < h \leq 1.0m$	$1.0m < h \leq 2.0m$
B-2		7.17
A-2		4.29
D-1	4.09	
計	4.09	11.46

地盤改良集計表(L型擁壁)

タイプ	改良深さ $h \leq 1.0\text{m}$	
	面積 (m ²)	添加量 (t)
B-1	51.80	0.932
C-5	28.00	1.960
A-1	109.40	6.048
D-2	55.60	3.086
D-2(斜切り)	22.00	1.432
計	266.80	13.46
改良材 (t)/100m ²		5.04

地盤改良集計表(重力式)

タイプ	改良深さ $h \leq 1.0\text{m}$	
	面積 (m ²)	添加量 (t)
B-2	10.83	0.227
A-2	17.96	1.078
D-1	18.23	1.094
計	47.02	2.40
改良材 (t)/100m ²		5.10

プレキャストL型擁壁工(H型)

(側道擁壁)

L型擁壁工集計表 (H型)

タイプ	延長 (m)	基面整正 (m ²)	均し コンクリート (18-8-40) (m ³)	同型枠 (m ²)	基礎 コンクリート (18-8-40) (m ³)	基礎コンクリート 型枠 (m ²)	鉄筋 SD345 D13 (kg)	敷モルタル (1:3) (m ³)	透水材 t=50, W=500 (m)
車道-標準									
H= 1300	8.00	10.80	1.08	1.60				0.22	8.00
H= 1400	14.00	19.60	1.96	2.80				0.41	14.00
H= 1500	8.00	11.60	1.16	1.60				0.24	8.00
小計	30.00	42.00	4.20	6.00				0.87	30.00
歩道-標準									
H= 2000	14.00	23.80	2.38	2.80				0.42	14.00
小計	14.00	23.80	2.38	2.80				0.42	14.00
合計	44.00	65.80	6.58	8.80	0.00	0.00	0.00	1.29	44.00

L型擁壁工数量調書 (H型－標準) (1)

	延長 (m)	H=1300			H=1400			H=1500			H=1600			H=1700		
		数量	1個当 長さ	延長	数量	1個当 長さ	延長	数量	1個当 長さ	延長	数量	1個当 長さ	延長	数量	1個当 長さ	延長
B-1																
1		1	2.000	2.000												
2		1	2.000	2.000												
3		1	2.000	2.000												
4		1	2.000	2.000												
5					1	2.000	2.000									
6					1	2.000	2.000									
7					1	2.000	2.000									
8					1	2.000	2.000									
9					1	2.000	2.000									
10					1	2.000	2.000									
11					1	2.000	2.000									
12								1	2.000	2.000						
13								1	2.000	2.000						
14								1	2.000	2.000						
15								1	2.000	2.000						
16																
17																
18																
計	30.00	4		8.000	7		14.000	4		8.000	0		0.000	0		0.000
	延長 (m)	H=1800			H=1900			H=2000			H=2100					
		数量	1個当 長さ	延長	数量	1個当 長さ	延長	数量	1個当 長さ	延長	数量	1個当 長さ	延長			
C-5																
1								1	2.000	2.000						
2								1	2.000	2.000						
3								1	2.000	2.000						
4								1	2.000	2.000						
5								1	2.000	2.000						
6								1	2.000	2.000						
7								1	2.000	2.000						
計	14.00	0		0.000	0		0.000	7		14.000	0		0.000			

L型擁壁工地盤改良集計表 (H型一車道(標準)) 改良深D≤1.0m

擁壁 番号	タイプ	延 長 (m)	改良深 D (m)	改良土							備 考	
				目標強度 参考添加量	300kN/m2 60kg/m3	400kN/m2 60kg/m3	500kN/m2 70kg/m3	600kN/m2 70kg/m3				
B-1	H= 1300	8.00	0.30	改良面積(m2)	13.60							
				添加量(t)	0.245							
	H= 1400	14.00	0.30	改良面積(m2)	23.80							
				添加量(t)	0.428							
	H= 1500	8.00	0.30	改良面積(m2)		14.40						
				添加量(t)		0.259						
				改良面積(m2)	37.40	14.4	0.00	0.0				
				添加量(t)	0.673	0.259	0.000	0.000				
	合 計			改良面積(m2)						51.80		
		30.00		添加量(t)						0.932		

添加量 (t/100m2)

1.799

L型擁壁工地盤改良集計表 (H型一步道(標準・嵩上げ)) 改良深D≤1.0m

擁壁 番号	タイプ	延 長 (m)	改良深 D (m)	改良土							備 考	
				目標強度 参考添加量	600kN/m2 70kg/m3							
C-5	H= 2000	10.00	1.00	改良面積(m2)	28.00							C-5 ΣL=14.00
				添加量(t)	1.960							L=4.0m区間改良済
				改良面積(m2)	28.00							
				添加量(t)	1.960							
	合 計			改良面積(m2)						28.00		
		10.00		添加量(t)						1.960		

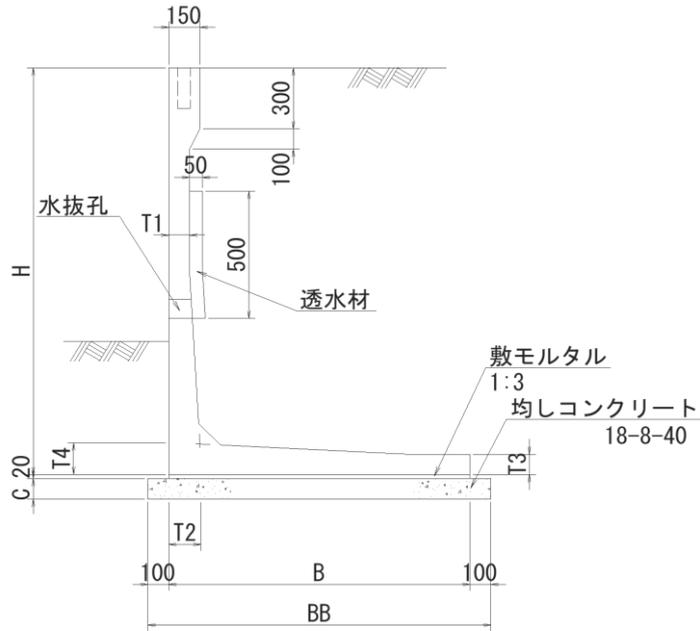
添加量 (t/100m2)

7.000

L型擁壁工(H型一標準)

H = 1300

10m当り



地盤改良

B-1_1-4

改良厚D= 0.30 m

切上げ

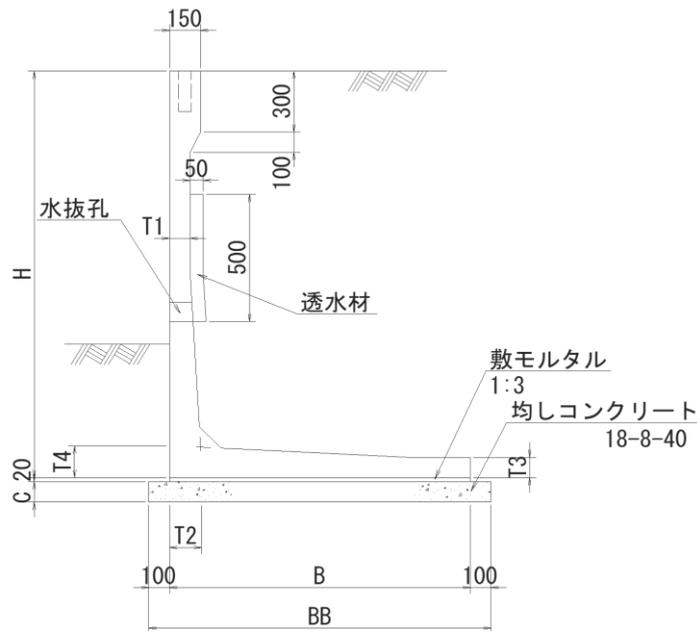
$$\text{改良幅}W= B + 2 \times (0.02 + C + D) \times \tan 30^\circ = 1.7 \text{ m}$$

工 種	算 式	数 量
延長	L= 10.000 m	10.00 m
底版幅	B= 1.150 m	1.15 m
基面整正	A= 1.350 × 10.000	13.50 m ²
均しコンクリート (18-8-40)	V= 1.350 × 0.100 × 10.000	1.35 m ³
型枠	A= 0.100 × 2 × 10.000	2.00 m ²
敷モルタル (1:3)	V= 1.150 × 0.020 × 10.000	0.23 m ³
透水材 (t=50,W=500)	L=	10.00 m
プレキャストL型擁壁 H型一標準 (H1300タイプ)	L=	10.00 m
地盤改良 (qu ≥ 300kN/m ²) 改良深 D ≤ 1.0m	A= 1.7 × 10.000	17.00 m ²

L型擁壁工(H型一標準)

H = 1400

10m当り



地盤改良

B-1_5-11

改良厚D= 0.30 m

切上げ

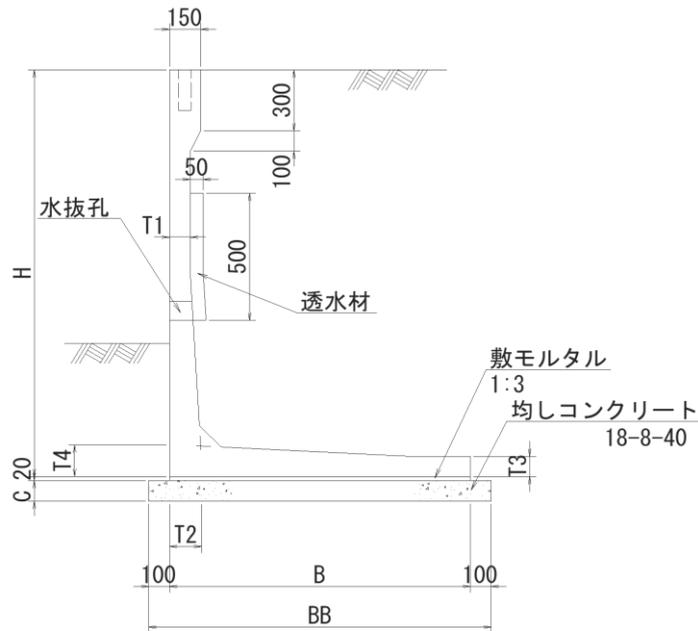
改良幅W= $B + 2 \times (0.02 + C + D) \times \tan 30^\circ = 1.7 \text{ m}$

工 種	算 式	数 量
延長	L= 10.000 m	10.00 m
底版幅	B= 1.200 m	1.20 m
基面整正	A= 1.400 × 10.000	14.00 m ²
均しコンクリート (18-8-40)	V= 1.400 × 0.100 × 10.000	1.40 m ³
型枠	A= 0.100 × 2 × 10.000	2.00 m ²
敷モルタル (1:3)	V= 1.200 × 0.020 × 10.000	0.24 m ³
透水材 (t=50,W=500)	L=	10.00 m
プレキャストL型擁壁 H型一標準 (H1400タイプ)	L=	10.00 m
地盤改良 ($q_u \geq 300 \text{ kN/m}^2$) 改良深 D ≤ 1.0m	A= 1.7 × 10.000	17.00 m ²

L型擁壁工(H型一標準)

H = 1500

10m当り



地盤改良

B-1_12-15

改良厚D= 0.30 m

切上げ

$$\text{改良幅}W= B + 2 \times (0.02 + C + D) \times \tan 30^\circ = 1.8 \text{ m}$$

工 種	算 式	数 量
延長	L= 10.000 m	10.00 m
底版幅	B= 1.250 m	1.25 m
基面整正	A= 1.450 × 10.000	14.50 m ²
均しコンクリート (18-8-40)	V= 1.450 × 0.100 × 10.000	1.45 m ³
型枠	A= 0.100 × 2 × 10.000	2.00 m ²
敷モルタル (1:3)	V= 1.250 × 0.020 × 10.000	0.25 m ³
透水材 (t=50,W=500)	L=	10.00 m
プレキャストL型擁壁 H型一標準 (H1500タイプ)	L=	10.00 m
地盤改良 (qu ≥ 400kN/m ²) 改良深 D ≤ 1.0m	A= 1.8 × 10.000	18.00 m ²

プレキャストL型擁壁工(G型)

(本線擁壁)

L型擁壁工集計表 (G型-歩)

タイプ 4 (かさ上げ)	延 長 (m)	基面整正 (m ²)	均し コンクリート (18-8-40) (m ³)	同型枠 (m ²)	敷モルタル (1:3) (m ³)	透水材 t=50, W=500 (m)	嵩上げ コンクリート (24-12-25) (m ³)	同型枠 (m ²)	鉄筋 SD345 D13 (kg)	インサート M12×60 (個)
h ≤ 1.0m										
H= 1000	6.00	8.10	0.81	1.20	0.138	6.00	5.90	43.51	462	189
小計	6.00									
1.0m < h ≤ 2.0m										
H= 1250	8.00	12.00	1.20	1.60	0.208	8.00				
H= 1500	8.00	13.20	1.32	1.60	0.232	8.00				
H= 1750	4.00	7.20	0.72	0.80	0.128	4.00				
H= 2000	8.00	15.60	1.56	1.60	0.280	8.00				
小計	28.00									
2.0m < h										
H= 2250	4.00	8.40	0.84	0.80	0.152	4.00				
H= 2500	4.00	9.00	0.90	0.80	0.164	4.00				
小計	8.00									
合 計	42.00	73.50	7.35	8.40	1.302	42.00	5.90	43.51	462	189

L型擁壁工数量調書 (G型一嵩上げ)

延長 (m)	H=4000タイプ4			H=3750タイプ4			H=3250タイプ4			H=3000タイプ4			H=2750タイプ4			H=2500タイプ4			
	数量	1個当 長さ	延長																
A-1																			
1																			
2																			
3																			
4																			
5																			
6																			
7																			
8																			
9																			
10																			
11																			
12																	1	2.000	2.000
計	4.00	0	0.000	0		0.000	0		0.000	0		0.000	0		0.000	2		4.000	
延長 (m)	H=2250タイプ4			H=2000タイプ4			H=1750タイプ4			H=1500タイプ4			H=1250タイプ4			H=1000タイプ4			
	数量	1個当 長さ	延長																
A-1																			
13	1	2.000	2.000																
14	1	2.000	2.000																
15				1	2.000	2.000													
16				1	2.000	2.000													
17				1	2.000	2.000													
18				1	2.000	2.000													
19							1	2.000	2.000										
20							1	2.000	2.000										
21										1	2.000	2.000							
22										1	2.000	2.000							
23										1	2.000	2.000							
24										1	2.000	2.000							
25													1	2.000	2.000				
26													1	2.000	2.000				
27													1	2.000	2.000				
28													1	2.000	2.000				
29																1	2.000	2.000	
30																1	2.000	2.000	
31																1	2.000	2.000	
計	38.00	2	4.000	4		8.000	2		4.000	4		8.000	4		8.000	3		6.000	

L型擁壁工地盤改良集計表 (G型一嵩上げ) 改良深D≤1.0m

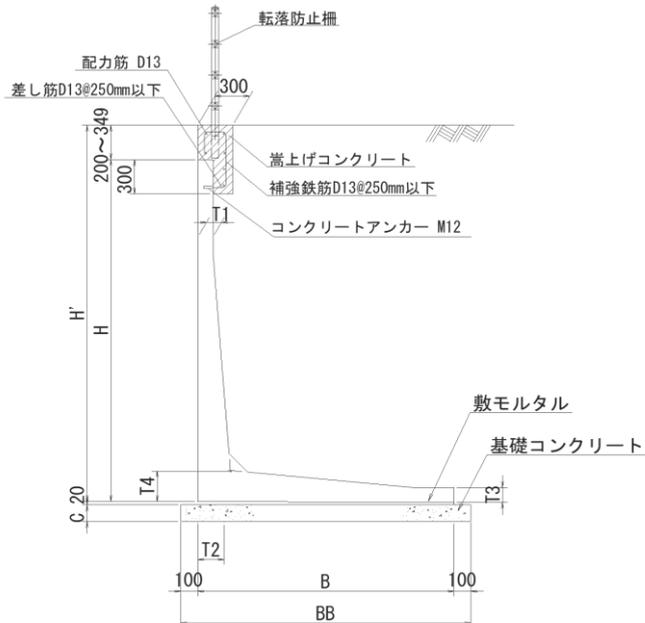
タイプ 4	延長 (m)	改良深 D (m)	改良土							
			目標強度 参考添加量	300kN/m2 60kg/m3	400kN/m2 60kg/m3	500kN/m2 70kg/m3	600kN/m2 70kg/m3	700kN/m2 70kg/m3	800kN/m2 80kg/m3	1000kN/m2 90kg/m3
H= 1000	6.00	1.00	改良面積 (m2)	15.00						
			添加量 (t)	0.900						
H= 1250	8.00	1.00	改良面積 (m2)		20.80					
			添加量 (t)		1.248					
H= 1500	8.00	0.50	改良面積 (m2)			17.60				
			添加量 (t)			0.616				
H= 1750	4.00	0.50	改良面積 (m2)				9.60			
			添加量 (t)				0.336			
H= 2000	8.00	0.50	改良面積 (m2)					20.00		
			添加量 (t)					0.700		
H= 2250	4.00	1.00	改良面積 (m2)						12.80	
			添加量 (t)						1.024	
H= 2500	4.00	1.00	改良面積 (m2)							13.60
			添加量 (t)							1.224
			改良面積 (m2)	15.00	20.80	17.60	9.60	20.00	12.80	13.6
			添加量 (t)	0.900	1.248	0.616	0.336	0.700	1.024	1.224
合計	42.00		改良面積 (m2)							109.40
			添加量 (t)							6.048

5.528

L型擁壁工(G型一嵩上げ)

H= 1000 タイプ4

10m当り



※嵩上げコンクリート部に用いる鉄筋は、SD345とする。

地盤改良

A-1_29-31

改良厚D= 1.00 m

切上げ

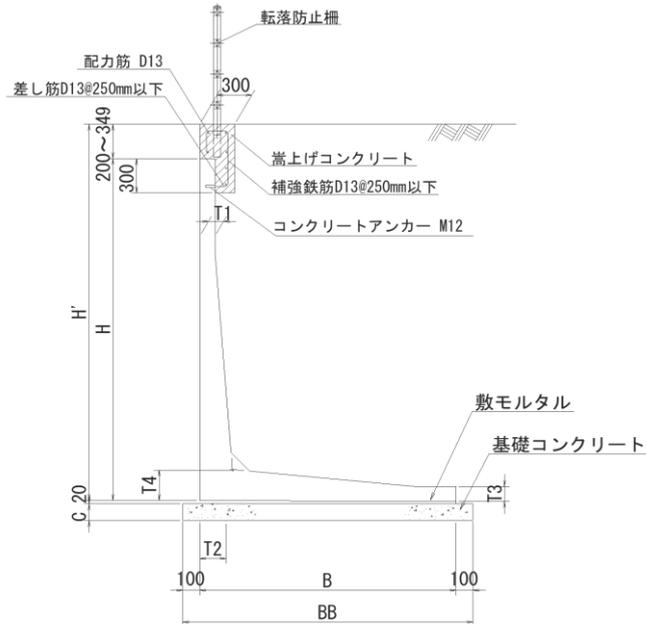
改良幅W= $B + 2 \times (0.02 + C + D) \times \tan 30^\circ = 2.5 \text{ m}$

工種	算式	数量
延長	L= 10.000 m	10.00 m
底版幅	B= 1.150 m	1.15 m
基面整正	A= 1.350 × 10.000	13.50 m ²
均しコンクリート (18-8-40)	V= 1.350 × 0.100 × 10.000	1.35 m ³
型枠	A= 0.100 × 2 × 10.000	2.00 m ²
敷モルタル (1:3)	V= 1.150 × 0.020 × 10.000	0.23 m ³
透水材 (t=50,W=500)	L=	10.00 m
プレキャストL型擁壁 G型一嵩上げ (H1000タイプ)	L=	10.00 m
地盤改良 ($q_u \geq 300 \text{ kN/m}^2$) 改良深 D ≤ 1.0m	A= 2.5 × 10.000	25.00 m ²

L型擁壁工(G型一嵩上げ)

H= 1250 タイプ4

10m当り



地盤改良

A-1_25-28

改良厚D= 1.00 m

切上げ

改良幅W= $B + 2 \times (0.02 + C + D) \times \tan 30^\circ = 2.6 \text{ m}$

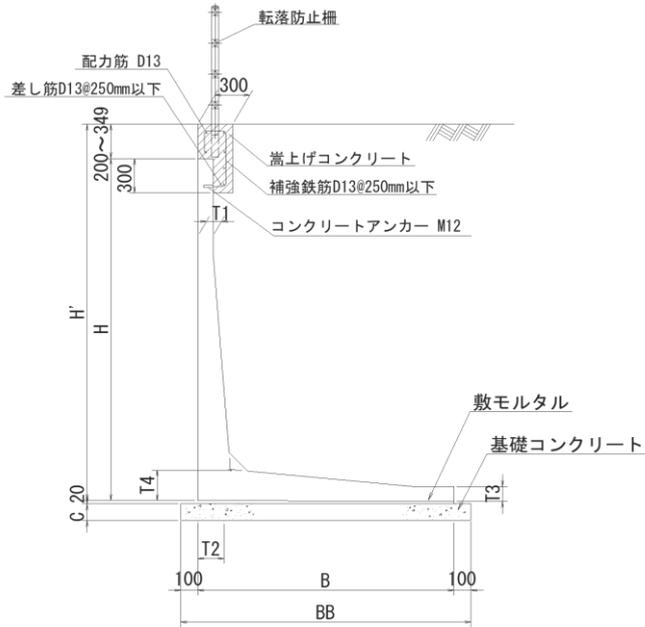
※嵩上げコンクリート部に用いる鉄筋は、SD345とする。

工種	算式	数量
延長	L= 10.000 m	10.00 m
底版幅	B= 1.300 m	1.30 m
基面整正	A= 1.500 × 10.000	15.00 m ²
均しコンクリート (18-8-40)	V= 1.500 × 0.100 × 10.000	1.50 m ³
型枠	A= 0.100 × 2 × 10.000	2.00 m ²
敷モルタル (1:3)	V= 1.300 × 0.020 × 10.000	0.26 m ³
透水材 (t=50,W=500)	L=	10.00 m
プレキャストL型擁壁 G型一嵩上げ (H1250タイプ)	L=	10.00 m
地盤改良 (qu ≥ 400kN/m ²) 改良深 D ≤ 1.0m	A= 2.6 × 10.000	26.00 m ²

L型擁壁工(G型一嵩上げ)

H= 1500 タイプ4

10m当り



地盤改良

A-1_21-24

改良厚D= 0.50 m

切上げ

$$\text{改良幅}W= B + 2 \times (0.02 + C + D) \times \tan 30^\circ = 2.2 \text{ m}$$

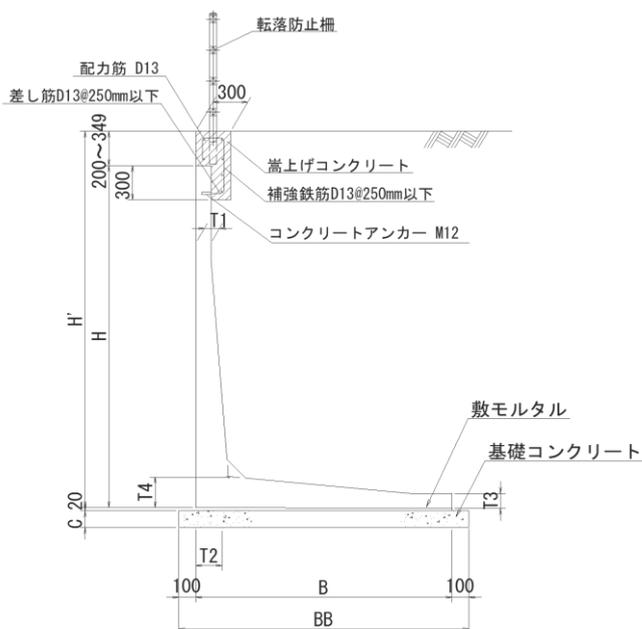
※嵩上げコンクリート部に用いる鉄筋は、SD345とする。

工 種	算 式	数 量
延長	L= 10.000 m	10.00 m
底版幅	B= 1.450 m	1.45 m
基面整正	A= 1.650 × 10.000	16.50 m ²
均しコンクリート (18-8-40)	V= 1.650 × 0.100 × 10.000	1.65 m ³
型枠	A= 0.100 × 2 × 10.000	2.00 m ²
敷モルタル (1:3)	V= 1.450 × 0.020 × 10.000	0.29 m ³
透水材 (t=50,W=500)	L=	10.00 m
プレキャストL型擁壁 G型一嵩上げ (H1500タイプ)	L=	10.00 m
地盤改良 (qu ≥ 500kN/m ²) 改良深 D ≤ 1.0m	A= 2.2 × 10.000	22.00 m ²

L型擁壁工(G型一嵩上げ)

H= 1750 タイプ4

10m当り



地盤改良

A-1_19-20

改良厚D= 0.50 m

切上げ

$$\text{改良幅}W= B + 2 \times (0.02 + C + D) \times \tan 30^\circ = 2.4 \text{ m}$$

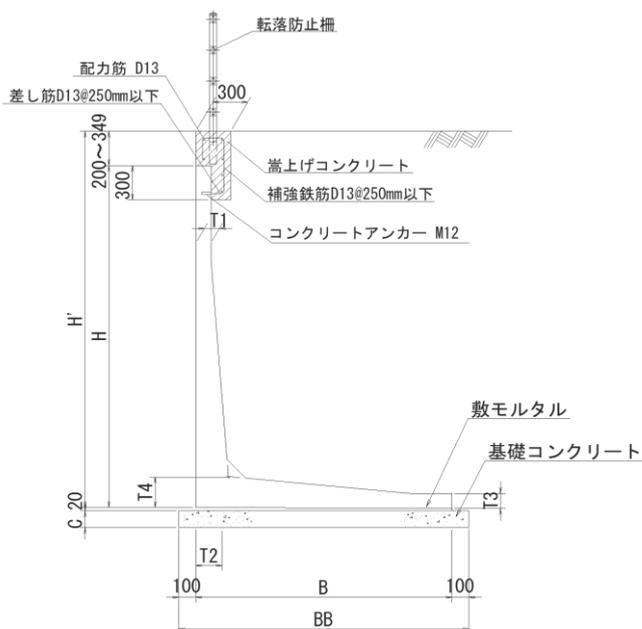
※嵩上げコンクリート部に用いる鉄筋は、SD345とする。

工 種	算 式	数 量
延長	L= 10.000 m	10.00 m
底版幅	B= 1.600 m	1.60 m
基面整正	A= 1.800 × 10.000	18.00 m ²
均しコンクリート (18-8-40)	V= 1.800 × 0.100 × 10.000	1.80 m ³
型枠	A= 0.100 × 2 × 10.000	2.00 m ²
敷モルタル (1:3)	V= 1.600 × 0.020 × 10.000	0.32 m ³
透水材 (t=50,W=500)	L=	10.00 m
プレキャストL型擁壁 G型一嵩上げ (H1750タイプ)	L=	10.00 m
地盤改良 (qu ≥ 600kN/m ²) 改良深 D ≤ 1.0m	A= 2.4 × 10.000	24.00 m ²

L型擁壁工(G型一嵩上げ)

H= 2000 タイプ4

10m当り



地盤改良

A-1_15-18

改良厚D= 0.50 m

切上げ

改良幅W= $B + 2 \times (0.02 + C + D) \times \tan 30^\circ = 2.5 \text{ m}$

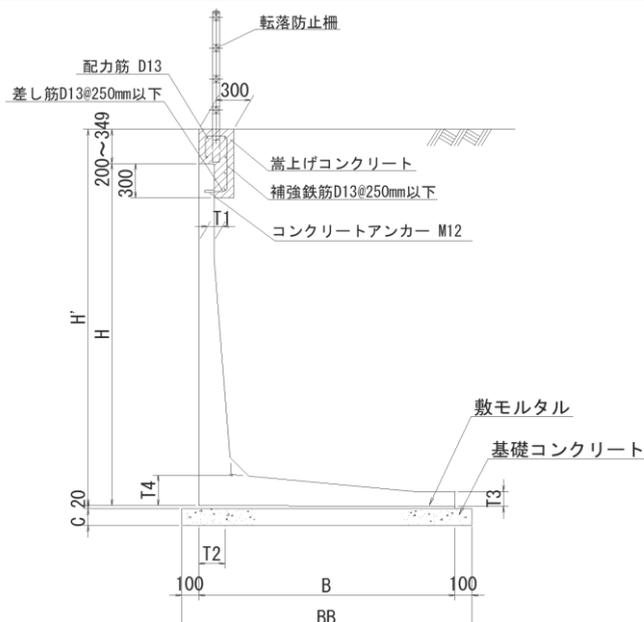
※嵩上げコンクリート部に用いる鉄筋は、SD345とする。

工種	算式	数量
延長	L= 10.000 m	10.00 m
底版幅	B= 1.750 m	1.75 m
基面整正	A= 1.950 × 10.000	19.50 m ²
均しコンクリート (18-8-40)	V= 1.950 × 0.100 × 10.000	1.95 m ³
型枠	A= 0.100 × 2 × 10.000	2.00 m ²
敷モルタル (1:3)	V= 1.750 × 0.020 × 10.000	0.35 m ³
透水材 (t=50,W=500)	L=	10.00 m
プレキャストL型擁壁 G型一嵩上げ (H2000タイプ)	L=	10.00 m
地盤改良 (qu ≥ 700kN/m ²) 改良深 D ≤ 1.0m	A= 2.5 × 10.000	25.00 m ²

L型擁壁工(G型一嵩上げ)

H= 2250 タイプ4

10m当り



地盤改良

A-1_13-14

改良厚D= 1.00 m

切上げ

改良幅W= $B + 2 \times (0.02 + C + D) \times \tan 30^\circ = 3.2 \text{ m}$

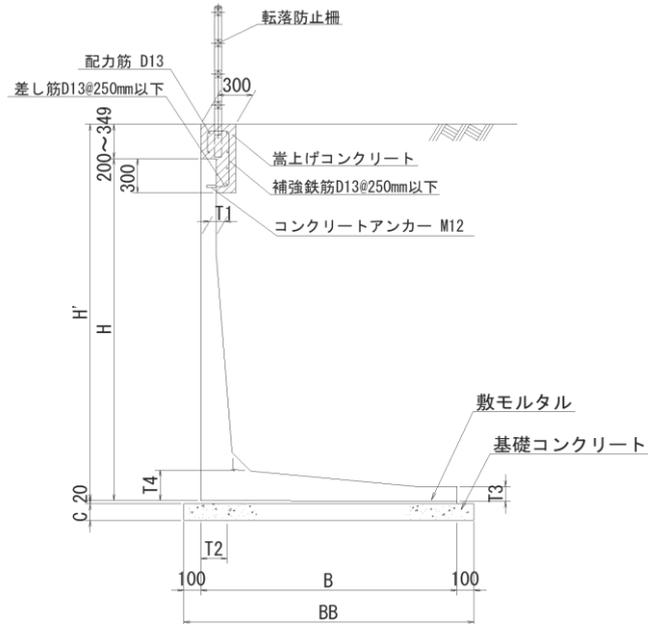
※嵩上げコンクリート部に用いる鉄筋は、SD345とする。

工 種	算 式	数 量
延長	L= 10.000 m	10.00 m
底版幅	B= 1.900 m	1.90 m
基面整正	A= 2.100 × 10.000	21.00 m ²
均しコンクリート (18-8-40)	V= 2.100 × 0.100 × 10.000	2.10 m ³
型枠	A= 0.100 × 2 × 10.000	2.00 m ²
敷モルタル (1:3)	V= 1.900 × 0.020 × 10.000	0.38 m ³
透水材 (t=50,W=500)	L= 10.000 × 2 地上高1.5m以上=2段配置	20.00 m
プレキャストL型擁壁 G型一嵩上げ (H2250タイプ)	L=	10.00 m
地盤改良 (qu ≥ 800kN/m ²) 改良深 D ≤ 1.0m	A= 3.2 × 10.000	32.00 m ²

L型擁壁工(G型一嵩上げ)

H= 2500 タイプ4

10m当り



地盤改良

※嵩上げコンクリート部に用いる鉄筋は、SD345とする。

A-1_11-12

改良厚D= 1.00 m

切上げ

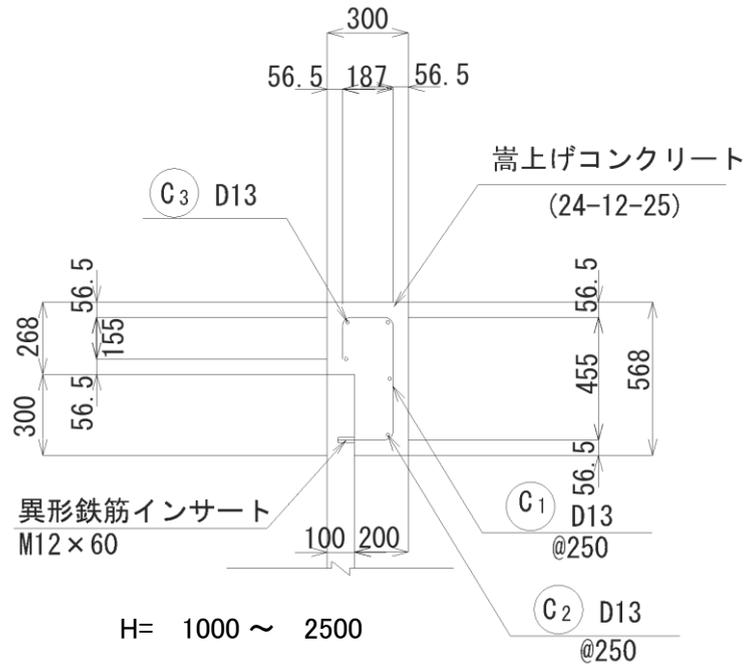
改良幅W= $B + 2 \times (0.02 + C + D) \times \tan 30^\circ = 3.4 \text{ m}$

工種	算式	数量
延長	L= 10.000 m	10.00 m
底版幅	B= 2.050 m	2.05 m
基面整正	A= 2.250 × 10.000	22.50 m ²
均しコンクリート (18-8-40)	V= 2.250 × 0.100 × 10.000	2.25 m ³
型枠	A= 0.100 × 2 × 10.000	2.00 m ²
敷モルタル (1:3)	V= 2.050 × 0.020 × 10.000	0.41 m ³
透水材 (t=50,W=500)	L= 10.000 × 2 地上高1.5m以上=2段配置	20.00 m
プレキャストL型擁壁 G型一嵩上げ (H2500タイプ)	L=	10.00 m
地盤改良 (qu ≥ 1000kN/m ²) 改良深D ≤ 1.0m	A= 3.4 × 10.000	34.00 m ²

L型擁壁工(G型一嵩上げ)

嵩上げコンクリート

全体当り



工 種	算 式						数 量
嵩上げ高	H	左	右	延長	面積	平均高	
	17 ~ 18	2000	0.334	0.200	4.00	1.07	
	19 ~ 20	1750	0.334	0.200	4.00	1.07	
	21 ~ 22	1500	0.331	0.200	4.00	1.06	
	23 ~ 24	1500	0.293	0.200	4.00	0.99	
	25 ~ 26	1250	0.293	0.200	4.00	0.99	
	27 ~ 28	1250	0.288	0.200	4.00	0.98	
	29 ~ 31	1000	0.289	0.200	6.00	1.47	
	計				30.00	7.63	0.254
嵩上げコンクリート (24-8-25)	$V = (0.254 \times 0.300 + 0.300 \times 0.200) \times 30.00$						4.09 m ³
型枠	$A = (0.254 + 0.554 + 0.200) \times 30.00$						30.24 m ²
鉄筋 SD345 D13	$W = \frac{22 \times 30.000}{2.000}$ 2.0m当り配筋図より						330 kg
インサート M12 x 60	$N = \frac{9}{2.000} \times 30.00$						135 個

プレキャストL型擁壁工(P型)

(本線擁壁)

L型擁壁工数量調書（P型－標準）（1）

	延長 (m)	H=1000			H=1100			H=1200			H=1300			H=1400			H=1500			H=1600		
		数量	1個当 長さ	延長																		
D-2																						
1		1	2.000	2.000																		
2		1	2.000	2.000																		
3					1	2.000	2.000															
4					1	2.000	2.000															
5								1	2.000	2.000												
6											1	2.000	2.000									
7														1	2.000	2.000						
8														1	2.000	2.000						
9																	1	2.000	2.000			
10																				1	2.000	2.000
11																				1	2.000	2.000
計	22.00	2		4.000	2		4.000	1		2.000	1		2.000	2		4.000	1		2.000	2		4.000

L型擁壁工数量調書 (P型-斜切) (2)

	延長 (m)	H=1700 型			H=1800 型			H=1900 型			H=2000 型											
		数量	1個当 長さ	延長																		
D-2																						
12		1	2.000	2.000																		
13					1	2.000	2.000															
14								1	2.000	2.000												
15											1	2.000	2.000									
16																						
17																						
18																						
19																						
20																						
21																						
22																						
計	8.00	1		2.000	1		2.000	1		2.000	1		2.000	0		0.000	0		0.000	0		0.000

L型擁壁工地盤改良集計表 (P型一車道(標準)) 改良深D≤1.0m

擁壁 番号	タイプ	延 長 (m)	改良深 D (m)	改良土				備考
				目標強度	200kN/m ²	300kN/m ²	400kN/m ²	
				参考添加量	50kg/m ³	60kg/m ³	60kg/m ³	
D-2	H= 1000	4.00	1.00	改良面積(m ²)	10.00			
				添加量(t)	0.500			
	H= 1100	4.00	1.00	改良面積(m ²)	10.00			
				添加量(t)	0.500			
	H= 1200	2.00	1.00	改良面積(m ²)	5.00			
				添加量(t)	0.250			
	H= 1300	2.00	1.00	改良面積(m ²)		5.00		
				添加量(t)		0.300		
	H= 1400	4.00	1.00	改良面積(m ²)		10.00		
				添加量(t)		0.600		
H= 1500	2.00	1.00	改良面積(m ²)			5.20		
			添加量(t)			0.312		
H= 1600	4.00	1.00	改良面積(m ²)			10.40		
			添加量(t)			0.624		
			改良面積(m ²)	25.00	15.00	15.60		
			添加量(t)	1.250	0.9	0.936		
	合 計			改良面積(m ²)				55.60
				添加量(t)				3.086

5.550

L型擁壁工地盤改良集計表 (P型一車道(斜切)) 改良深D≤1.0m

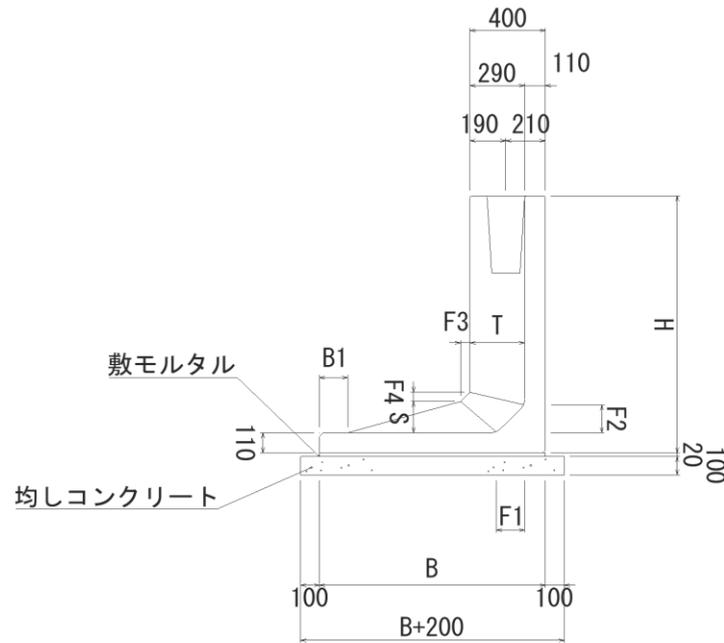
擁壁 番号	タイプ	延 長 (m)	改良深 D (m)	改良土				備考	
				目標強度	400kN/m ²	500kN/m ²	600kN/m ²		800kN/m ²
				参考添加量	60kg/m ³	70kg/m ³	70kg/m ³		80kg/m ³
D-2	H= 1700 型	2.00	1.00	改良面積(m ²)	5.40				
				添加量(t)	0.324				
	H= 1800 型	2.00	1.00	改良面積(m ²)	5.40				
				添加量(t)	0.324				
	H= 1900 型	2.00	1.00	改良面積(m ²)		5.60			
				添加量(t)		0.392			
	H= 2000 型	2.00	1.00	改良面積(m ²)		5.60			
				添加量(t)		0.392			
				改良面積(m ²)	10.80	11.20	0.00	0.00	
				添加量(t)	0.648	0.784	0.000	0.000	
	合 計			改良面積(m ²)				22.00	
				添加量(t)				1.432	

6.509

L型擁壁工(P型一標準)

H= 1000

10m当り



地盤改良

D-2_1-2

改良厚D= 1.00 m

切上げ

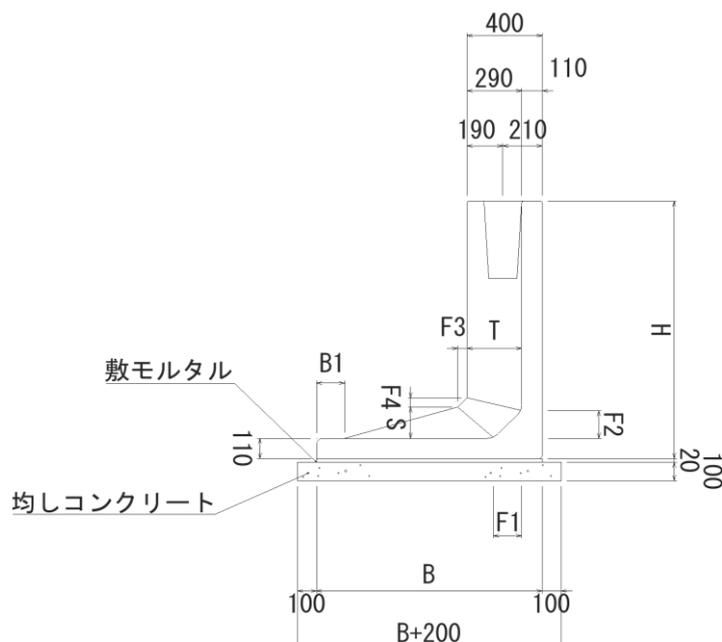
改良幅W= $B + 2 \times (0.02 + C + D) \times \tan 30^\circ = 2.5$ m

工 種	算 式	数 量
延長	L= 10.000 m	10.00 m
底版幅	B= 1.150 m	1.15 m
基面整正	A= 1.350 × 10.000	13.50 m ²
均しコンクリート (18-8-40)	V= 1.350 × 0.100 × 10.000	1.35 m ³
型枠	A= 0.100 × 2 × 10.000	2.00 m ²
敷モルタル (1:3)	V= 1.150 × 0.020 × 10.000	0.23 m ³
透水材 (t=50,W=500)	L=	10.00 m
プレキャストL型擁壁 P型一標準 (H1000タイプ)	L=	10.00 m
地盤改良 ($q_u \geq 200 \text{ kN/m}^2$) 改良深 D ≤ 1.0m	A= 2.5 × 10.000	25.00 m ²

L型擁壁工(P型一標準)

H= 1100

10m当り



地盤改良

D-2_3-4

改良厚D= 1.00 m

切上げ

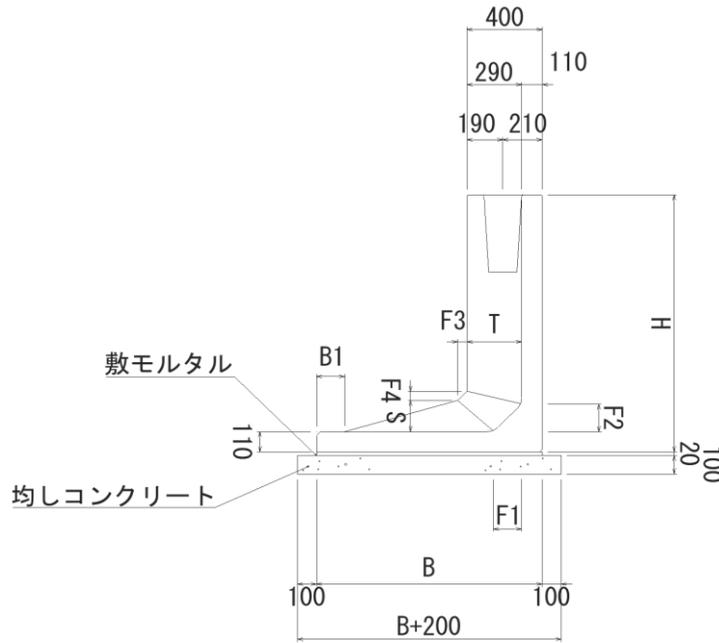
$$\text{改良幅}W= B + 2 \times (0.02 + C + D) \times \tan 30^\circ = 2.5 \text{ m}$$

工 種	算 式	数 量
延長	L= 10.000 m	10.00 m
底版幅	B= 1.150 m	1.15 m
基面整正	A= 1.350 × 10.000	13.50 m ²
均しコンクリート (18-8-40)	V= 1.350 × 0.100 × 10.000	1.35 m ³
型枠	A= 0.100 × 2 × 10.000	2.00 m ²
敷モルタル (1:3)	V= 1.150 × 0.020 × 10.000	0.23 m ³
透水材 (t=50,W=500)	L=	10.00 m
プレキャストL型擁壁 P型一標準 (H1100タイプ)	L=	10.00 m
地盤改良 (qu ≥ 200kN/m ²) 改良深 D ≤ 1.0m	A= 2.5 × 10.000	25.00 m ²

L型擁壁工(P型一標準)

H= 1200

10m当り



地盤改良

D-2_5

改良厚D= 1.00 m

切上げ

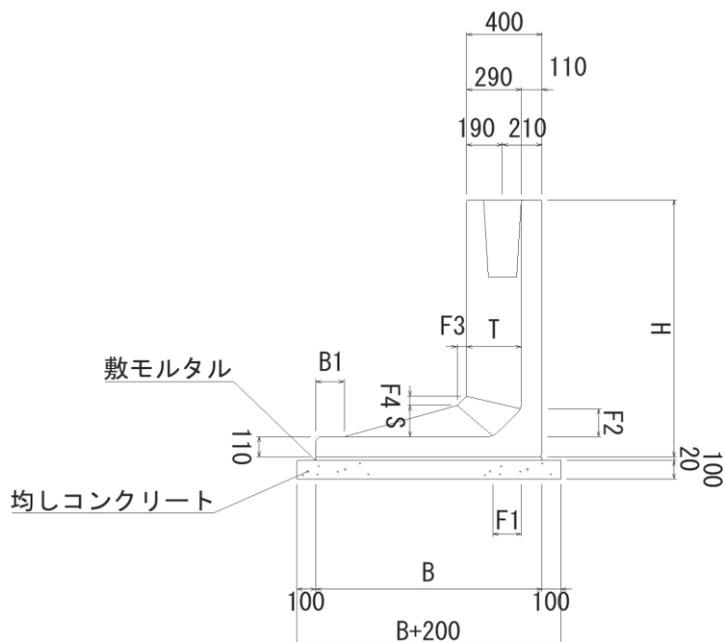
改良幅W= $B + 2 \times (0.02 + C + D) \times \tan 30^\circ = 2.5$ m

工 種	算 式	数 量
延長	L= 10.000 m	10.00 m
底版幅	B= 1.150 m	1.15 m
基面整正	A= 1.350 × 10.000	13.50 m ²
均しコンクリート (18-8-40)	V= 1.350 × 0.100 × 10.000	1.35 m ³
型枠	A= 0.100 × 2 × 10.000	2.00 m ²
敷モルタル (1:3)	V= 1.150 × 0.020 × 10.000	0.23 m ³
透水材 (t=50,W=500)	L=	10.00 m
プレキャストL型擁壁 P型一標準 (H1200タイプ)	L=	10.00 m
地盤改良 ($q_u \geq 200 \text{ kN/m}^2$) 改良深 D ≤ 1.0m	A= 2.5 × 10.000	25.00 m ²

L型擁壁工(P型一標準)

H= 1300

10m当り



地盤改良

D-2_6

改良厚D= 1.00 m

切上げ

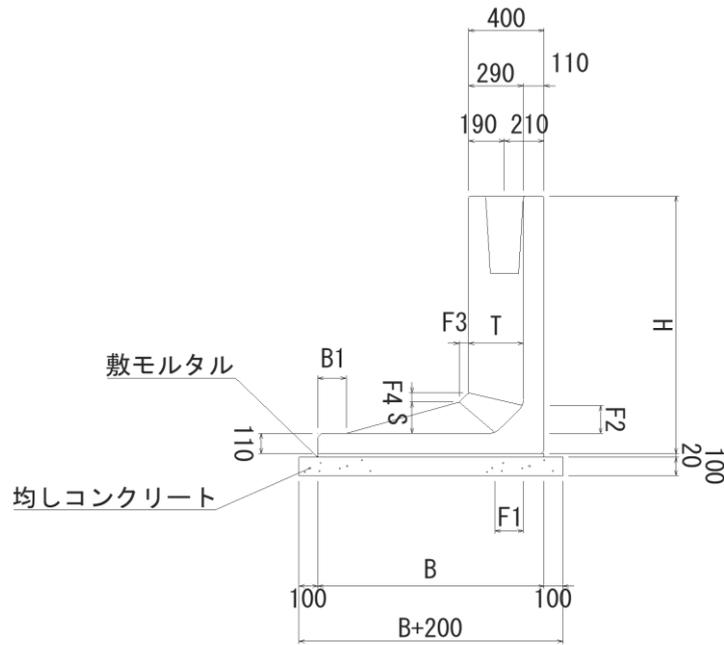
改良幅W= $B + 2 \times (0.02 + C + D) \times \tan 30^\circ = 2.5$ m

工 種	算 式	数 量
延長	L= 10.000 m	10.00 m
底版幅	B= 1.200 m	1.20 m
基面整正	A= 1.400 × 10.000	14.00 m ²
均しコンクリート (18-8-40)	V= 1.400 × 0.100 × 10.000	1.40 m ³
型枠	A= 0.100 × 2 × 10.000	2.00 m ²
敷モルタル (1:3)	V= 1.200 × 0.020 × 10.000	0.24 m ³
透水材 (t=50,W=500)	L=	10.00 m
プレキャストL型擁壁 P型一標準 (H1300タイプ)	L=	10.00 m
地盤改良 ($q_u \geq 300 \text{ kN/m}^2$) 改良深 D ≤ 1.0m	A= 2.5 × 10.000	25.00 m ²

L型擁壁工(P型一標準)

H= 1400

10m当り



地盤改良

D-2_7-8

改良厚D= 1.00 m

切上げ

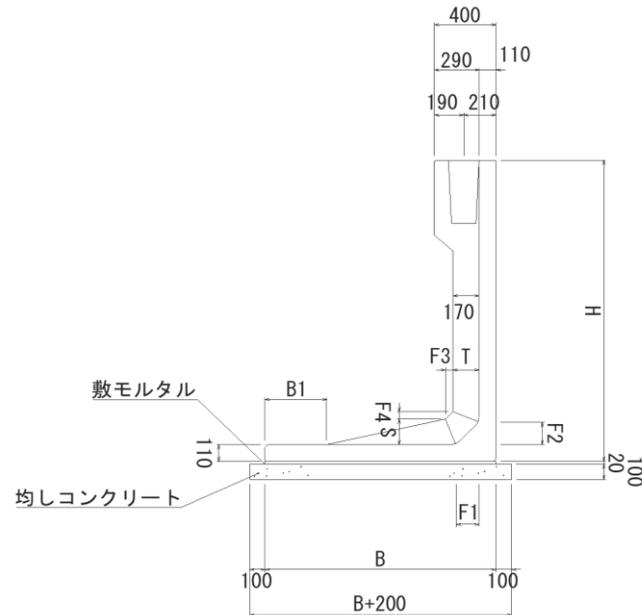
改良幅W= $B + 2 \times (0.02 + C + D) \times \tan 30^\circ = 2.5$ m

工種	算式	数量
延長	L= 10.000 m	10.00 m
底版幅	B= 1.200 m	1.20 m
基面整正	A= 1.400 × 10.000	14.00 m ²
均しコンクリート (18-8-40)	V= 1.400 × 0.100 × 10.000	1.40 m ³
型枠	A= 0.100 × 2 × 10.000	2.00 m ²
敷モルタル (1:3)	V= 1.200 × 0.020 × 10.000	0.24 m ³
透水材 (t=50,W=500)	L=	10.00 m
プレキャストL型擁壁 P型一標準 (H1400タイプ)	L=	10.00 m
地盤改良 ($q_u \geq 300 \text{ kN/m}^2$) 改良深 D ≤ 1.0m	A= 2.5 × 10.000	25.00 m ²

L型擁壁工(P型一標準)

H= 1500

10m当り



地盤改良

D-2_9

改良厚D= 1.00 m

切上げ

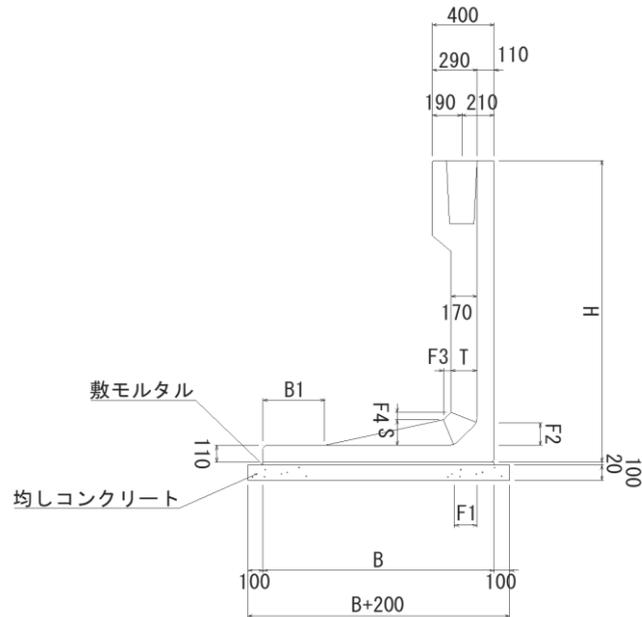
改良幅W= $B + 2 \times (0.02 + C + D) \times \tan 30^\circ = 2.6$ m

工 種	算 式	数 量
延長	L= 10.000 m	10.00 m
底版幅	B= 1.250 m	1.25 m
基面整正	A= 1.450 × 10.000	14.50 m ²
均しコンクリート (18-8-40)	V= 1.450 × 0.100 × 10.000	1.45 m ³
型枠	A= 0.100 × 2 × 10.000	2.00 m ²
敷モルタル (1:3)	V= 1.250 × 0.020 × 10.000	0.25 m ³
透水材 (t=50,W=500)	L=	10.00 m
プレキャストL型擁壁 P型一標準 (H1500タイプ)	L=	10.00 m
地盤改良 ($q_u \geq 400 \text{ kN/m}^2$) 改良深 D ≤ 1.0m	A= 2.6 × 10.000	26.00 m ²

L型擁壁工(P型一斜切)

H = 1700 型

10m当り



地盤改良

D-2_12

改良厚D= 1.00 m

切上げ

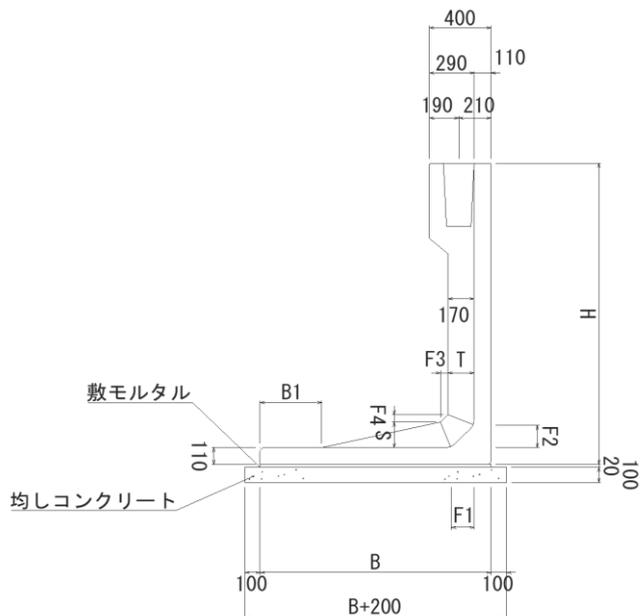
改良幅W= $B + 2 \times (0.02 + C + D) \times \tan 30^\circ = 2.7 \text{ m}$

工 種	算 式	数 量
延長	L= 10.000 m	10.00 m
底版幅	B= 1.350 m	1.35 m
基面整正	A= 1.550 × 10.000	15.50 m ²
均しコンクリート (18-8-40)	V= 1.550 × 0.100 × 10.000	1.55 m ³
型枠	A= 0.100 × 2 × 10.000	2.00 m ²
敷モルタル (1:3)	V= 1.350 × 0.020 × 10.000	0.27 m ³
透水材 (t=50,W=500)	L=	10.00 m
プレキャストL型擁壁 P型一斜切 (H1700タイプ)	L=	10.00 m
地盤改良 (qu ≥ 400kN/m ²) 改良深 D ≤ 1.0m	A= 2.7 × 10.000	27.00 m ²

L型擁壁工(P型一斜切)

H = 1800 型

10m当り



地盤改良

D-2_13

改良厚D= 1.00 m

切上げ

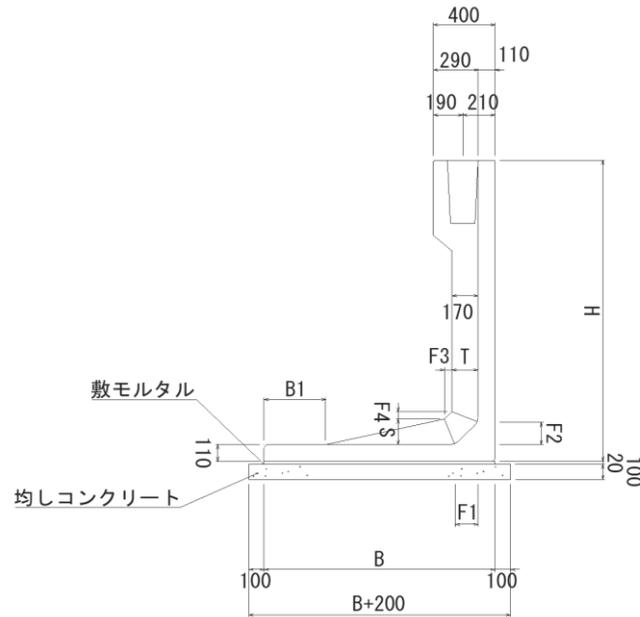
改良幅W= $B + 2 \times (0.02 + C + D) \times \tan 30^\circ = 2.7 \text{ m}$

工 種	算 式	数 量
延長	L= 10.000 m	10.00 m
底版幅	B= 1.400 m	1.40 m
基面整正	A= 1.600 × 10.000	16.00 m ²
均しコンクリート (18-8-40)	V= 1.600 × 0.100 × 10.000	1.60 m ³
型枠	A= 0.100 × 2 × 10.000	2.00 m ²
敷モルタル (1:3)	V= 1.400 × 0.020 × 10.000	0.28 m ³
透水材 (t=50,W=500)	L=	10.00 m
プレキャストL型擁壁 P型一斜切 (H1800タイプ)	L=	10.00 m
地盤改良 (qu ≥ 400kN/m ²) 改良深 D ≤ 1.0m	A= 2.7 × 10.000	27.00 m ²

L型擁壁工(P型一斜切)

H = 1900 型

10m当り



地盤改良

D-2_14

改良厚D= 1.00 m

切上げ

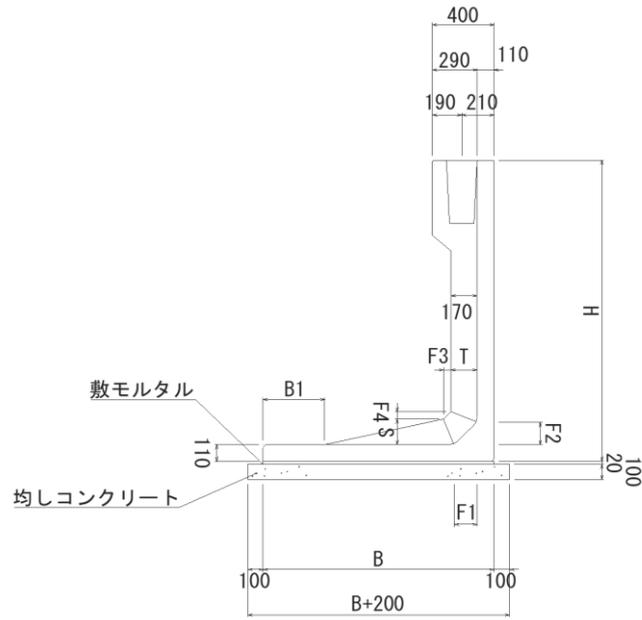
改良幅W= $B + 2 \times (0.02 + C + D) \times \tan 30^\circ = 2.8 \text{ m}$

工 種	算 式	数 量
延長	L= 10.000 m	10.00 m
底版幅	B= 1.450 m	1.45 m
基面整正	A= 1.650 × 10.000	16.50 m ²
均しコンクリート (18-8-40)	V= 1.650 × 0.100 × 10.000	1.65 m ³
型枠	A= 0.100 × 2 × 10.000	2.00 m ²
敷モルタル (1:3)	V= 1.450 × 0.020 × 10.000	0.29 m ³
透水材 (t=50,W=500)	L=	10.00 m
プレキャストL型擁壁 P型一斜切 (H1900タイプ)	L=	10.00 m
地盤改良 ($q_u \geq 500 \text{ kN/m}^2$) 改良深 D ≤ 1.0m	A= 2.8 × 10.000	28.00 m ²

L型擁壁工(P型一斜切)

H = 2000 型

10m当り



地盤改良

D-2_15

改良厚D= 1.00 m

切上げ

改良幅W= $B + 2 \times (0.02 + C + D) \times \tan 30^\circ = 2.8 \text{ m}$

工 種	算 式	数 量
延長	L= 10.000 m	10.00 m
底版幅	B= 1.500 m	1.50 m
基面整正	A= 1.700 × 10.000	17.00 m ²
均しコンクリート (18-8-40)	V= 1.700 × 0.100 × 10.000	1.70 m ³
型枠	A= 0.100 × 2 × 10.000	2.00 m ²
敷モルタル (1:3)	V= 1.500 × 0.020 × 10.000	0.30 m ³
透水材 (t=50,W=500)	L=	10.00 m
プレキャストL型擁壁 P型一斜切 (H2000タイプ)	L=	10.00 m
地盤改良 ($q_u \geq 500 \text{ kN/m}^2$) 改良深 D ≤ 1.0m	A= 2.8 × 10.000	28.00 m ²

重力式擁壁工

(側道擁壁)

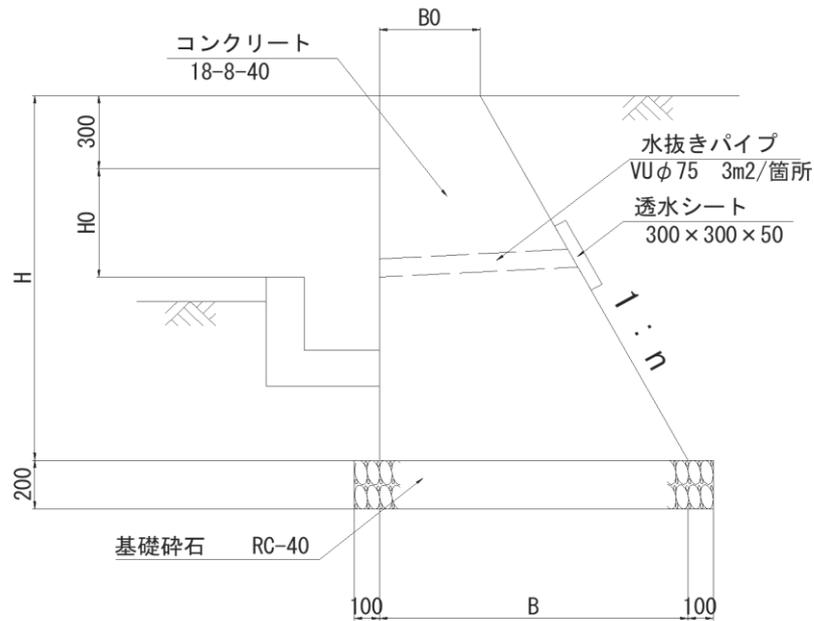
重力式擁壁工集計表

擁壁 番号	形式	延長 (m)	平均高 (m)	基面整正 (m2)	基礎碎石 RC-40 t=200 (m2)	基礎 コンクリート 24-8-25 (m3)	基礎コン型枠 (m2)	鉄筋 SD345 D13 (kg)	コンクリート 18-8-40 (m3)	型枠 (m2)	水抜パイプ VUφ75 (m)	透水材 3m2/1箇所 300×300 (枚)	
H≦2.0m													
車道													
B-2	H=1600	6.015	1.478	8.50	8.50				7.17	19.03	5.19	4	
小計		6.015		8.50	8.50				7.17	19.03	5.19	4	

B-2 重力式擁壁工 (H ≤ 2.0m)

H = 1600 タイプ

全体当り



$H_0 = -0.30 \text{ m}$

$B_0 = 0.40 \text{ m}$

展開図より

$n = 0.55$

斜率 : 1.141

工 種	算 式	数 量
延長	$L = 6.015 \text{ m}$	6.02 m
平均高	$H = (1.459 + 1.496) \times 1/2$	1.478 m
底版幅	$B = 1.478 \times 0.55 + 0.40$	1.213 m
基面整正	$A = 1.413 \times 6.015$	8.50 m ²
基礎碎石 (RC-40 t=20cm)	$A = 1.413 \times 6.015$	8.50 m ²
コンクリート (18-8-40)	$V = 1.478 \times (0.400 + 1.213) \times 1/2 \times 6.015$	7.17 m ³
型枠	$A = 1.478 \times (1.141 + 1.000) \times 6.015$	19.03 m ²
地上面積	A = 展開図より	9.80 m ²
水抜きパイプ (VU φ 75)	$L = (0.400 + 1.63 \times 0.550) \times 4.0$ 平均地上高	5.19 m

B-2 重力式擁壁工 (H ≤ 2.0m)		H = 1600 タイプ	全体当り
透水材 (300 × 300 t=50)	N = 9.800 / 3.0		4.0 枚
改良厚	D = 0.3		0.30 m
改良幅	W = 1.213 + 2 × (0.200 + 0.300) × tan30°		1.8 m 切上げ
地盤改良 (qu ≥ 500kN/m ²) 改良深 D ≤ 1.0m	A = 1.8 × 6.015		10.83 m ²

重力式擁壁工

(本線擁壁)

重力式擁壁工集計表

擁壁 番号	形式	延長 (m)	平均高 (m)	基面整正 (m2)	基礎碎石 RC-40 t=200 (m2)	基礎 コンクリート 24-8-25 (m3)	鉄筋 SD345 D13 kg	基礎コン型枠 (m2)	コンクリート 18-8-40 (m3)	型枠 (m2)	水抜パイプ VUφ75 (m)	透水材 3m2/1箇所 300×300 (枚)	足場工 枠組足場 (掛m2)	足場工 単管傾斜足場 (掛m2)
H≤2.0m 歩道														
A-2	H=1100	8.550	1.002	7.70	7.70				4.29	17.80	0.00	0		
小計		8.550		7.70	7.70				4.29	17.80	0.00	0		
車道														
D-1	H=1000	7.924	0.844	8.10	8.10				4.09	14.16	0.00	0		
小計		7.924		8.10	8.10				4.09	14.16	0.00	0		
合計		16.474		15.80	15.80				8.38	31.96	0.00	0		

重力式擁壁工地盤改良集計表

改良深 $D \leq 1.00\text{m}$

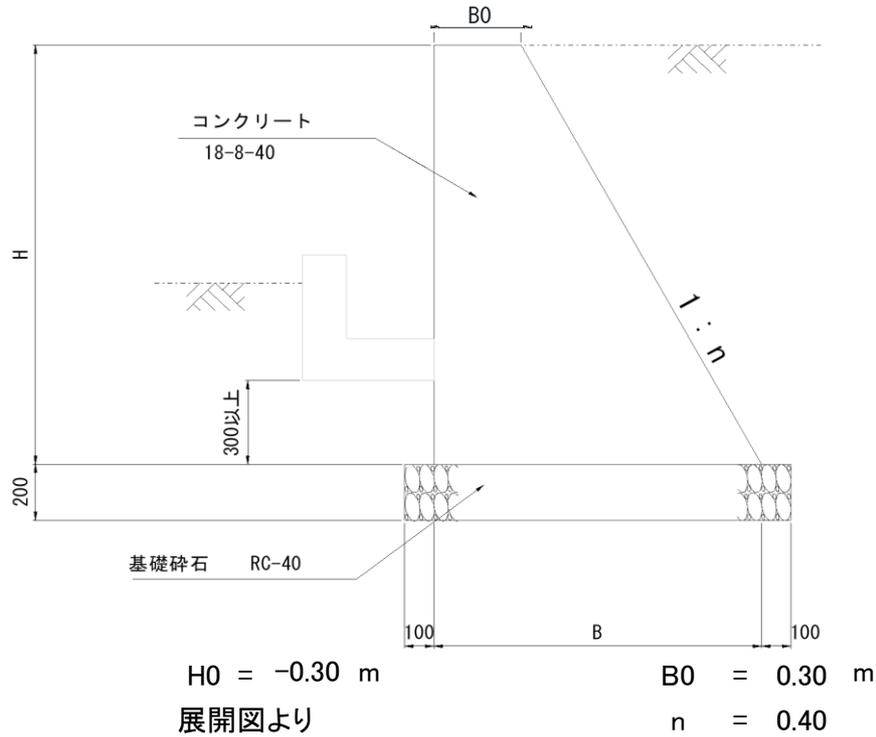
タイプ	延長 (m)	改良深 D (m)	目標強度 参考添加量	改良土		
				qU300kN/m ² 60kg/m ³		
A-2 H=1100	8.55	1.00	改良面積(m ²)	17.96		
			添加量(t)	1.078		
D-1 H=1000	7.92	1.00	改良面積(m ²)	18.23		
			添加量(t)	1.094		
			改良面積(m ²)	36.19		
			添加量(kg)	2.172		
合計	16.47		改良面積(m ²)	36.19		
			添加量(kg)	2.172		

6.002

A-2 重力式擁壁工 (H ≤ 2.0m)

H = 1100 タイプ

全体当り



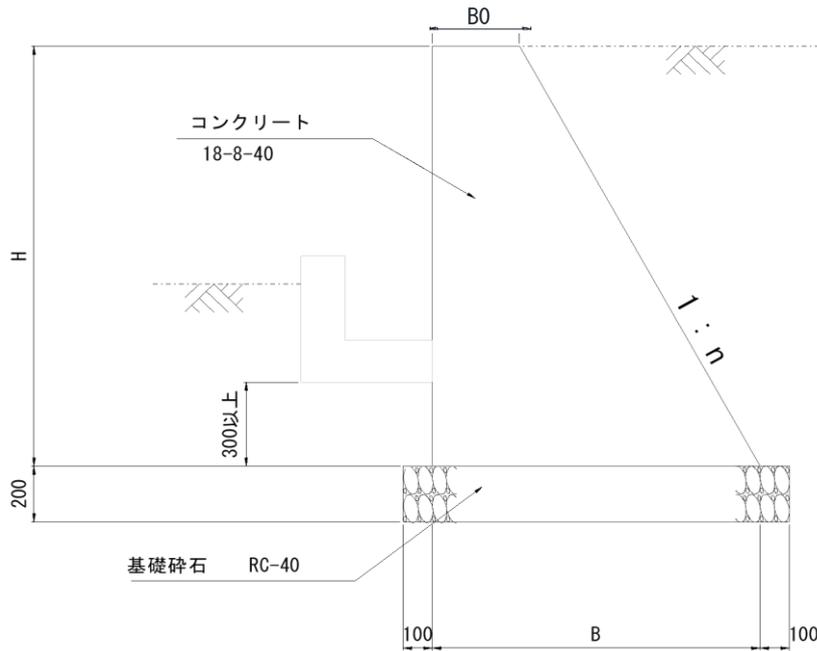
工 種	算 式	数 量
延長	$L = 8.550 \text{ m}$	8.55 m
平均高	$H = ((1.077 + 1.054) \times 1.560 \times 1/2 + (1.054 + 1.023) \times 3.480 \times 1/2 + (1.023 + 0.853) \times 3.510 \times 1/2) / 8.550$	1.002 m
底版幅	$B = 1.002 \times 0.40 + 0.30$	0.701 m
基面整正	$A = 0.901 \times 8.550$	7.70 m ²
基礎碎石 (RC-40 t=20cm)	$A = 0.901 \times 8.550$	7.70 m ²
コンクリート (18-8-40)	$V = 1.002 \times (0.300 + 0.701) \times 1/2 \times 8.550$	4.29 m ³
型枠	$A = 1.002 \times (1.077 + 1.000) \times 8.550$	17.80 m ²
地上面積	A = 展開図より	0.00 m ²
水抜きパイプ (VU φ75)	L =	0.00 m
透水材 (300 × 300 t=50)	N =	0 枚

A-2 重力式擁壁工 (H ≤ 2.0m)		H= 1100 タイプ	全体当り
改良厚	D= 1.0		1.00 m
改良幅	W= 0.701 + 2 × (0.200 + 1.000) × tan30°		2.1 m 切上げ
地盤改良 (qu ≥ 300kN/m ²) 改良深 D ≤ 1.0m	A= 2.1 × 8.550		17.96 m ²

D-1 重力式擁壁工 (H ≤ 2.0m)

H = 1000 タイプ

全体当り



$H_0 = -0.30 \text{ m}$

$B_0 = 0.40 \text{ m}$

(展開図より)

$n = 0.50$

斜率 : 1.118

工 種	算 式	数 量
延長	$L = 7.924 \text{ m}$	7.92 m
平均高	$H = ((0.832 + 0.854) \times 7.510 \times 1/2 + (0.854 + 0.860) \times 0.414 \times 1/2) / 7.924$	0.844 m
底版幅	$B = 0.844 \times 0.50 + 0.40$	0.822 m
基面整正	$A = 1.022 \times 7.924$	8.10 m ²
基礎碎石 (RC-40 t=20cm)	$A = 1.022 \times 7.924$	8.10 m ²
コンクリート (18-8-40)	$V = 0.844 \times (0.400 + 0.822) \times 1/2 \times 7.924$	4.09 m ³
型枠	$A = 0.844 \times (1.118 + 1.000) \times 7.924$	14.16 m ²
地上面積	A = 展開図より	0.00 m ²
水抜きパイプ (VU φ75)	L =	0.00 m
透水材 (300 × 300 t=50)	N =	0 枚

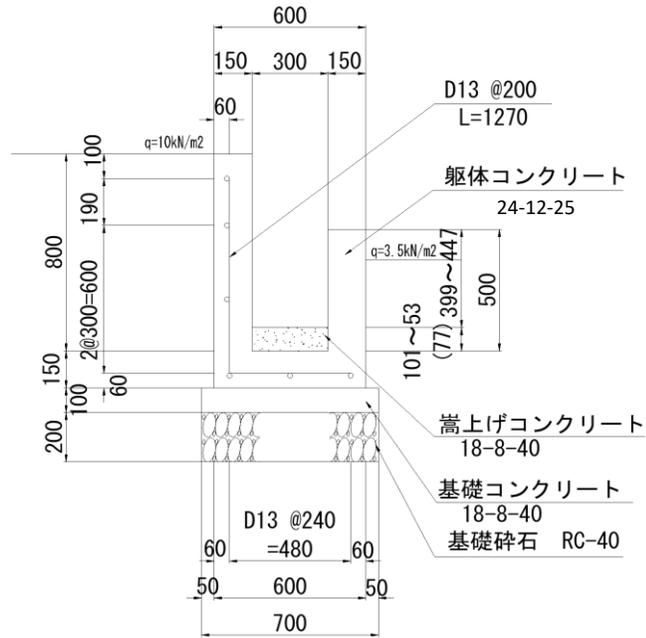
D-1 重力式擁壁工 (H ≤ 2.0m)		H= 1000 タイプ	全体当り
改良厚	D= 1.0		1.00 m
改良幅	W= 0.822 + 2 × (0.200 + 1.000) × tan30°		2.3 m 切上げ
地盤改良 (qu ≥ 300kN/m ²) 改良深 D ≤ 1.0m	A= 2.3 × 7.924		18.23 m ²

3- 排水構造物工

数量調書

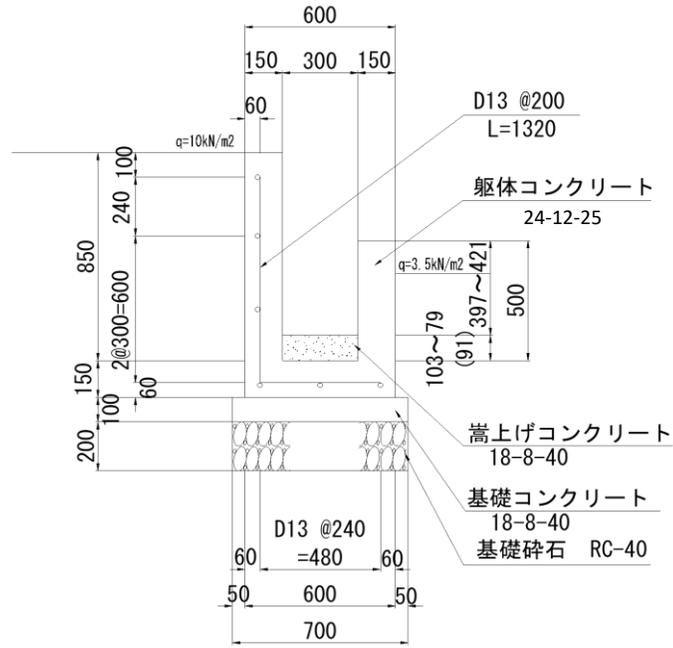
種 別	細 別	規 格	形状寸法	単位	西 数量	東 数量
排水構造物工	現場打水路工	U2-2型	300×750-500	m		5.0
			計	m	0.0	5.0
			左右合計	m	5.0	
		U2-3型	300×800-500	m		8.5
			計	m	0.0	8.5
			左右合計	m	8.5	
		U2-4型	300×850-500	m		3.0
			計	m	0.0	3.0
			左右合計	m	3.0	
		L3型	300×400	m		31.8
			計	m	0.0	31.8
			左右合計	m	31.8	
		L6型(蓋付)	300×1130	m		6.4
			計	m	0.0	6.4
			左右合計	m	6.4	

U型側溝 U2-3型 U-B300×H800_H2_500 10m当り



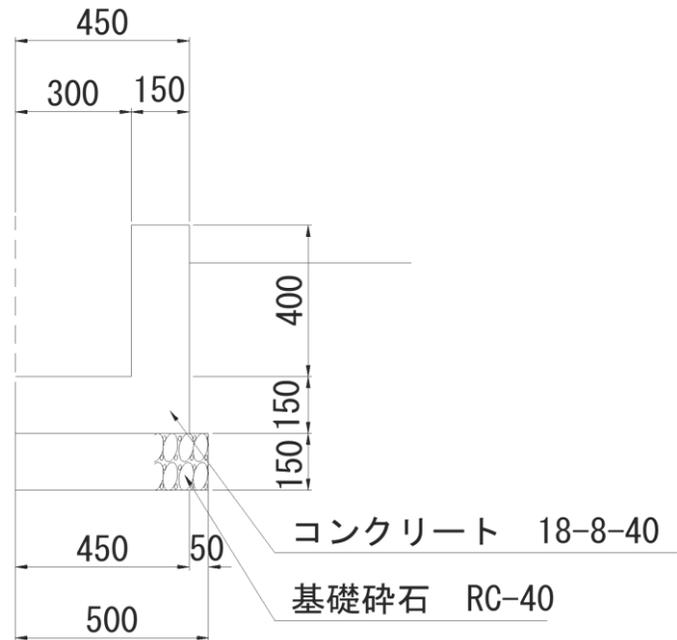
工 種	算 式	数 量
基面整正	$A = 0.700 \times 10.00$	7.00 m ²
基礎碎石 (RC-40)	$t = 0.200 \text{ m}$ $A = 0.700 \times 10.00$	7.00 m ²
コンクリート (24-12-25)	$V = (0.800 \times 0.150 + 0.600 \times 0.150 + 0.500 \times 0.150) \times 10.00$	2.85 m ³
型 枠	$A = (0.950 + 0.800 + 0.500 + 0.650) \times 10.00$	29.00 m ²
基礎コンクリート (18-8-40)	$V = 0.700 \times 0.100 \times 10.00$	0.70 m ³
基礎型枠	$A = 0.100 \times 2 \times 10.00$	2.00 m ²
鉄 筋 (SD345 D13)	$L = 1.270 \times 50 + 10.00 \times 6 = 123.5 \text{ m}$ $W = 123.5 \times 0.995$	122.88 kg
嵩上げコンクリート (18-8-40)	$V = 0.300 \times 0.077 \times 10.00$	0.23 m ³

U型側溝 U2-4型 U-B300×H850_H2_500 10m当り



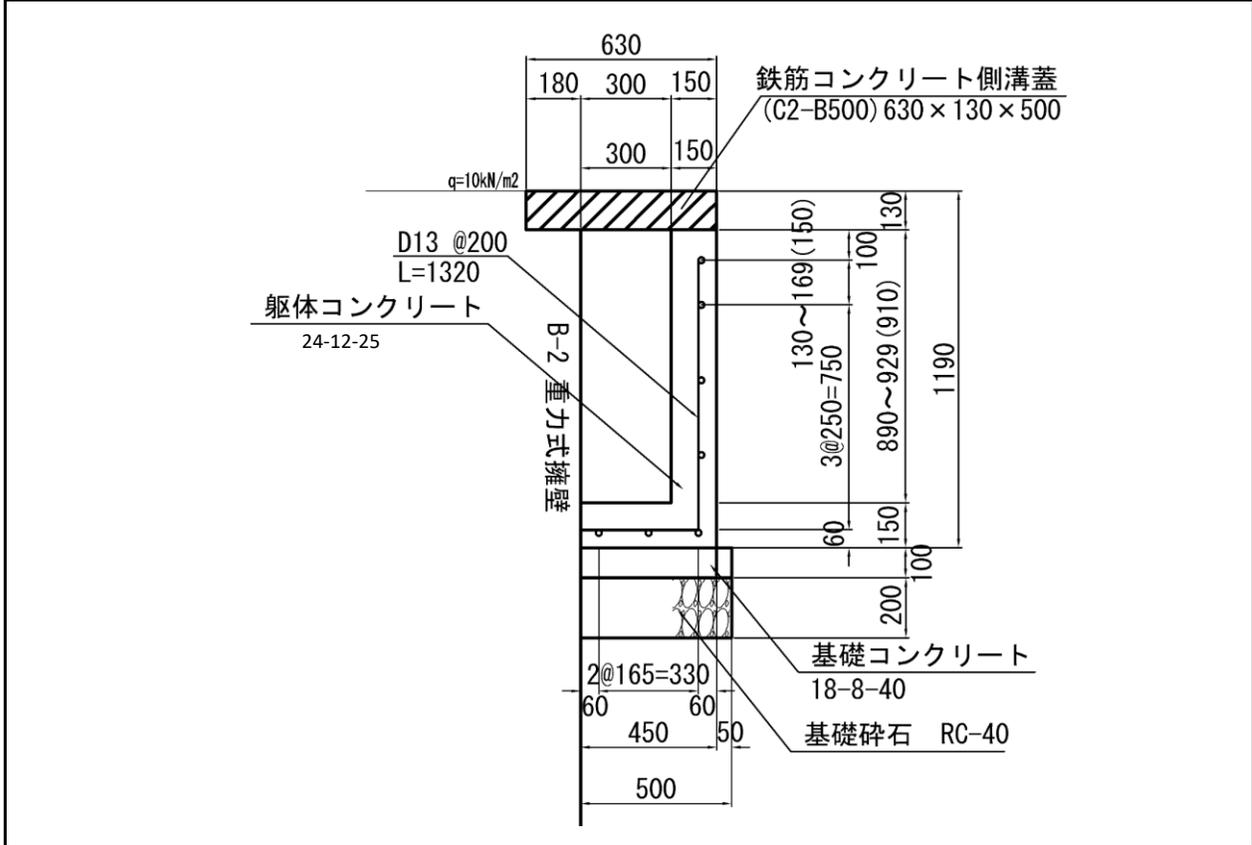
工 種	算 式	数 量
基面整正	$A = 0.700 \times 10.00$	7.00 m ²
基礎碎石 (RC-40)	$t = 0.200 \text{ m}$ $A = 0.700 \times 10.00$	7.00 m ²
コンクリート (24-12-25)	$V = (0.850 \times 0.150 + 0.600 \times 0.150 + 0.500 \times 0.150) \times 10.00$	2.93 m ³
型 枠	$A = (1.000 + 0.850 + 0.500 + 0.650) \times 10.00$	30.00 m ²
基礎コンクリート (18-8-40)	$V = 0.700 \times 0.100 \times 10.00$	0.70 m ³
基礎型枠	$A = 0.100 \times 2 \times 10.00$	2.00 m ²
鉄 筋 (SD345 D13)	$L = 1.320 \times 50 + 10.00 \times 6 = 126.0 \text{ m}$ $W = 126.0 \times 0.995$	125.37 kg
嵩上げコンクリート (18-8-40)	$V = 0.300 \times 0.091 \times 10.00$	0.27 m ³

L型側溝	L3型	L-B300 × H400	10m当り
------	-----	---------------	-------



工 種	算 式	数 量
基面整正	$A = 0.500 \times 10.00$	5.00 m ²
基礎碎石 (RC-40)	$t = 0.150 \text{ m}$ $A = 0.500 \times 10.00$	5.00 m ²
コンクリート (24-12-25)	$V = (0.150 \times 0.550 + 0.300 \times 0.150) \times 10.00$	1.28 m ³
型 枠	$A = 0.550 \times 2 \times 10.00$	11.00 m ²
目 地 材	$A = 0.150 \times 10.00$	1.50 m ²

L型側溝 L6型 L-B300 × H-910 10m当り



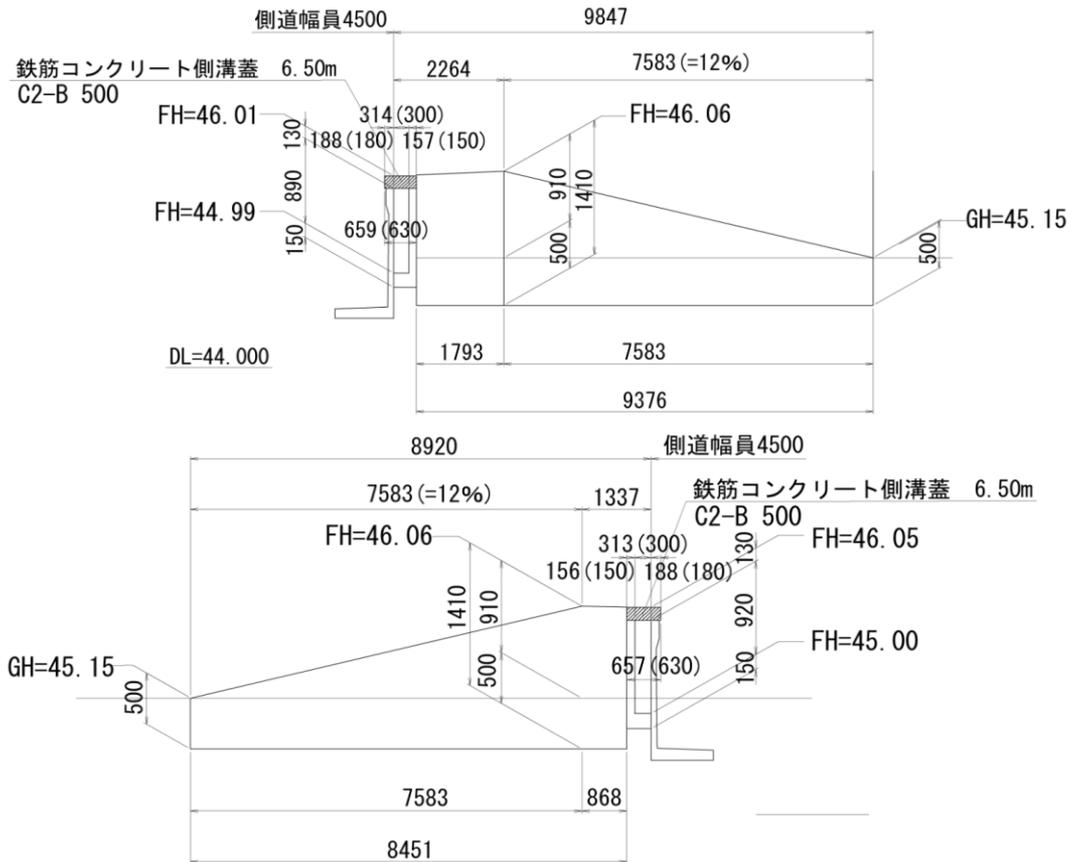
工 種	算 式	数 量
基面整正	$A = 0.500 \times 10.00$	5.00 m ²
基礎碎石 (RC-40)	$t = 0.200 \text{ m}$ $A = 0.500 \times 10.00$	5.00 m ²
コンクリート (24-12-25)	$V = (0.150 \times 1.060 + 0.300 \times 0.150) \times 10.00$	2.04 m ³
型 枠	$A = (0.910 + 1.060) \times 10.00$	19.70 m ²
目 地 材	$A = 0.150 \times 10.00$	1.50 m ²
基礎コンクリート (18-8-40)	$V = 0.500 \times 0.100 \times 10.00$	0.50 m ³
基礎型枠	$A = 0.100 \times 10.00$	1.00 m ²
鉄 筋 (SD345 D13)	$L = 1.290 \times 50 + 10.00 \times 7 = 134.5 \text{ m}$ $W = 134.5 \times 0.995$	133.83 kg

4- 付帯工

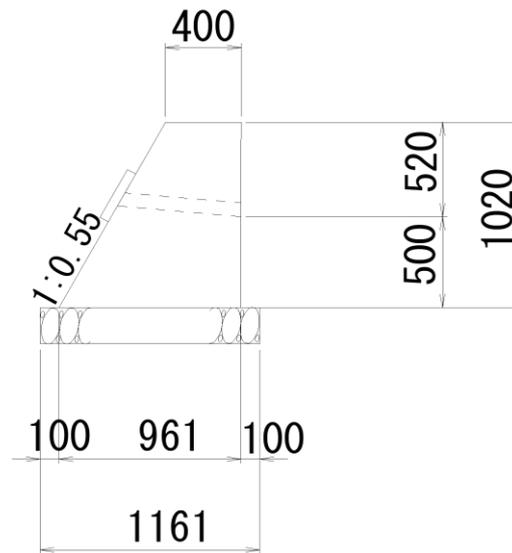
付帯工 坂路擁壁工集計表															
名称		形式	延長	基面整正	基礎砕石	コンクリート	型枠	水抜パイプ	透水材	土間コン	基礎砕石	側溝蓋	枠組足場	構造物土工	
														RC-40 t=200 (m2)	18-8-40 (m3)
坂路工 (20)	NO.24 右側	H1500	17.83	20.70	20.70	12.37	38.93	2.74	4.0	19.60	18.60	13.00	-	24.43	13.02
坂路工 (21)	NO.24 右側	H1500	16.37	18.72	18.72	10.88	34.66	2.68	4.0	18.00	17.10		-	22.26	11.95
合計				39.42	39.42	23.25	73.59	5.42	8.0	37.6	35.7	13.0	0.0	46.69	24.97

坂路工 (20)
 坂路擁壁工 NO.24 右側(1/2) H1500

全体 当り



平均断面図



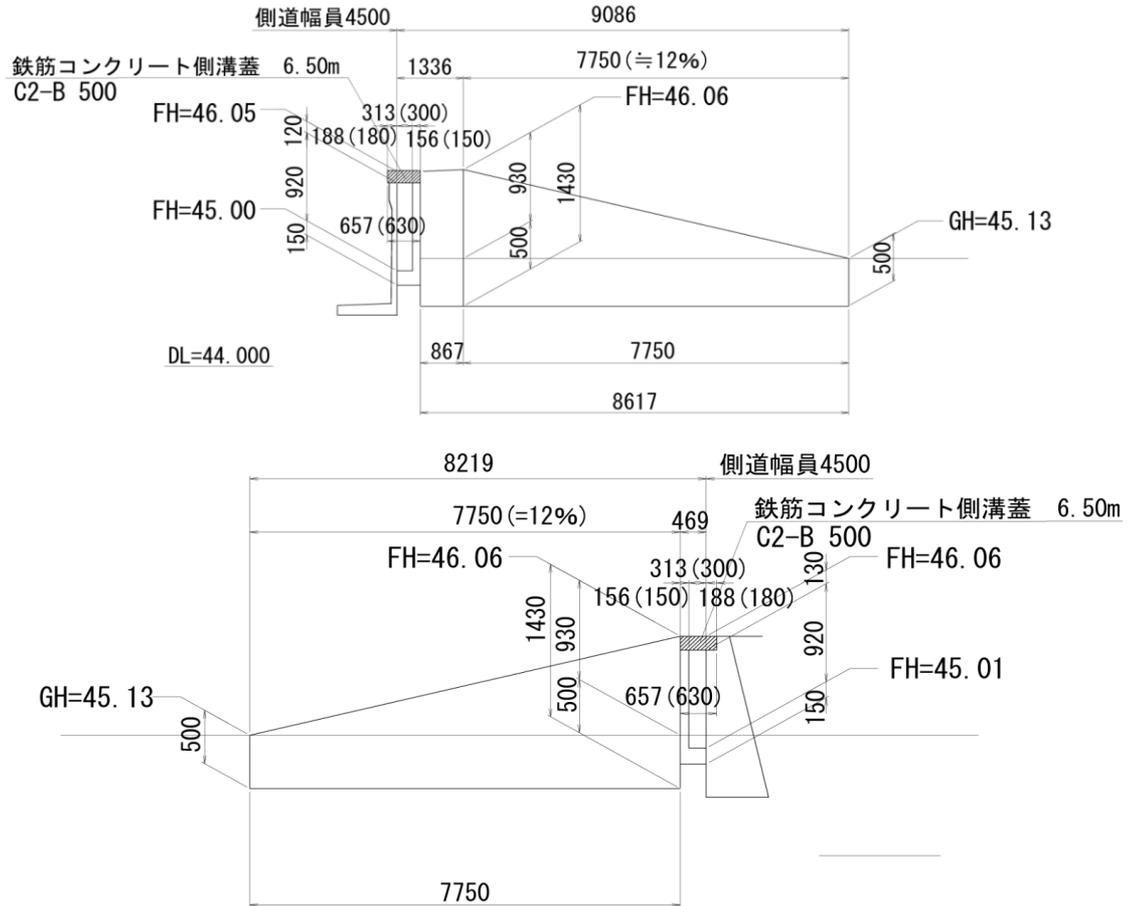
躯体形状

延長	L=	9.376 + 8.451 = 17.827		
平均高	H=	((0.500 + 1.410) × 7.583 × 2 + (1.410 + 1.360) × 1.793 + (1.410 + 1.400) × 0.868) × 1/2 / 17.827 = 1.020		
背面ころび	n=	0.55 (H1500タイプを適用)	斜率	: 1.141
擁壁天端幅	B1=	0.400 m		
平均底版幅	B2=	0.961 m	基礎材幅	B4= 1.161 m
根入深	h=	0.50 m	基礎材厚	t = 0.20 m
平均地上高	h' =	0.520 m		

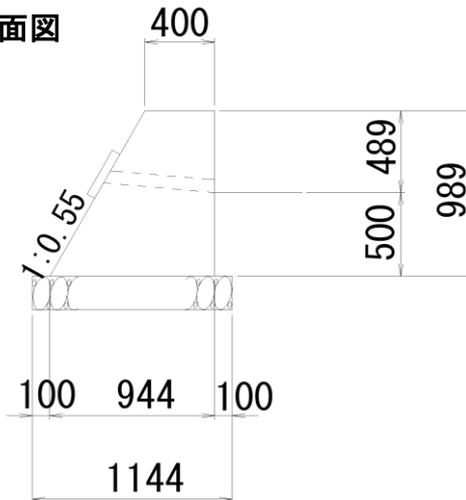
坂路工 (20)		NO.24 右側(2/2) H1500		全体 当り
工 種	算 式			数 量
基 面 整 正	A=	17.827×1.161	=	20.70 m ²
基礎碎石 (RC-40 t=20cm)	A=	17.827×1.161	=	20.70 m ²
コンクリート (18-8-40)	V=	$1/2 \times (0.400 + 0.961) \times 1.020 \times 17.827$	=	12.37 m ³
型 枠	A=	$(1.000 + 1.141) \times 1.020 \times 17.827$	=	38.93 m ²
水抜きパイプ (Vuφ75)	L=	$(0.400 + 0.520 \times 0.55) \times 4.0$	=	2.74 m
透水マット (300×300 t=50)	N=	$0.520 \times 17.83 / 3.0$	左右なので偶数	= 4.0 枚
土間コン (t=100)	A=	19.60 (構造図より)	=	19.60 m ²
碎石(RC40) (t=100)	A=	18.60 (構造図より)	=	18.60 m ²
土工	<p>床掘 A=1.37m² 埋戻し A=0.73m²</p>			
床掘	V=	1.37×17.83	=	24.43 m ³
埋戻し	V=	0.73×17.83	=	13.02 m ³

坂路擁壁工
 坂路工 (21)
 NO.24 右側(1/2) H1500

全体 当り



平均断面図



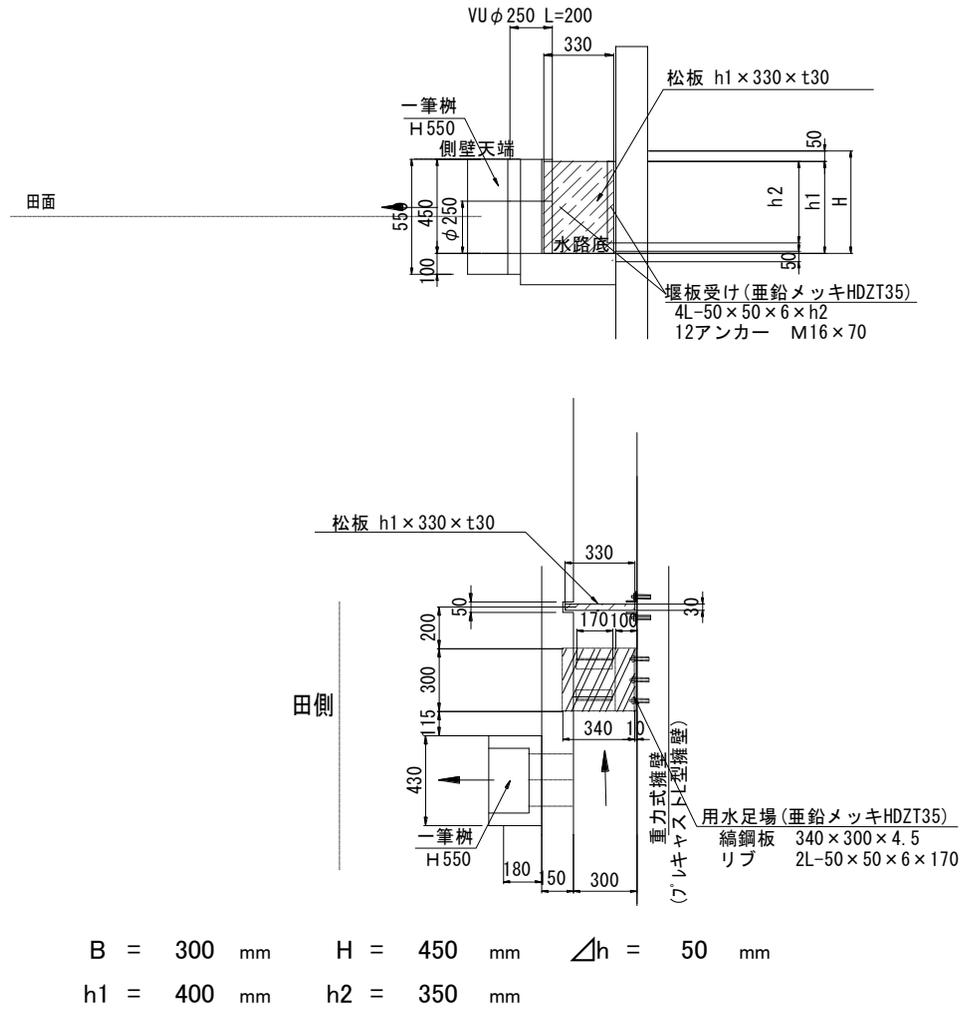
躯体形状

延長	L=	8.617 + 7.750 = 16.367		
平均高	H=	((0.500 + 1.430) × 7.750 × 2 + (1.430 + 1.420) × 0.867) × 1/2 / 16.367	=	0.989
背面ころび	n=	0.55 (H1500タイプを適用)	斜率	: 1.141
擁壁天端幅	B1=	0.400 m		
平均底版幅	B2=	0.944 m	基礎材幅	B4= 1.144 m
根入深	h=	0.50 m	基礎材厚	t= 0.20 m
平均地上高	h'=	0.489 m		

坂路工 (21)		NO.24 右側(2/2) H1500		全体 当り
工 種	算 式			数 量
基 面 整 正	A=	16.367×1.144	=	18.72 m ²
基礎碎石 (RC-40 t=20cm)	A=	16.367×1.144	=	18.72 m ²
コンクリート (18-8-40)	V=	$1/2 \times (0.400 + 0.944) \times 0.989 \times 16.367$	=	10.88 m ³
型 枠	A=	$(1.000 + 1.141) \times 0.989 \times 16.367$	=	34.66 m ²
水抜きパイプ (Vuφ75)	L=	$(0.400 + 0.489 \times 0.55) \times 4.0$	=	2.68 m
透水マット (300×300 t=50)	N=	$0.489 \times 16.37 / 3.0$	左右なので偶数 =	4.0 枚
土間コン (t=100)	A=	18.00 (構造図より)	=	18.00 m ²
碎石(RC40) (t=100)	A=	17.10 (構造図より)	=	17.10 m ²
土工	<p>床掘 A=1.36m² 埋戻し A=0.73m²</p>			
床掘	V=	1.36×16.37	=	22.26 m ³
埋戻し	V=	0.73×16.37	=	11.95 m ³

取水工

1カ所当り

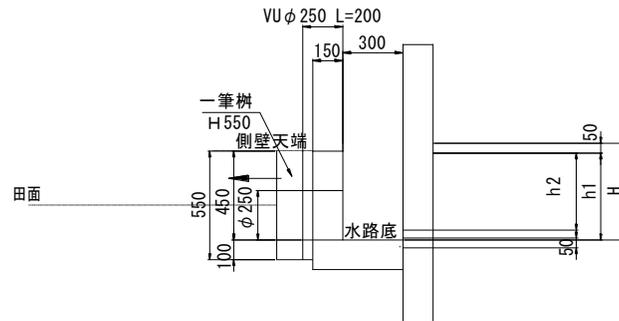


工種	算式	数量
堰板工		
等辺山形鋼 (6 × 50 × 50)	L = 0.350 × 2 W = 0.700 × 4.43	= 0.700 3.10 kg
コンクリートアンカー M16 × 70 N=3段	N = 3 × 2	6 本
堰板 (松板材 t30)	V = 0.330 × 0.360 × 0.045 × 2	0.011 m3
用水足場工 (亜鉛メッキHDZT35)		
鋼鋼板 340 × 300 × 4.5	W = 0.340 × 0.300 × 35.3 kg/m2	3.601 kg
受梁 L-100 × 100 × 10	W = 0.300 × 14.9 kg/m2	4.470 kg
鋼重計		8.07 kg

排水工		1カ所当り
工 種	算 式	数 量
コンクリートアンカー M16×70 3列	N = 3	3 本
VUΦ250	L =	0.200 m
一筆樹 (H550)	N = 1	1 個
堰板 (松板材 t20)	$0.35 \times 0.36 \times 0.02 \times 2$ 枚	= 0.005 m ³

排水工

1力所当り



$$B = 300 \text{ mm} \quad H = 350 \text{ mm} \quad \triangle h = 50 \text{ mm}$$

工 種	算 式	数 量
一筆樹 (H550)	$N = 1$	1 個
堰板	$0.35 \times 0.36 \times 0.02 \times 2 \text{枚}$	= 0.005 m ³

5- 道路土工（单独）

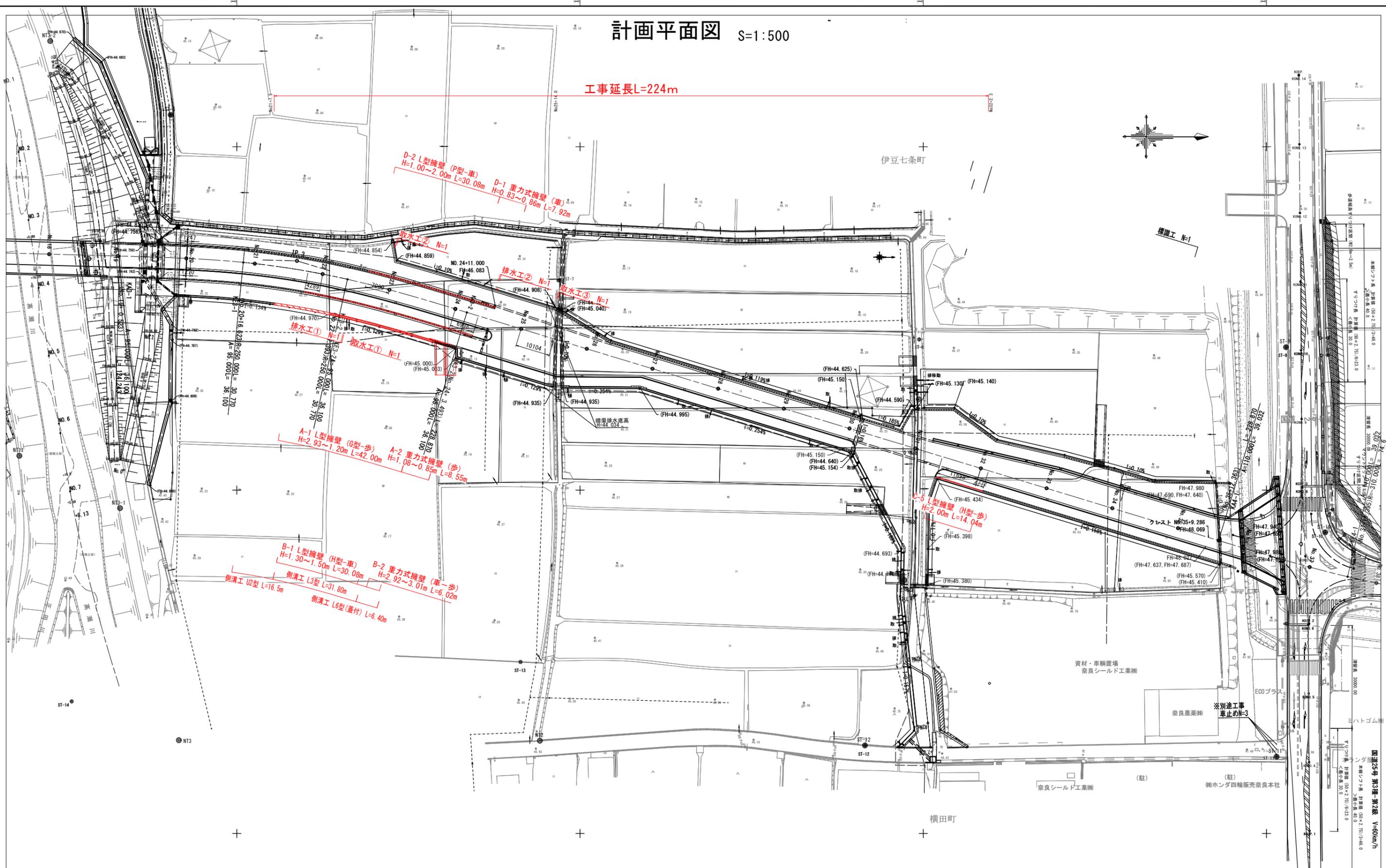
6- 土質試験

計画平面図 S=1:500

工事延長L=224m

伊豆七条町

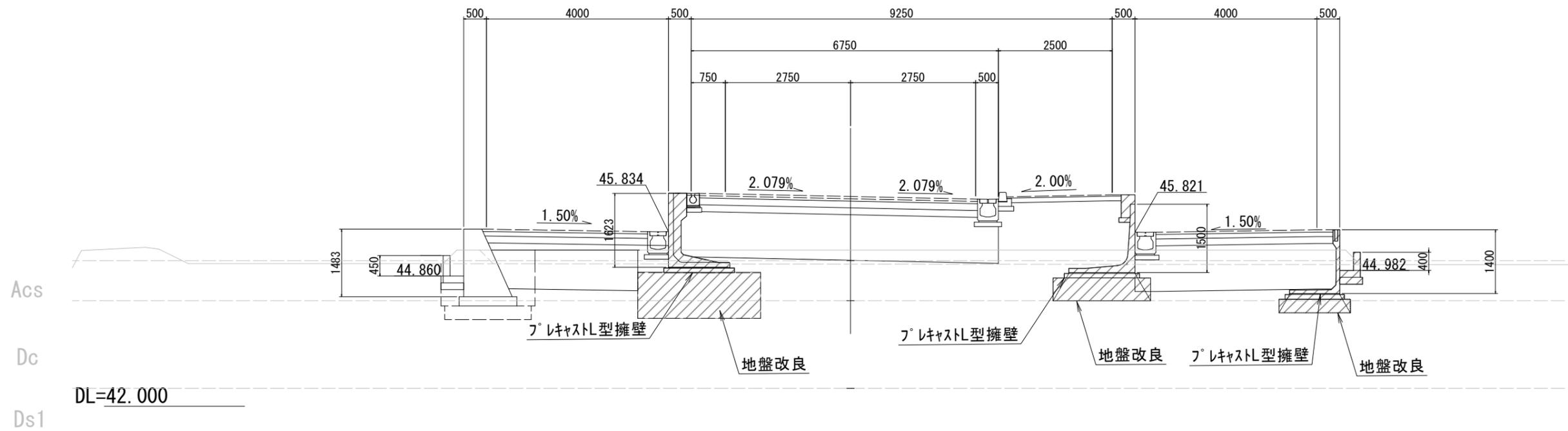
横田町



標準横断図 S=1:50

NO. 23付近

GH=45.11
FH=46.605



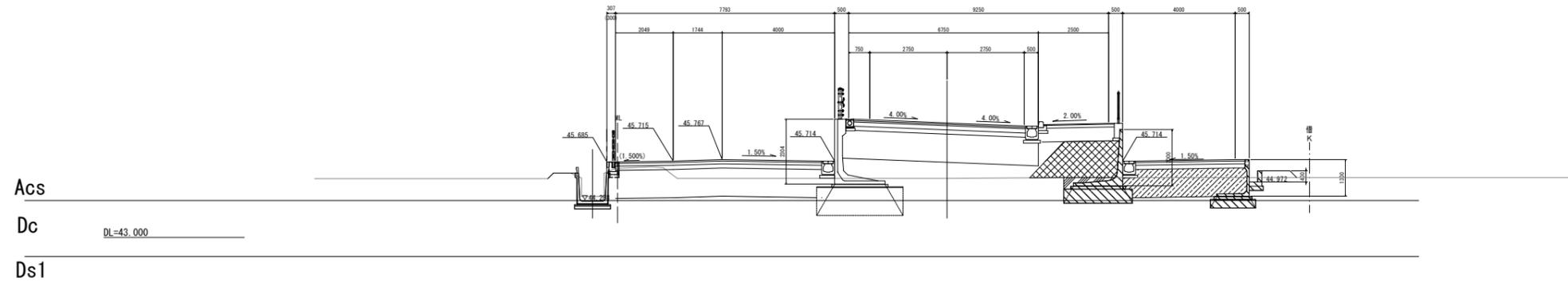
施工年度 設計月	令和7年度	第	号
工事名	伊豆七条高野線ほか4路線道路改良工事(1工区)		
路線(河川)名	市道伊豆七条高野線	大和郡山市	伊豆七条町 地内
図面種類 縮尺	標準横断図 S=1:50		
図面番号	17	葉中	3号
大和郡山市都市建設部建設課			

横断図(1)

S=1:100

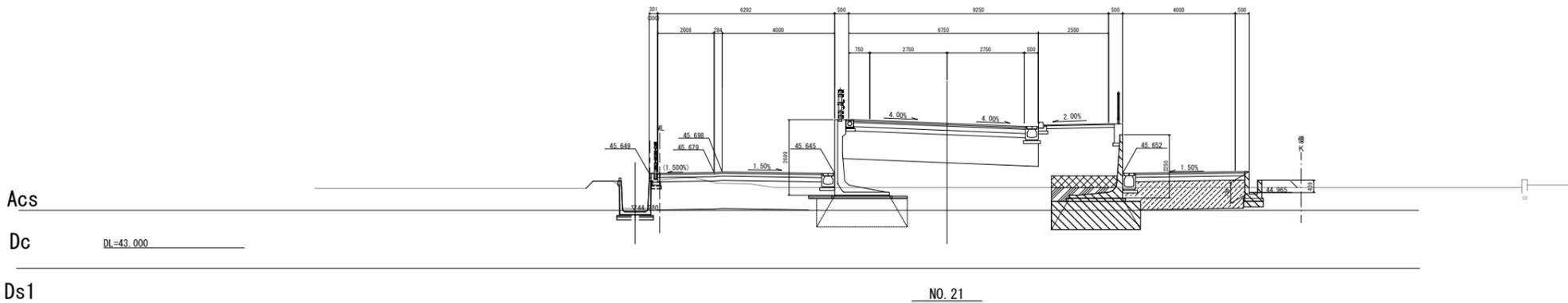
KE. 3-2

GH=45.10
FH=47.072



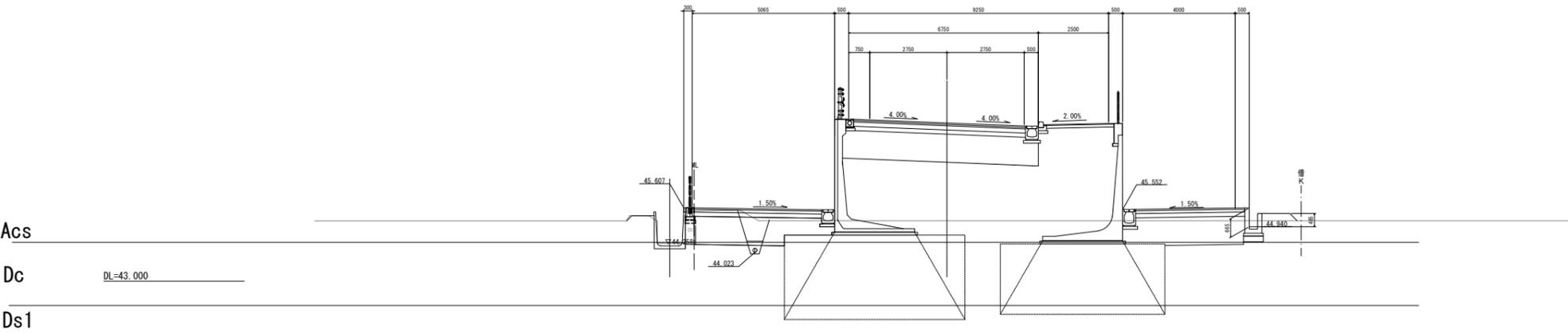
NO. 22

GH=45.14
FH=47.422



NO. 21

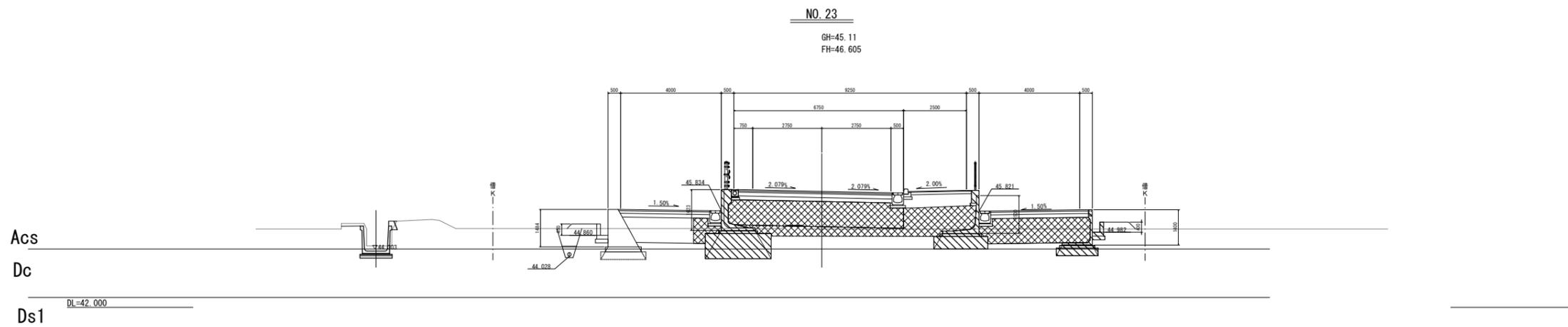
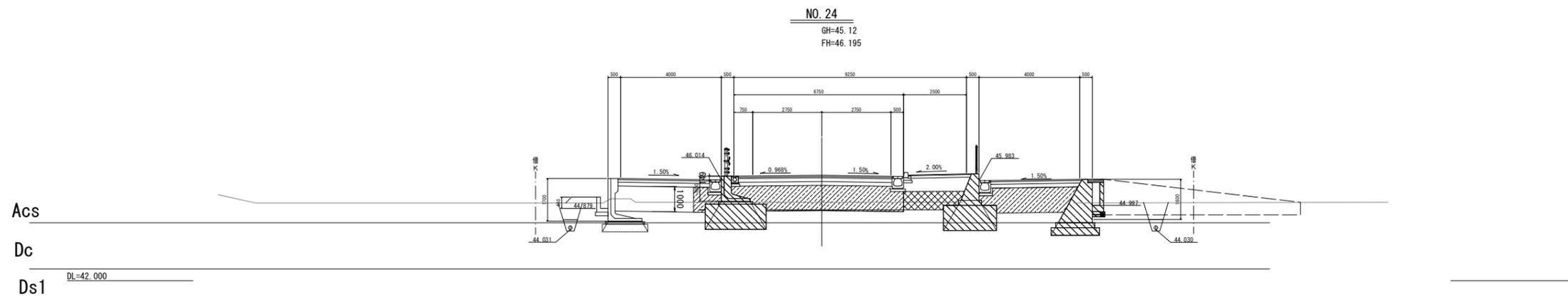
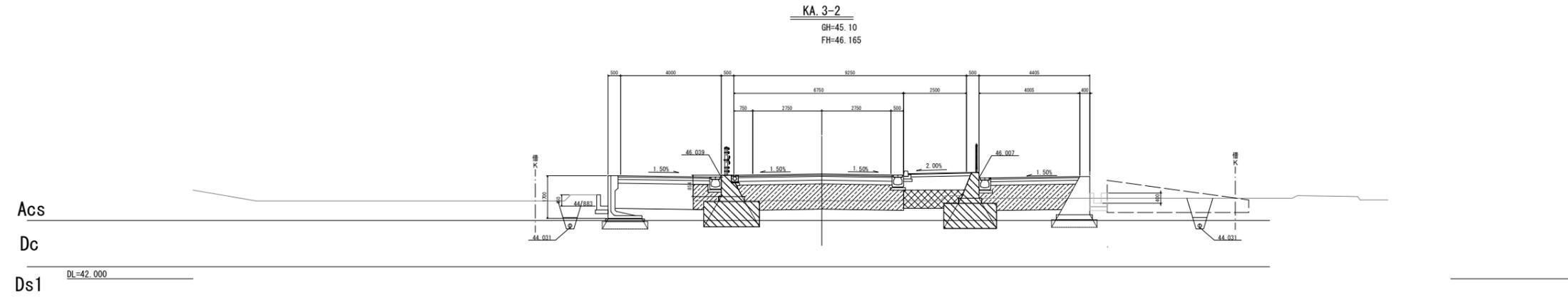
GH=45.15
FH=48.626



施工年度 設計月	令和7年度	第	号
工事名	伊豆七条高野線ほか4路線道路改良工事(1工区)		
路線(河川)名	市道伊豆七条高野線	大和郡山市	伊豆七条町 地内
図面種類 縮尺	横断図(1) S=1:100		
図面番号	17 葉中 4 号		
大和郡山市都市建設部建設課			

横断図(2)

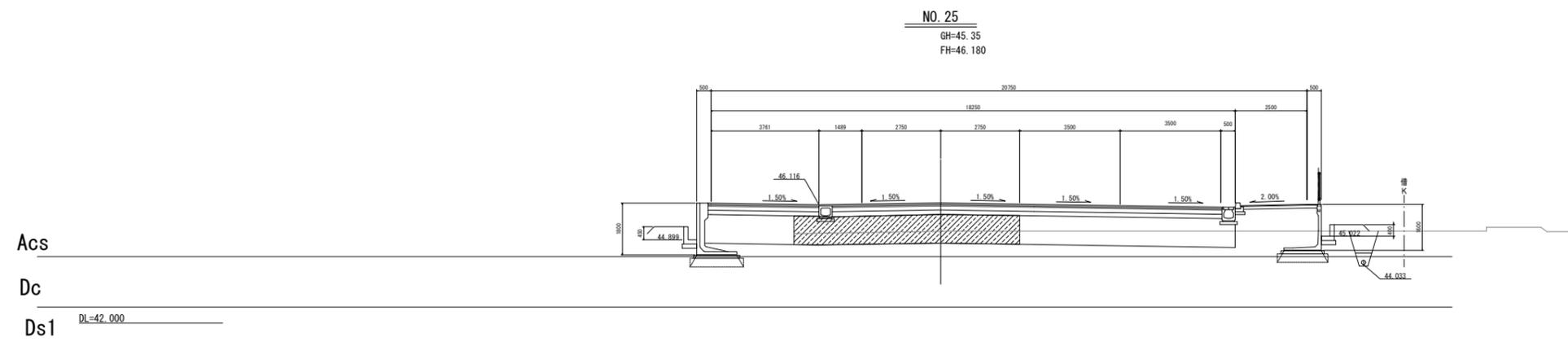
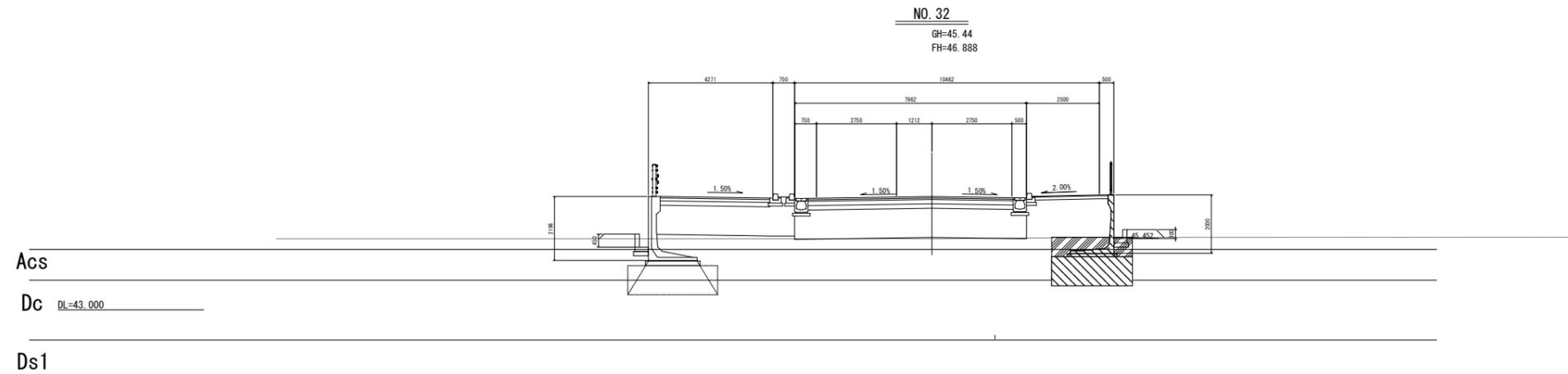
S=1:100



施工年度 設計月	令和7年度	第	号
工事名	伊豆七条高野線ほか4路線道路改良工事(1工区)		
路線(河川)名	市道伊豆七条高野線	大和郡山市	伊豆七条町 地内
図面種類 縮尺	横断図(2) S=1:100		
図面番号	17	葉中	5号
大和郡山市都市建設部建設課			

横断図(3)

S=1:100

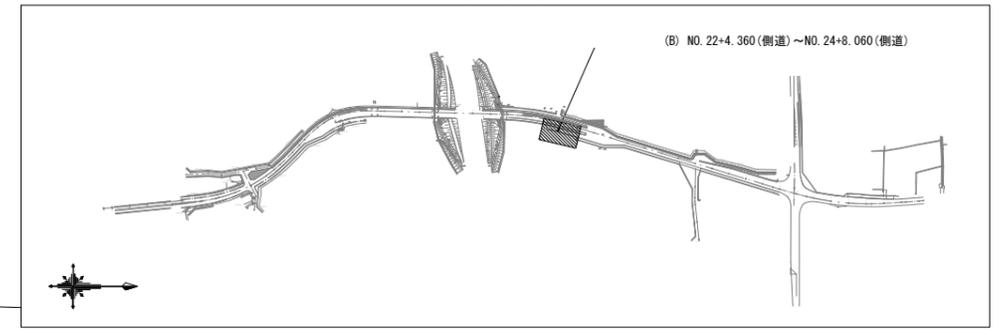


施工年度 設計月	令和7年度	第	号
工事名	伊豆七条高野線ほか4路線道路改良工事(1工区)		
路線(河川)名	市道伊豆七条高野線	大和郡山市	伊豆七条町 地内
図面種類 縮尺	横断図(3) S=1:100		
図面番号	17 葉中 6 号		
大和郡山市都市建設部建設課			

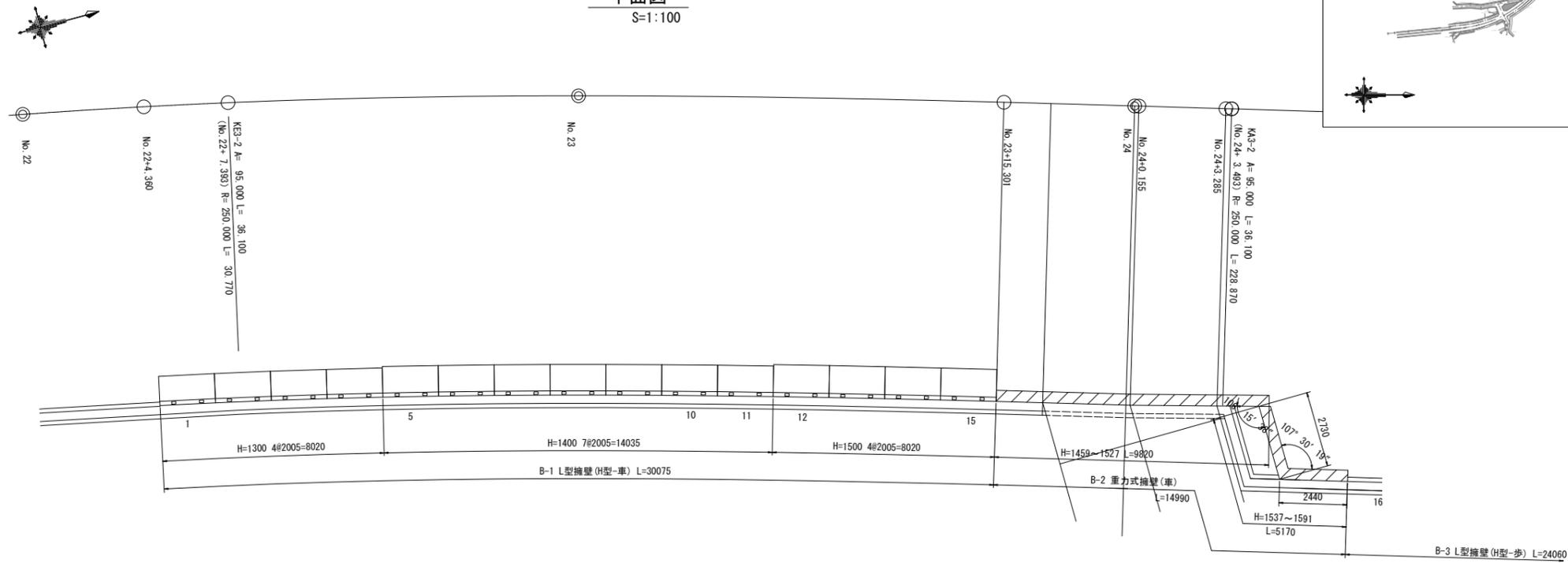
擁壁工展開図 (1)

(B) NO. 22+4.360 (側道) ~ NO. 24+8.060 (側道)

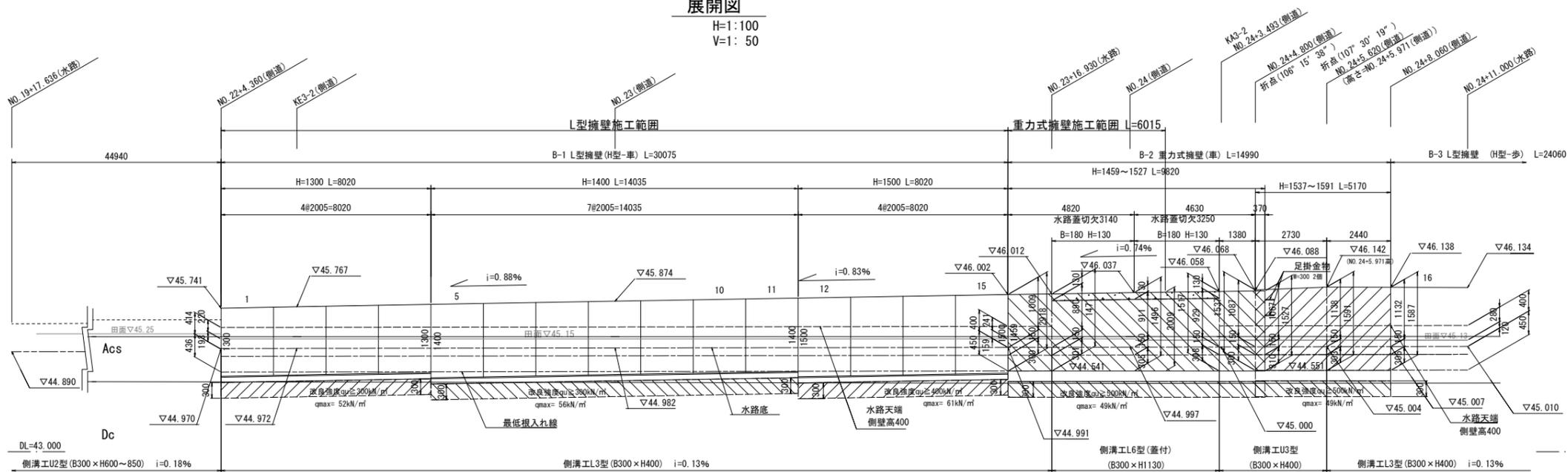
位置図



平面図
S=1:100



展開図
H=1:100
V=1:50



- * 製品の延びは5mm考慮する。
- * 縦壁正面側の目地開きは、必要に応じモルタル処理を行うこと。
- * 製品間はプレートによる連結とする。
ただし、規格変化部等で連結を行わない箇所については埋戻し時の過度な転圧作業等によって生じないように注意すること。
- * 基礎改良地盤の支持力は、平板載荷試験・標準貫入試験等の土質試験を行い確認する。
- * 根入れは所定の深さ以上を確認する。
- * 水抜き穴は発注後、現地の地表高等を勘案して検討する。
- * 交差管渠等がある場合は、構造的な問題がないことを確認する。

施工年度	令和7年度	第	号
設計月			
工事名	伊豆七条高野線ほか4路線道路改良工事(1工区)		
路線(河川)名	市道伊豆七条高野線	大和郡山市	伊豆七条町 地内
施工箇所			
図面種類	擁壁工展開図(1) S=図示		
縮尺			
図面番号	17	葉中	7号
大和郡山市都市建設部建設課			

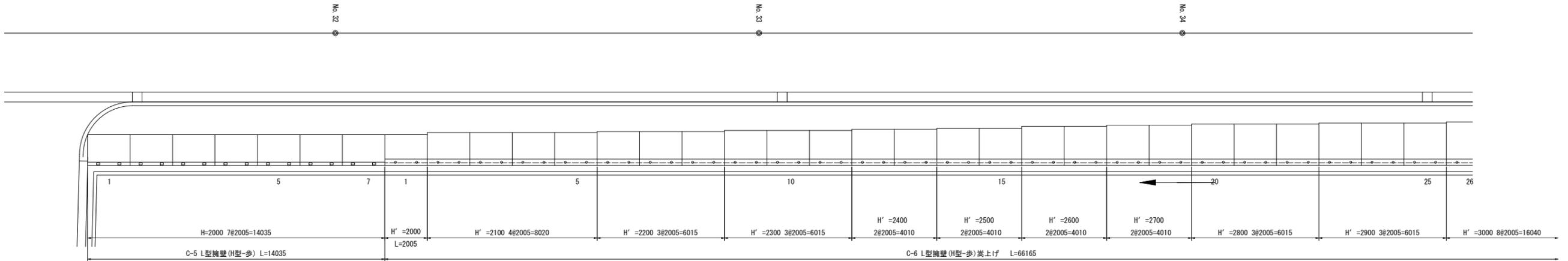
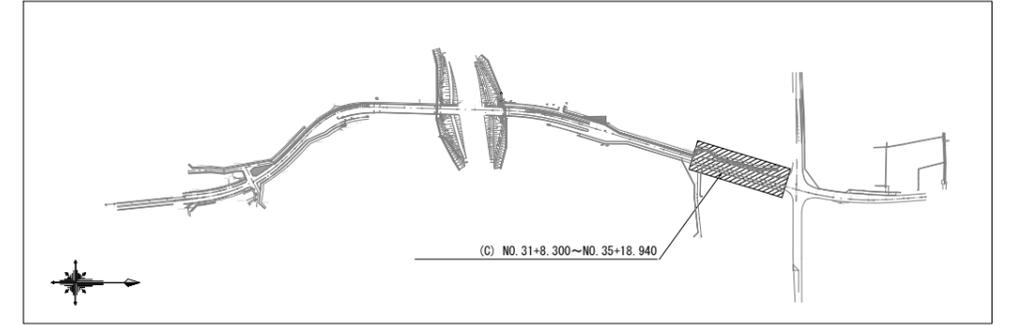
擁壁工展開図 (2)

(C) NO. 31+8.300~NO. 35+18.940 ①

平面図

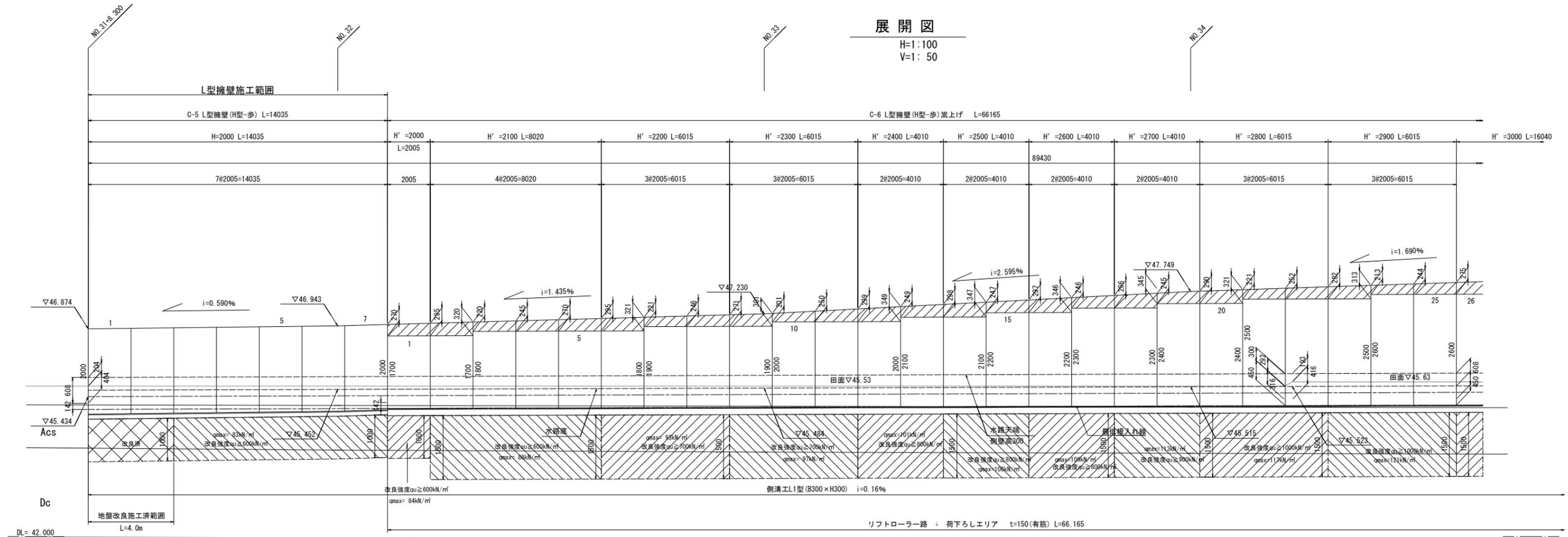
S=1:100

位置図



展開図

H=1:100
V=1:50

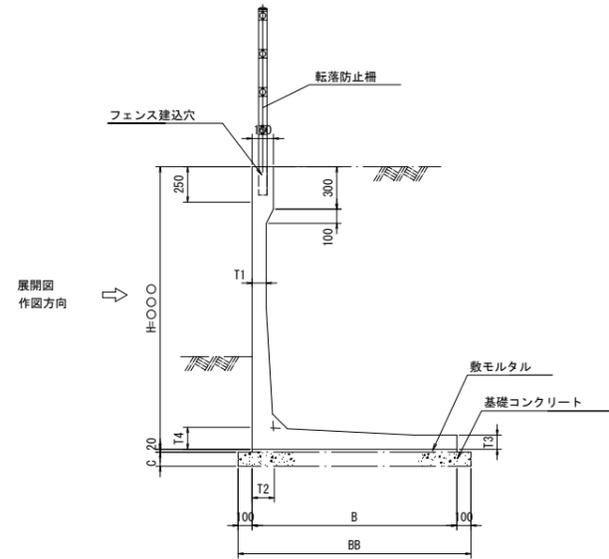


- * 製品の延びは5mm考慮する。
- * 縦壁正面側の目地開きは、必要に応じモルタル処理を行うこと。
- * 製品間はプレートによる連結とする。
- ただし、規格変化部等で連結を行わない箇所については埋戻し時の過度な転圧作業等によつて生じないように注意すること。
- * 基礎改良地盤の支持力は、平板載荷試験・標準貫入試験等の土質試験を行い確認する。
- * 水抜きは所定の深さ以上か確認する。
- * 水抜き穴は発注後、現地の地表高等を勘案して検討する。
- * 交差管渠等がある場合は、構造的な問題がないことを確認する。

施工年度	令和7年度	第	号
設計月			
工事名	伊豆七条高野線ほか4路線道路改良工事 (1工区)		
路線 (河川) 名	市道伊豆七条高野線	大和郡山市	伊豆七条町 地内
施工場所			
図面種類	擁壁工展開図 (2) S = 図示		
縮尺			
図面番号	17 葉中	8	号
大和郡山市都市建設部建設課			

擁壁工構造図 (1)

L型擁壁 (H型) 標準施工断面図
(B-1, -3, -5, -7, C-5)



L型擁壁 (H型-標準) 数量表

名称	規格	種別	製品長
L型擁壁 (粘性土用)	H=1300	標準	2000
	H=1400	標準	2000
	H=1500	標準	2000
	H=2000	標準	2000
合計			

寸法表 (H型-標準) (単位: mm)

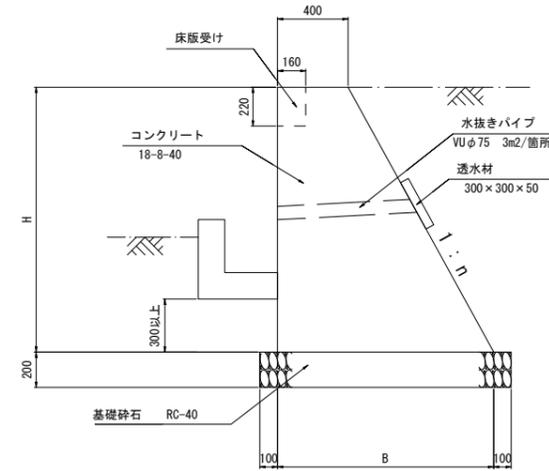
規格 H	B	T1	T2	T3	T4	BB	C
1300	1150	80	90	80	90	1350	100
1400	1200	80	90	80	90	1400	100
1500	1250	100	120	80	120	1450	100
2000	1500	100	150	100	150	1700	100

設計条件表

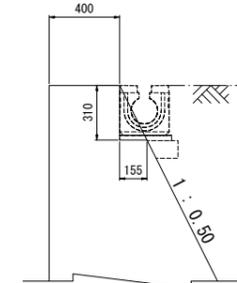
項目	単位	数値	
上 載 荷 重	kN/m ²	10.0	
防護柵	水平荷重	kN/m	0.39
	鉛直荷重	kN/m	0.59
	作用高	m	1.10
単位体積重量	鉄筋コンクリート	kN/m ³	24.5
	土	kN/m ³	19.0
許容応力度	コンクリートの設計基準強度	N/mm ²	30.0
	コンクリートの曲げ圧縮応力度	N/mm ²	10.0
	コンクリートのせん断応力度	N/mm ²	0.25
	鉄筋引張応力度 (SD295同等以上)	N/mm ²	160.0
鉄筋かぶり (純かぶり)	mm	20.0以上	
土の内部摩擦角	—	30.0°	
基礎地盤との摩擦係数	—	0.5	
安全性の照査	常時	転倒	偏心距離 $e \leq B/6$
		滑動	安全率 $F \geq 1.5$
	防護柵検討時	転倒	偏心距離 $e \leq B/3$
		滑動	安全率 $F \geq 1.2$

車道重力式擁壁工

S=1:20



D-1 擁壁天端形状

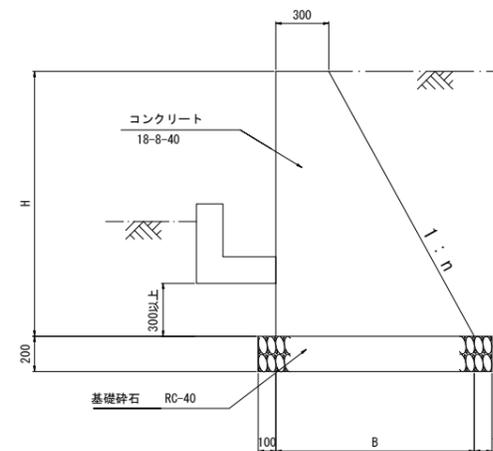


寸法表 (車道用重力式擁壁工)

擁壁タイプ	擁壁No.	寸法 (mm)			摘要
		H	n		
H=1.00	D-1 (G)	832 ~ 860	0.50		816 ~ 830
H=1.70	B-2	1581 ~ 1677	0.55		1270 ~ 1322

歩道用重力式擁壁工

S=1:20



寸法表 (歩道用重力式擁壁工)

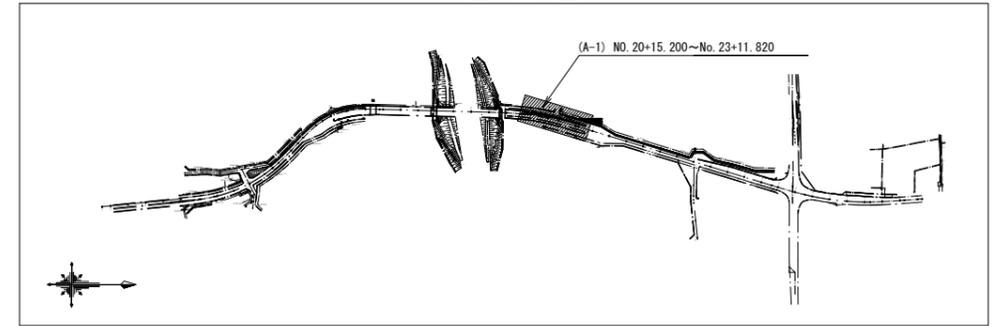
擁壁タイプ	擁壁No.	寸法 (mm)			摘要
		H	n	B	
H=1.10	A-2	1077 ~ 853	0.40	731 ~ 641	

施工年度 設計月	令和7年度	第	号
工事名	伊豆七条高野線ほか4路線道路改良工事 (1工区)		
路線 (河川) 名 施工場所	市道伊豆七条高野線	大和郡山市 伊豆七条町 地内	
図面種類 縮尺	擁壁工構造図 (1)		
図面番号	17	葉中	9号
大和郡山市都市建設部建設課			

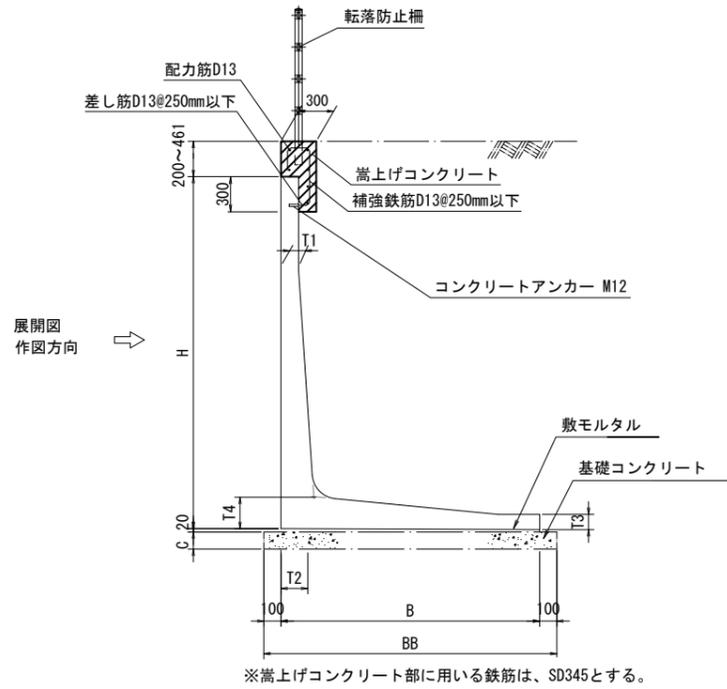
擁壁工構造図 (2)

(A-1) NO. 20+15.200~No. 23+11.820

位置図



L型擁壁 (G型-歩) 施工断面図



L型擁壁 (G型-歩) A-1数量表

名称	規格	種別	製品長
L型擁壁 (粘性土用)	H-1000	タイプ4 (500カットタイプ)	1997
	H-1250	タイプ4 (500カットタイプ)	1997
	H-1500	タイプ4 (500カットタイプ)	1997
	H-1750	タイプ4 (500カットタイプ)	1997
	H-2000	タイプ4 (500カットタイプ)	1997
	H-2250	タイプ4 (500カットタイプ)	1997
	H-2500	タイプ4 (500カットタイプ)	1997
合計			

寸法表 (タイプ4)

(単位:mm)

規格 H	B	T1	T2	T3	T4	BB	C
1000	1150	100	130	90	130	1350	100
1250	1300	100	150	90	150	1500	100
1500	1450	100	170	90	170	1650	100
1750	1600	100	190	100	190	1800	100
2000	1750	100	210	100	210	1950	100
2250	1900	100	230	100	230	2100	100
2500	2050	100	250	100	250	2250	100

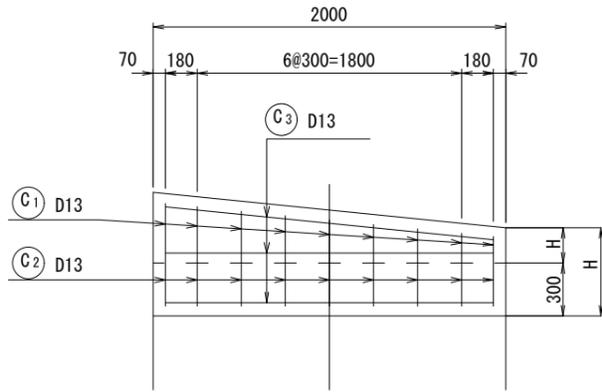
設計条件表

項目	単位	数値
上 載 荷 重	kN/m ²	10.0
単位体積重量	鉄筋コンクリート	kN/m ³ 24.5
	土	kN/m ³ 19.0
許容応力度	コンクリートの設計基準強度	N/mm ² 35.0
	コンクリートの曲げ圧縮応力度	N/mm ² 12.0
	コンクリートのせん断応力度	N/mm ² 0.26
	鉄筋引張応力度 (SD295同等以上)	N/mm ² 160.0
鉄筋かぶり (純かぶり)	mm	20.0以上
土の内部摩擦角	—	30.0°
基礎地盤との摩擦係数	—	0.5
安全性の照査	転倒	偏心距離 e ≤ B/6
	滑動	安全率 F ≥ 1.5

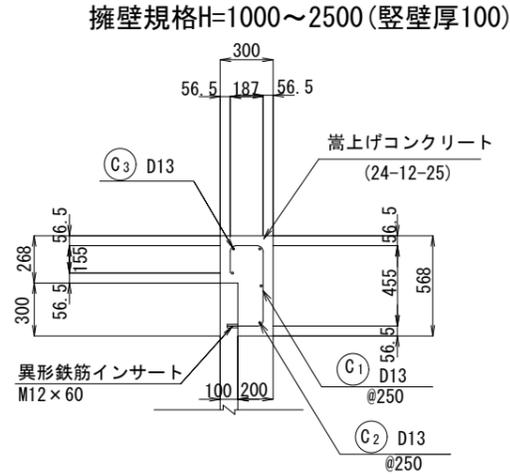
施工年度	令和7年度	第	号
設計月			
工事名	伊豆七条高野線ほか4路線道路改良工事 (1工区)		
路線 (河川) 名	市道伊豆七条高野線	大和郡山市	伊豆七条町 地内
施工場所			
図面種類	擁壁工構造図 (2)		
縮尺			
図面番号	17 葉中	11 号	
大和郡山市都市建設部建設課			

擁壁工構造図 (3)

嵩上げコンクリート正面図 S=1:30

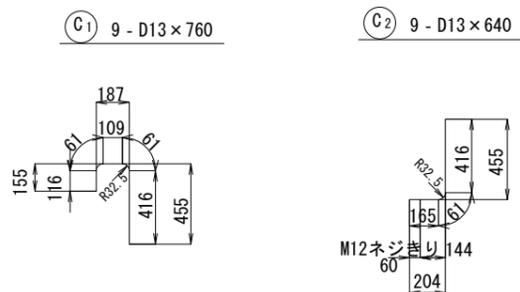


嵩上げコンクリート断面図 S=1:30

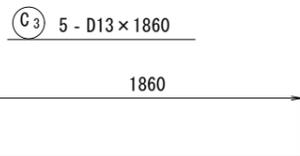


鉄筋加工図 S=1:20
2.0m当り

擁壁規格H=1000~2500 (堅壁厚100)



※曲げ半径Rは内径寸法となる

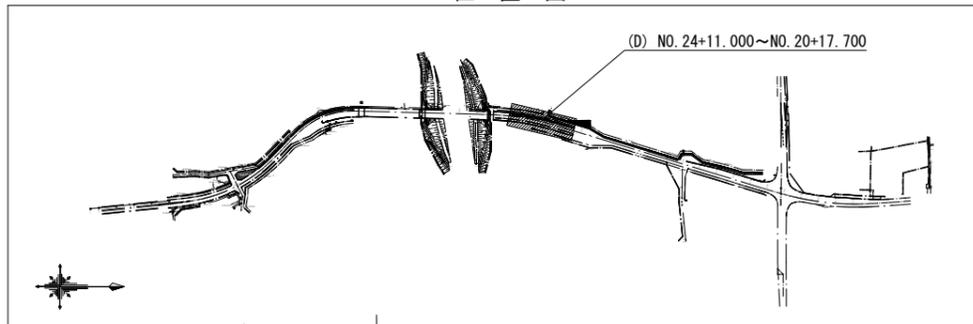


鉄筋表 擁壁規格H=1000~2500 (堅壁厚100) 2.0m当り

記号	径	長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質量 (kg)	摘要
C1	D13	760	9	0.995	0.756	7	└
C2	D13	640	9	0.995	0.637	6	└ (M12ネジきり)
C3	D13	1860	5	0.995	1.851	9	—
				D13	22	kg	
				合計	22	kg	
インサート M12×60					9	個	

施工年度 設計月	令和7年度	第	号
工事名	伊豆七条高野線ほか4路線道路改良工事 (1工区)		
路線 (河川) 名	市道伊豆七条高野線	大和郡山市	伊豆七条町 地内
図面種類 縮尺	擁壁工構造図 (3)		
図面番号	17	葉中	12号
大和郡山市都市建設部建設課			

位置図



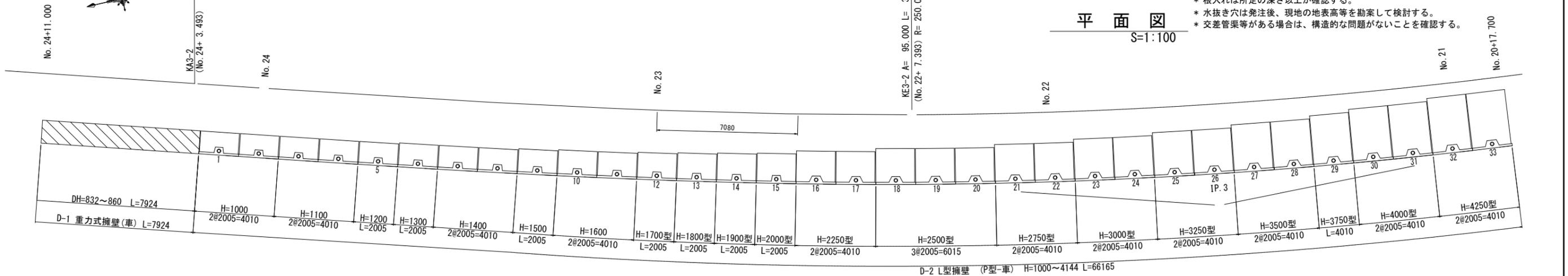
擁壁工展開図 (4)

(D) NO. 24+11.000~NO. 20+17.700

- * 由線部製品の延びは5mm考慮する。
- * 縦壁正面側の目地開きは、必要に応じモルタル処理を行うこと。
- * 製品間はジョイントによる連結とする。
ただし、規格変化部等で連結を行わない箇所については埋戻し時の過度な転圧作業等によってずれが生じないように注意すること。
- * 基礎改良地盤の支持力は、平板載荷試験・標準貫入試験等の土質試験を行い確認する。
- * 根入れは所定の深さ以上を確認する。
- * 水抜き穴は発注後、現地の地表高等を勘案して検討する。
- * 交差管渠等がある場合は、構造的な問題がないことを確認する。

平面図

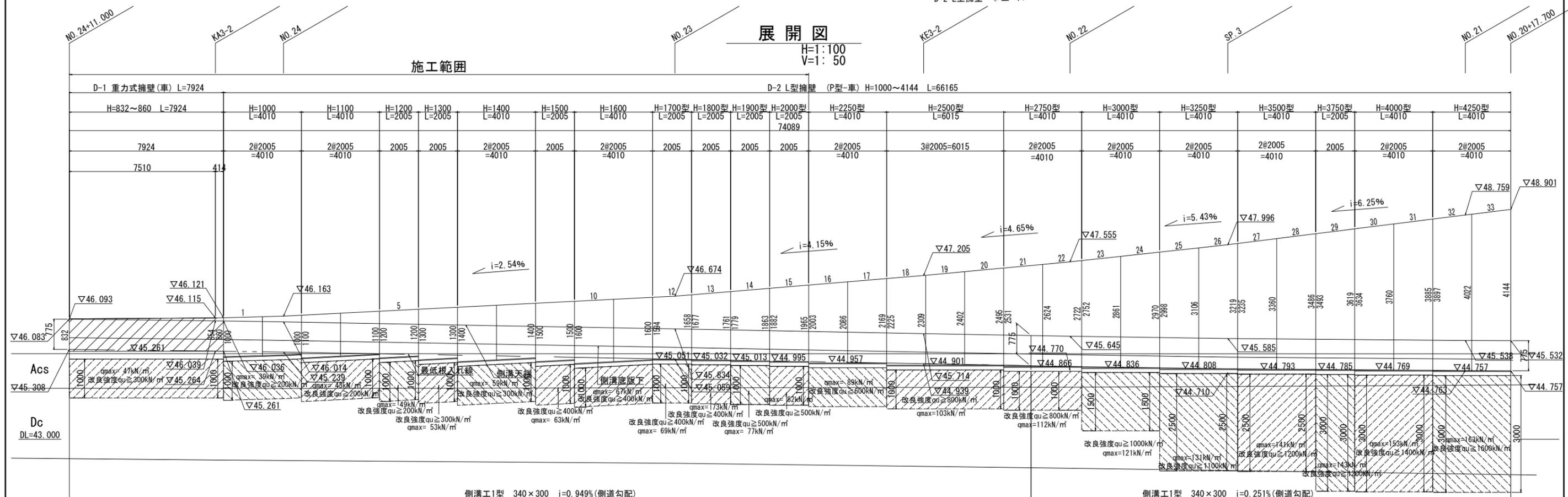
S=1:100



展開図

H=1:100
V=1:50

施工範囲



側溝工1型 340×300 i=0.949% (側道勾配)

側溝工1型 340×300 i=0.251% (側道勾配)

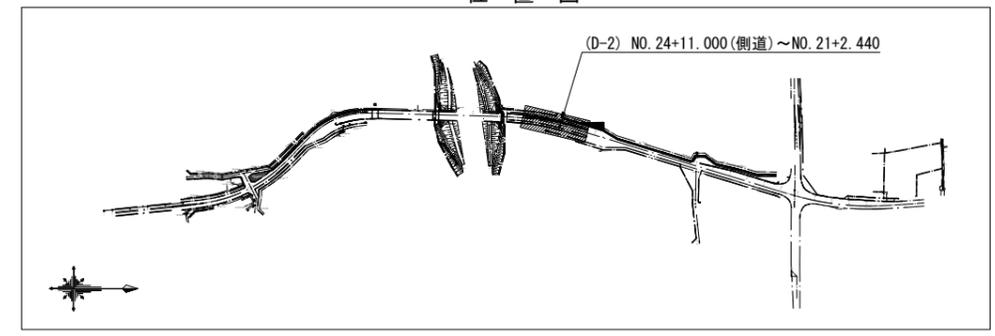
Ds1

施工年度	令和7年度	第	号
設計月			
工事名	伊豆七条高野線ほか4路線道路改良工事(1工区)		
路線(河川)名	市道伊豆七条高野線	大和郡山市	
施工場所	伊豆七条町 地内		
図面種類	擁壁工展開図(4) S=図示		
縮尺			
図面番号	17	葉中	13
大和郡山市都市建設部建設課			

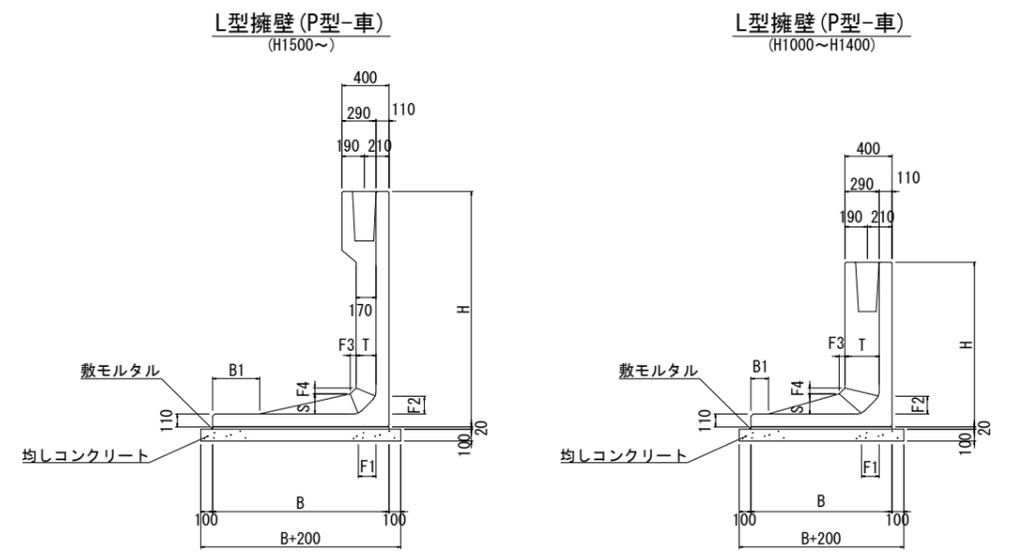
擁壁工構造図 (4)

(D) NO. 24+11.000~NO. 21+2.440

位置図



標準断面図



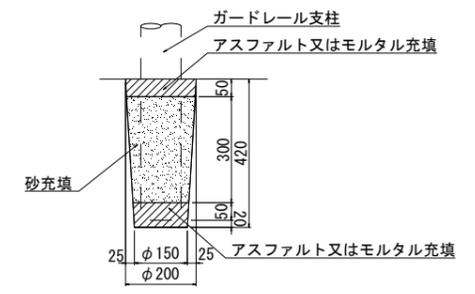
寸法表

サイズ H × 公称長さ	寸法仕様 (mm)									
	B	B1	T	S	F1	F2	F3	F4	R	G
1000 × 2000	1150	100	290	170	150	150	50	50	400	50
1100 × 2000	1150	100	290	170	150	150	50	50	400	50
1200 × 2000	1150	100	290	170	150	150	50	50	400	50
1300 × 2000	1200	150	290	170	150	150	50	50	400	50
1400 × 2000	1200	150	290	170	150	150	50	50	400	50
1500 × 2000	1250	150	170	170	150	150	50	50	400	50
1600 × 2000	1300	200	170	170	150	150	50	50	400	50
1700 × 2000	1350	250	170	170	150	150	50	50	400	50
1800 × 2000	1400	300	170	170	150	150	50	50	400	50
1900 × 2000	1450	350	170	170	150	150	50	50	400	50
2000 × 2000	1500	400	170	170	150	150	50	50	400	50

製品数量表 (右側 D-2)

製品番号	サイズ H × L	規格	数量	使用型枠	一式当り 摘要
L型擁壁 (P型-車)					
D-2_1~2	1000 × 2000	標準	2本		
D-2_3~4	1100 × 2000	標準	2本		
D-2_5	1200 × 2000	標準	1本		
D-2_6	1300 × 2000	標準	1本		
D-2_7~8	1400 × 2000	標準	2本		
D-2_9	1500 × 2000	標準	1本		
D-2_10~11	1600 × 2000	標準	2本		
D-2_12	1594 1658 × 2000	天端斜角	1本	H=1700型	
D-2_13	1677 1761 × 2000	天端斜角	1本	H=1800型	
D-2_14	1779 1863 × 2000	天端斜角	1本	H=1900型	
D-2_15	1882 1965 × 2000	天端斜角	1本	H=2000型	

ガードレール穴処理図



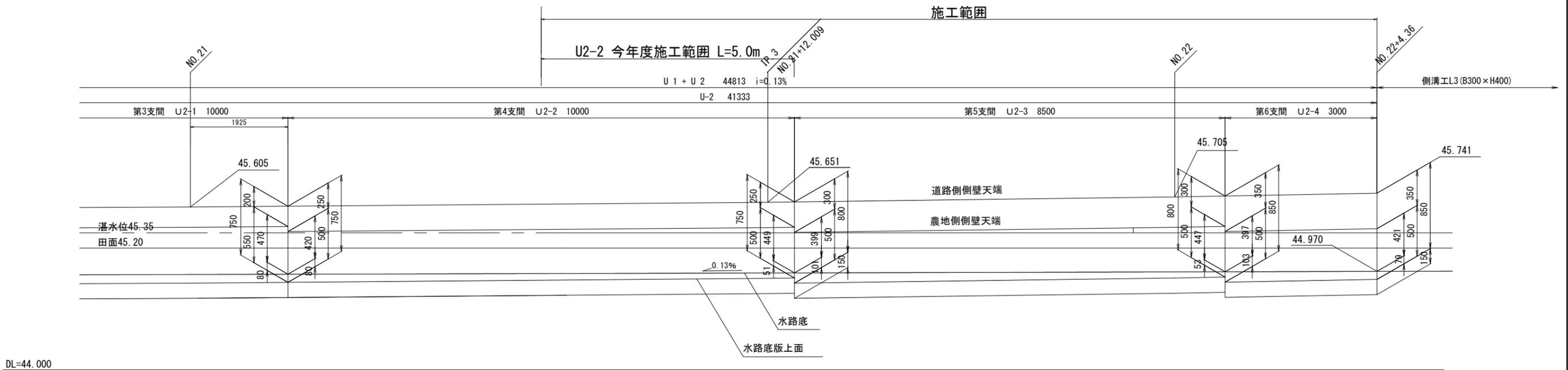
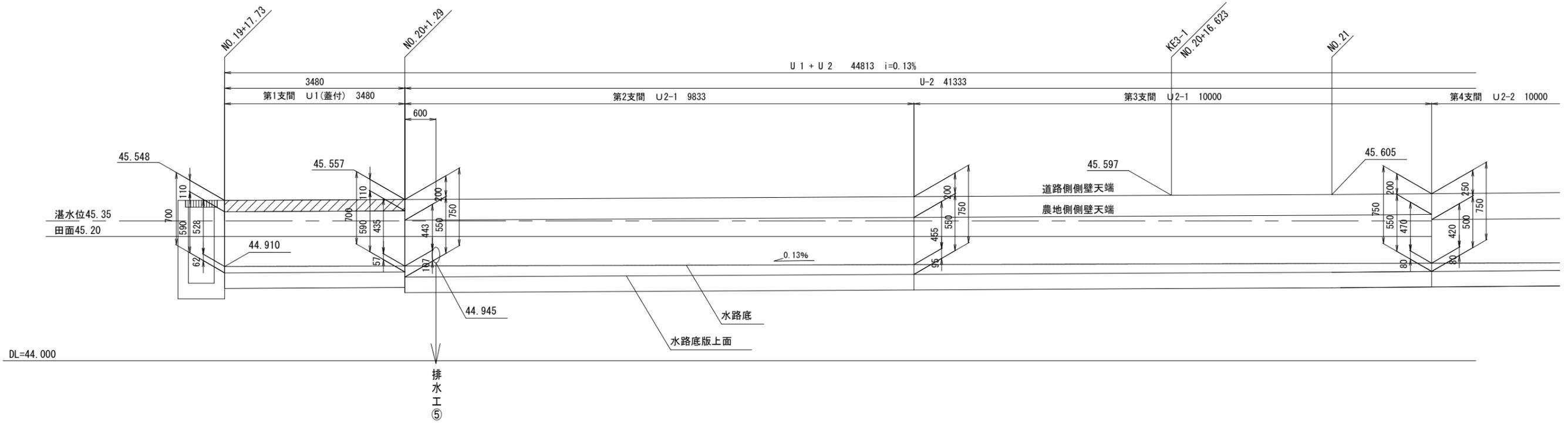
設計条件表

項目	目	単位	数値
上 載 荷 重	水平荷重	kN/m ²	10.0
	前輪荷重	kN	30.00
	作用高	m	0.60
	鉄筋コンクリート	kN/m ³	24.5
単位体積重量	土	kN/m ³	19.0
	コンクリートの設計基準強度	N/mm ²	30.0
許容応力度	コンクリートの曲げ圧縮応力度	N/mm ²	10.0
	コンクリートのせん断応力度	N/mm ²	0.25
	鉄筋引張応力度 (SD295同等以上)	N/mm ²	160.0
	コンクリートの曲げ圧縮応力度	N/mm ²	15.0
	コンクリートのせん断応力度	N/mm ²	0.375
	鉄筋引張応力度 (SD295同等以上)	N/mm ²	270.0
鉄筋かぶり (純かぶり)	mm	20.0以上	
土の内部摩擦角	—	30.0°	
基礎地盤との摩擦係数	—	0.5	
安全性の照査	常時	転倒 偏心距離	e ≤ B/6
		滑動 安全率	F ≥ 1.5
	衝突荷重時	転倒 偏心距離	e ≤ B/3
		滑動 安全率	F ≥ 1.2

施工年度	令和7年度	第	号
設計月			
工事名	伊豆七条高野線ほか4路線道路改良工事 (1工区)		
路線 (河川) 名	市道伊豆七条高野線	大和郡山市	伊豆七条町 地内
施工場所			
図面種類	擁壁工構造図 (4)		
縮尺			
図面番号	17 葉中	14 号	
大和郡山市都市建設部建設課			

側溝展開図

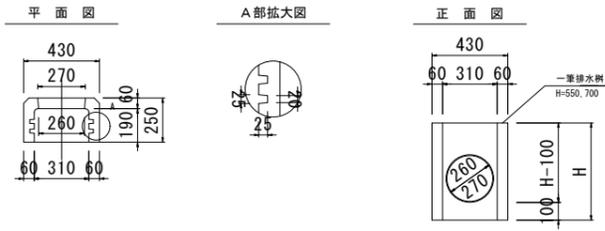
側溝工 U2型 展開図 V=1:20 H=1:40



施工年度 設計月	令和7年度	第	号
工事名	伊豆七条高野線ほか4路線道路改良工事(1工区)		
路線(河川)名	市道伊豆七条高野線	大和郡山市 伊豆七条町 地内	
図面種類	側溝展開図 図示		
縮尺			
図面番号	17 葉中	15 号	
大和郡山市都市建設部建設課			

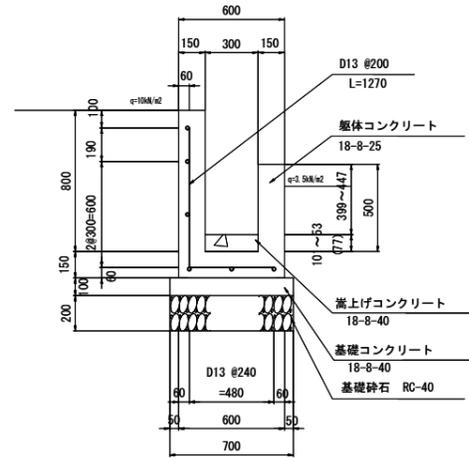
道路構造図

一筆マス



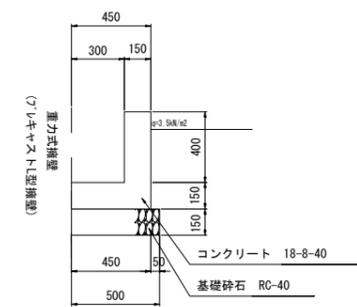
側溝工 U2-3型

U-B300×H800, H2_500



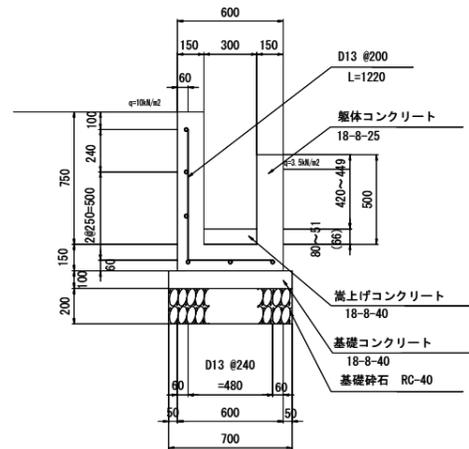
側溝工 L3型

L-B300×H400



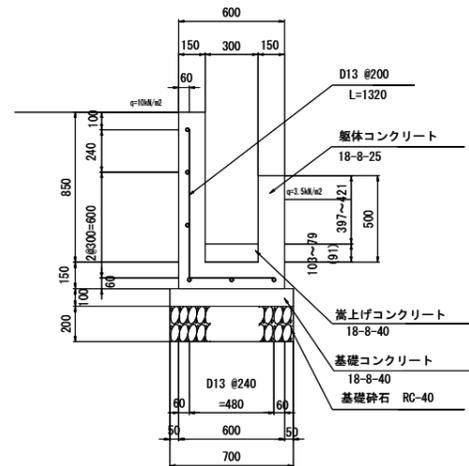
側溝工 U2-2型

U-B300×H750, H2_500



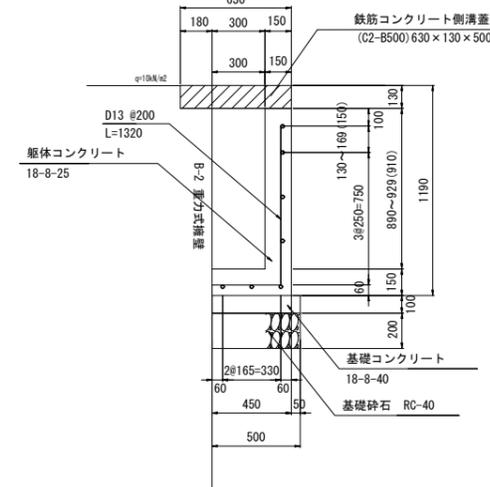
側溝工 U2-4型

U-B300×H850, H2_500



側溝工 L6型

L-B300×H910

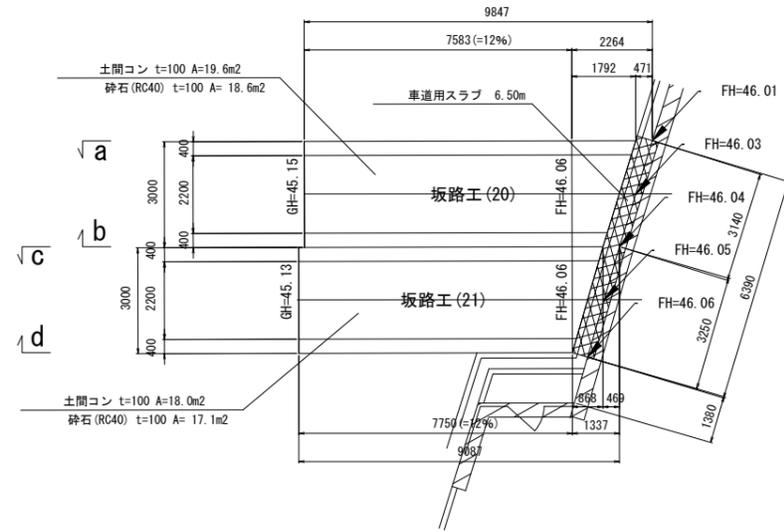


施工年度 設計月	令和7年度	第	号
工事名	伊豆七条高野線ほか4路線道路改良工事(1工区)		
路線(河川)名 施工場所	市道伊豆七条高野線	大和郡山市 伊豆七条町	地内
図面種類 縮尺	道路構造図 図示		
図面番号	17	葉中	16号
大和郡山市都市建設部建設課			

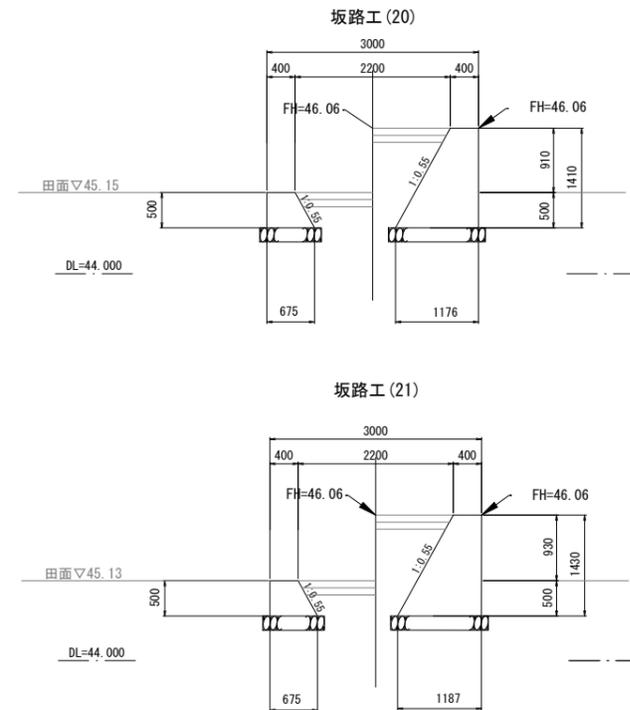
坂路工計画図

坂路工 (20) (21) (NO. 24 右側)

平面図
S=1:100



断面図
S=1:50

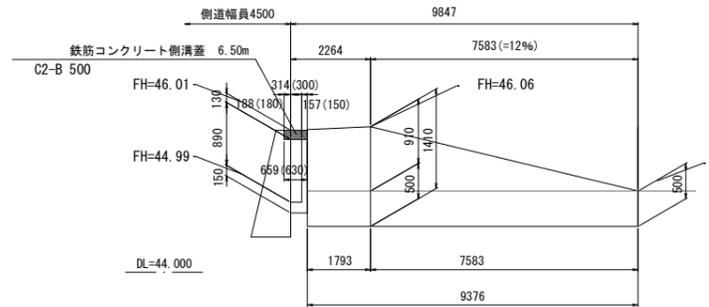


展開図

H=1:100
 V=1:50

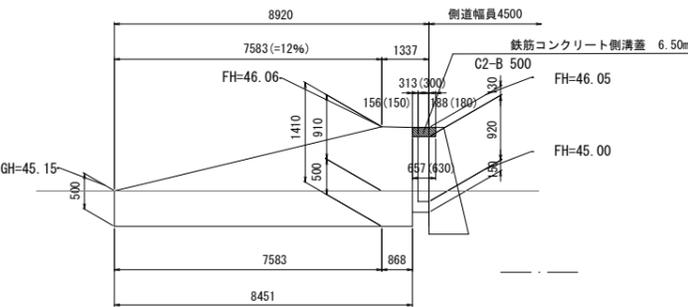
No. 24
 KA3-2

a-a

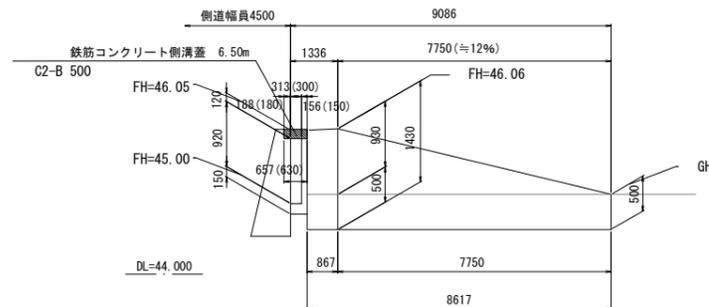


坂路工 (20)

b-b

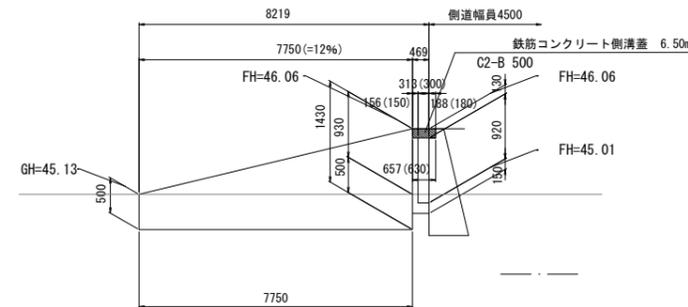


c-c



坂路工 (21)

d-d



※鉄筋コンクリート側溝蓋は国土交通省規格 (C2-B) を参考に設計図としたが他の製品の使用を妨げるものではない。

施工年度 設計月	令和7年度	第	号
工事名	伊豆七条高野線ほか4路線道路改良工事 (1工区)		
路線 (河川) 名	市道伊豆七条高野線	大和郡山市	伊豆七条町 地内
図面種類 縮尺	坂路計画図 図示		
図面番号	17 葉中	17	号
大和郡山市都市建設部建設課			